

# 人権啓発DVD一覧

令和7(2025)年4月

ぜひ、ご活用  
ください♪



大阪市人権啓発  
マスコットキャラクター  
「にっこりな」

大阪市人権啓発・相談センター

## 1. 利用について

- ・ 貸し出しを希望される方は、事前に電話またはファックス、電子メールで貸し出し状況を確認のうえ、予約していただき、大阪市人権啓発・相談センターまでお越しください。
- ・ 郵送による貸し出し・返却はできません。
- ・ 貸し出し申込は、「人権啓発用 映像ソフト利用申込書」を提出してください。

## 2. 貸し出し期間について

- ・ 9開庁日(土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日))を除く9日間)以内とします。

## 3. 使用上の注意

- ・ DVDは大切に取り扱いってください。
- ・ DVDを破損・紛失した場合は、同じDVDを弁償していただくことがありますのでご了承ください。(著作権処理のため、市販のものより高額になります。)
- ・ DVDをご利用中にデッキの故障などが生じても、責任は負いかねます。
- ・ 複製、改変、放送、有料上映、又貸しはししないでください。(著作権法で禁止されていますので、違反した時には損害賠償を請求されます。)

## 4. 返却について

- ・ 返却のときは、利用報告書を必ず提出してください。
- ・ 期日までに必ず返却してください。

## 5. その他

- ・ 上記の注意が守られない場合は、DVDの貸し出しをお断りすることがあります。
- ・ 利用申込書、利用報告書などの様式は大阪市ホームページに掲載しています。

<https://www.city.osaka.lg.jp/shimin/page/0000017755.html>

## 6. 予約・お申込み先

### 大阪市人権啓発・相談センター

大阪市西区立売堀4丁目10番18号 阿波座センタービル1階

電話:06-6532-7631 ファックス:06-6532-7640

### 【貸し出し日時】

月曜日～金曜日(祝日を除く) 9時～17時30分

※年末年始(12月29日～1月3日)は休館

# —目 次—

※タイトルをクリックすると該当ページに移動します

|                               |          |
|-------------------------------|----------|
| 令和 7 年 4 月新着分                 | ..... 3  |
| I 一般向け                        |          |
| A 女性                          | ..... 6  |
| B 高齢者                         | ..... 7  |
| C 子ども                         | ..... 9  |
| D 障がいのある人                     | ..... 11 |
| E 外国人                         | ..... 15 |
| F 同和問題（部落差別）                  | ..... 16 |
| G 職場・企業における人権                 | ..... 20 |
| H LGBTなどの性的少数者・ジェンダー          | ..... 30 |
| I さまざまな人権課題（犯罪被害者、ハンセン病、人権一般） | ..... 32 |
| II 子ども向け                      |          |
| J いじめ                         | ..... 38 |
| K インターネットの使い方                 | ..... 40 |
| L その他                         | ..... 43 |

令和7年4月 新着分

| 番号  | 題 名                                 | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 制作年  | 字幕 | 副音声 | 解説書    | ジャンル         |
|-----|-------------------------------------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|-----|--------|--------------|
| B14 | おばあちゃんは認知症<br>～お兄ちゃんからの手紙～          | 15分  | 認知症の症状が進んだおばあちゃん、部活動も勉強も上手くいかず自分を見失っていた中学生の男の子とその家族、先の戦争で若くして亡くなったおばあちゃんの兄たちが織り成す物語を通して、認知症の人との接し方、相手を思いやることの大切さ、命と平和の尊さを伝えるアニメーション作品です。                                                                                                                                                                                                                                                  | 令和6年 | 有り | 有り  | 無し     | B 高齢者        |
| C16 | あなたのいる庭                             | 35分  | 社会には、虐待や貧困、死別など様々な理由で保護者と暮らせず、児童養護施設など社会的養護のもとで暮らしているこどもたち、そして社会的養護下から自立したが、家族からのサポートを得られずに生きる人たち（ケアリーバー）がいます。社会的養護の現状や実態を知る人は少なく、世間からの無理解と偏見にさらされ、居場所を見い出せず、進学や就職など生きる上で様々な困難に直面している現状があります。次代の社会を担うこどもたちが自分らしく幸せに成長でき、暮らせるように、社会全体で支えていかなければなりません。「こどもの人権」について改めて考え、誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざすことを目的として制作された人権啓発ドラマです                                                                     | 令和6年 | 有り | 有り  | 有り     | C 子ども        |
| D32 | 心のバリアフリーをめざして<br>合理的配慮と職場のコミュニケーション | 35分  | 令和6年4月から改正障害者差別解消法が施行され、行政機関だけでなく民間の事業者にも障害者への合理的配慮の提供が義務化されました。法律の背景には、障害の有無や性別、年齢等に関係なく、誰もがいきいきと人生を送ることができる、共生社会の実現という国の目標があります。<br>共生社会の実現のためには、障害者が日々の生活で遭遇する様々な社会的障壁（バリア）を取り除く必要があります。そのための一つの方法が、合理的配慮の提供です。私たちの職場でも障害者が皆さんと同じスタートラインに立ち、公平・公正な機会を得るためには、合理的配慮の提供が欠かせません。<br>合理的配慮を行うために大切なのは、障害者一人一人が何を求めているのかを知ることです。この教材では、視覚障害、聴覚障害、肢体不自由について、基本的な知識を解説して、合理的配慮の具体的なケースをご紹介します。 | 令和6年 | 有り | 有り  | DVDに収録 | D 障がいのある人    |
| D33 | 交わす言葉 通う心<br>障害のある人と共に生きる           | 23分  | 社会には、障害のある人が不便に感じる場面がまだまだ存在します。ですがそれは障害がハンデなのではなく、社会の側にバリアがあるのです。本作では障害を持つ3人の当事者にお話を聞き、障害のあるなしに関係なく、誰もが平等に自分らしく生きる社会のために大切なことを考えます。<br><br>視覚障害（約8分）・内部障害（約6分）・車いすユーザー（約5分）                                                                                                                                                                                                               | 令和6年 | 有り | 有り  | 無し     | D 障がいのある人    |
| F38 | いつの間にか拡散<br>ネットに潜む部落差別              | 21分  | 近年では、情報化社会の進展により私たちの生活は大きく変化し、それに伴い差別の形態も変わってきました。インターネット上では、電子掲示板やSNS、動画投稿サイトなどにおいて、プライバシーの侵害や名誉棄損、差別的な書き込みなどが全国的に発生しています。 部落差別（同和問題）に関しては、SNSで「〇〇地区は、同和問題・被差別部落である」と書き込んだり、動画投稿サイトでは、特定の地域を撮影した動画に「ここは被差別部落であった」という旨のテロップやナレーションを入れて公開したりする行為が増えて、大きな社会問題となっています。<br>そこでこの作品では、インターネットに潜む差別意識を解消するにはどのような対策を講じるべきかを示し、部落差別に負けない力をつける必要性を訴えていきます。                                        | 令和6年 | 有り | 無し  | 無し     | F 同和問題（部落差別） |

令和7年4月 新着分

| 番号  | 題 名                                         | 収録<br>時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 制作年          | 字幕 | 副音声 | 解説書        | ジャンル                          |
|-----|---------------------------------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|----|-----|------------|-------------------------------|
| F39 | 反対する理由<br>結婚差別を乗り越えて                        | 21分      | 結婚とは「両性の合意のみに基いて成立」するものであると、憲法にも定められています。しかし、被差別部落出身者との結婚に関する差別意識は、現在も根強く残っている状況です。<br>交際相手が同和地区出身者の場合は結婚しないと考える人や、反対の意思を示す親族が未だに存在するのです。また、親や親族の中には、調査会社などを通じて、相手が被差別部落出身かどうか身元調査する例も少なくありません。<br>私たちの社会には、依然として家柄や出身などを重視する人がいて、こうしたことにこだわるものの見方や考え方が、部落差別（同和問題）を始めとする様々な差別を生む土壌となっています。このドラマは、実際に起きた複数の事例をもとに描かれています。 | 令和<br>6<br>年 | 有り | 無し  | 無し         | F 同和<br>問題<br>（部落<br>差別）      |
| F40 | 部落の心を伝えたいシリーズ 第34巻<br>つながる力の向こう側～坂田かおり～     | 26分      | このビデオシリーズを観て、自らも立ち上がった坂田かおりさん（57）。<br>講演や人権冊子作成など幅広い啓発活動が続けてきた。<br>二人の亡兄の結婚差別体験、子育てで学んだ障害者差別問題、識字教室で向き合った外国人差別……<br>自身の部落問題からスタート、今、あらゆる人権問題と向き合う。「誰もがありのまま生きられる社会」を作りたい。<br>2年前に始めた「子ども・みんなの食堂」は長年の思いから生まれた。部落の内と外の壁を突き崩し繋がりを作ることを通して、差別をしない子どもづくり・地域づくりを目指すリアルな実践だ。溢れる強い思いが紡ぎ出す言葉に多くの人が勇気づけられている。                      | 令和<br>6<br>年 | 有り | 無し  | 無し         | F 同和<br>問題<br>（部落<br>差別）      |
| G91 | マルっとわかる！職場のハラスメント<br>パワハラ、セクハラからモラハラ、カスハラまで | 34分      | 職場で気になる様々なハラスメント。法律によって事業主が対策を講じることが求められているハラスメントとそれ以外とに分けて考え方を整理し、事例と開設で考える教材です。<br><br>【主な内容】<br>パワハラ（暴言、LGBTQのアウティング）／セクハラ（肩もみ、疑似恋愛、宴会での不倫自慢ほか）／マタハラ（制度利用への嫌がらせ型、状態への嫌がらせ型）／カスハラ（B to Bの精神的な攻撃）／モラハラ（上司によるいじり）                                                                                                        | 令和<br>6<br>年 | 有り | 無し  | DVDに<br>収録 | G 職<br>場・企<br>業にお<br>ける人<br>権 |
| G92 | ビジネスと人権<br>第1巻 ビジネスと人権 マルっと理解<br>しよう！       | 36分      | 「ビジネスと人権」とは何か、どうして注目されているのかを、背景となる歴史や世界の事情から見ていきます。SDGsとの関係や、「ビジネスと人権」に取り組むメリットなどにも言及した教材です。<br><br>【主な内容】<br>ビジネスと人権が注目される背景／ビジネスと人権に関する指導原則／企業に求められる人権尊重の取り組み-人権デュー・ディリジェンス／人権リスクへの取り組みの充実によるポジティブな影響／SDGsとビジネスと人権の関係                                                                                                  | 令和<br>6<br>年 | 有り | 無し  | DVDに<br>収録 | G 職<br>場・企<br>業にお<br>ける人<br>権 |
| G93 | ビジネスと人権<br>第2巻 ビジネスと人権 あなたならどう<br>する？       | 38分      | ビジネスと人権への取り組みは、決まった専門部署だけに求められているではありません。もし自分の仕事の中で気になることに遭遇したとき、どのように考えて行動すればよいのかを3つの事例を通して考える教材です。<br><br>【主な内容】<br>ビジネスと人権が注目される背景／企業が尊重すべき人権人権リスクの25分野／企業が人権への影響を配慮すべき状況／事例マンガ 新商品に児童労働の疑いのある原料が使われると知ったら？ほか                                                                                                         | 令和<br>6<br>年 | 有り | 無し  | DVDに<br>収録 | G 職<br>場・企<br>業にお<br>ける人<br>権 |

令和7年4月 新着分

| 番号  | 題 名                                                          | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 制作年  | 字幕 | 副音声 | 解説書    | ジャンル                          |
|-----|--------------------------------------------------------------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|-----|--------|-------------------------------|
| G94 | カスタマーハラスメント<br>第1巻 企業に求められるカスタマーハラスメント対策                     | 34分  | パソコン修理店の店頭を舞台にした事例ドラマで展開。普通のお客にカスハラのスィッチが入る場面などから、カスハラとは何か、現場でどのように対応すべきかなどを学ぶ教材です。<br><br>【主な内容】<br>カスハラ の定義と判断ポイント／現場でのクレーム初期対応／不当クレームへの対応／取引先から下請けへのカスハラ (BtoB)                                                                                                                                                                                                                             | 令和6年 | 有り | 無し  | DVDに収録 | G 職場・企業における人権                 |
| G95 | カスタマーハラスメント<br>第2巻 公務職場のカスタマーハラスメント対策                        | 33分  | 市役所の窓口を舞台にした事例ドラマで展開。普通の利用者にカスハラのスィッチが入る場面などから、公務職場におけるカスハラと現場で取るべき対応について学ぶ教材です。<br><br>【主な内容】<br>カスハラ の定義と判断ポイント／現場でのクレーム初期対応／不当クレームへの対応                                                                                                                                                                                                                                                      | 令和6年 | 有り | 無し  | DVDに収録 | G 職場・企業における人権                 |
| I55 | お父さんへの千羽鶴                                                    | 14分  | 特攻隊員として散りゆく定めにあるお父さん。無事を願って送り出す家族。最後の任務に飛び立つお父さんの操縦席には、家族の祈りが込められた千羽鶴がありました。翼の下には、家族の暮らす美しい郷土が広がっていました。それはお父さんにとって、命を賭してでも守らなければならないものだったのです。<br>平和な時代が続く日本。しかしわずか数世代前には、愛する家族と国を守るために命を落とした多くの方々がいました。その尊い犠牲の上に、現在の平和があることを忘れてはいけません。世界に目を向ければ、今も各地で戦争や紛争が起きています。平和を守り続けるためにはどうすればよいのか、次の時代を担う子供たちに今こそ考えてもらいたい。そんな願いを込めたアニメーション作品です。                                                          | 令和5年 | 有り | 無し  | 無し     | I さまざまな人権課題（犯罪被害者、ハンセン病、人権一般） |
| K20 | 小学生の情報モラル教室<br>スマホを正しく活用しよう！<br>第1巻 学ぼう！スマホのトラブルを防ぐマナーとルール   | 24分  | 小学生のスマホ所持率は年々増加し、多くの子供たちが動画の視聴や写真撮影、ゲーム、他者とのコミュニケーションでスマホを活用しています。子供たちにとって便利で楽しいスマホですが、使い方を一歩間違えると、取り返しのつかないトラブルに遭うことも少なくありません。スマホ依存に陥っている子供が増加しているのも深刻な問題です。<br>スマホを正しく活用するためには、相手の気持ちを考え、ルールを守るといった情報モラルを身につけることが何よりも大切です。本作品では「スマホと個人情報の守り方」「ネットの課金トラブル」「スマホ依存症」の3つのテーマを取り上げ、それぞれドラマ編と解説編で構成。子供たちに、ドラマの中の出来事を自分だったらどうするかと考えさせ、トラブルにつながる行動の自覚を促し、正しい判断力が育成されることを狙いとします。<br>※別添 ワーク用チェックシートあり | 令和6年 | 無し | 無し  | 無し     | K インターネットの使い方（こども向け）          |
| K21 | 小学生の情報モラル教室<br>スマホを正しく活用しよう！<br>第2巻 考えよう！スマホを使った上手なコミュニケーション | 23分  | 小学生のスマホ所持率は年々増加し、多くの子供たちが動画の視聴や写真撮影、ゲーム、他者とのコミュニケーションでスマホを活用しています。子供たちにとって便利で楽しいスマホですが、使い方を一歩間違えると、取り返しのつかないトラブルに遭うことも少なくありません。スマホ依存に陥っている子供が増加しているのも深刻な問題です。<br>スマホを正しく活用するためには、相手の気持ちを考え、ルールを守るといった情報モラルを身につけることが何よりも大切です。本作品では「ネットいじめ」「SNSでの出会い」の2つのテーマを取り上げ、それぞれドラマ編と解説編で構成。子供たちに、ドラマの中の出来事を自分だったらどうするかと考えさせ、トラブルにつながる行動の自覚を促し、正しい判断力が育成されることを狙いとします。                                      | 令和6年 | 無し | 無し  | 無し     | K インターネットの使い方（こども向け）          |
| L17 | みらいロボット<br>ミミーとハットのはなまるクイズ                                   | 13分  | お互いの違いを認め、尊重し合うことは、人権の基本です。本作品は、クイズ形式です。子どもが答えを考えることで、自尊感情を高め、誰もが素晴らしい存在だと理解し、相手を思いやる心を育みます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 令和6年 | 有り | 無し  | 無し     | L その他（こども向け）                  |

## A 女性

| 番号  | タイトル                                | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                             | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書 |
|-----|-------------------------------------|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|-----|
| A01 | 女性の人権シリーズ<br>夫の虐待を許さない！             | 19分  | 見下した態度と言動で、妻の人権を傷つけながら、まったく自覚のない夫。夫に従うのが自分の役割だと思いこみ、実際の暴力がないため、虐待だと気づけない妻だったが…。                                                                                                                                                 | 平成22年 | 無し | 無し  | 無し  |
| A02 | 女性の人権シリーズ<br>職場いじめは許さない！            | 19分  | 交際を迫りながら、断られた途端に始まる、職場いじめ、いびり、職場でプライベートな事情を打ち明けられず、追い込まれた女性社員は…。                                                                                                                                                                | 平成22年 | 無し | 無し  | 無し  |
| A03 | 女性の人権シリーズ<br>暴力は愛じゃない！              | 21分  | 親密な関係になって始まった、言動の制限や監視。最初は、それも愛だと信じたかったが、それはやがて、激しい暴力へと変わっていく…。                                                                                                                                                                 | 平成22年 | 無し | 無し  | 無し  |
| A04 | どう守る 女性の人権<br>女性が活躍できる職場づくり         | 23分  | 未だに根強く残る、職場での女性に対する権利侵害。<br>この作品ではその現状を再現ドラマで描き、男女雇用機会均等法の解説や、2007年の改正点を紹介することで、女性の権利問題を再認識する。また、女性が主体性を持って働くことで、職場全体を変えていくことを目指す。                                                                                              | 平成23年 | 無し | 無し  | 無し  |
| A05 | DV ひとりで悩んでいませんか                     | 12分  | 近年急増しているDV（ドメスティック・バイオレンス）。このDVDでは、「DVとは何か」について、被害者の心境や相談を受けた際に周囲が取るべき態度を解説するとともに、問題の解決に向けた相談機関の情報などを提供している。                                                                                                                    | 平成23年 | 無し | 無し  | 無し  |
| A06 | デートDVって何？<br>～対等な関係を築くために～          | 21分  | デートDVは、若者にとって非常に身近な問題です。この問題の根底には、男女の権利は平等であることや、お互いの人権を尊重することが大切である、といった人権に関する意識が希薄になっている状況があると考えられ、また、若者はデートDVの問題に直面した時、一人で抱え込む傾向が強いことも伺えます。<br>本教材は、若者が交際相手との間で、暴力の被害者にも加害者にもならずに対等な関係を築けるよう、デートDV防止の啓発に役立てるための教材として製作されました。 | 平成24年 | 有り | 有り  | 有り  |
| A07 | 恋するみんなに                             | 23分  | デートDVは二人の関係が対等でなくなったときに起こる。このDVDでは事例を紹介しながらどのような暴力がデートDVなのかわかりやすく説明している。人間関係が広がっていく思春期から青年期の人権意識を高め、今後起こりうるDVを予防することを目的とした教材である。                                                                                                | 平成25年 | 無し | 無し  | 無し  |
| A08 | 私らしくマイノリティを生きる<br>- 女性差別撤廃条約のいま -   | 20分  | 国連・女性差別撤廃条約は、できてから30年以上たちますが、生きている国際条約として日々発展しています。<br>この作品では、複合的な差別を乗り越えようとする当事者たちが登場します。2009年女性差別撤廃条約日本報告書審査で、女性差別撤廃委員会は、「尊厳を持って生きたい」「平等になりたい」と訴えるマイノリティ当事者の声を正面から受け止めました。当事者の声が条約を変える大きな原動力となっているのです。                        | 平成25年 | 無し | 無し  | 有り  |
| A09 | あした咲く<br>「女性の人権」<br>～ともに輝ける社会をめざして～ | 36分  | この作品は生き方の異なる姉妹が登場、それぞれの立場ゆえの悩みや葛藤を抱えています。姉妹での対立や、父との対話、そして、地域の人々とのふれあいを通じて、別の視点や価値観に気づきます。「幸せ」の形は十人十色です。自分で自分の生き方を選択し、全ての人が「自分の花」をイキイキと咲かせることができる、多様性尊重社会。その実現をめざすきっかけとなる人権啓発ドラマです。                                             | 平成29年 | 有り | 有り  | 有り  |
| A10 | STOP！ デートDV                         | 22分  | 好きな人と交際できるのは素敵なこと。しかし現在、10代のカップルのおよそ三組に一組の割合で、デートDVが起こっていると言われています。この作品は、若者間で起こるデートDVをドラマ化。解説パートではデートDVが起こった時、どうすればよいか。被害者、加害者、被害者の友人、加害者の友人の立場に分け、デートDVについての理解を深める構成となっています。                                                   | 平成30年 | 有り | 無し  | 有り  |

## B 高齢者

| 番号  | タイトル                               | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                               | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書    |
|-----|------------------------------------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|--------|
| B01 | ドラマ<br>老いを生きる<br>今日も何処かで高齢者のサインが   | 35分  | 明日はわが身かもしれない認知症の問題と不幸にも家族から受ける虐待。現代社会を描く感動の人権教育啓発ドラマ。                                                                                                                                                                                                             | 平成18年 | 有り | 無し  | 無し     |
| B02 | 社会福祉施設における人権<br>私たちの声が聴こえますか       | 30分  | 近年、高齢化が急速に進行する中で、社会福祉施設等の入所者に対する身体的・心理的虐待等が表面化し、大きな社会問題となっている。施設内における虐待を根絶していくためには、施設職員の人権意識の高揚が求められている。<br>俳優の渡辺美佐子による「ひとり芝居」を中心に、施設職員の人権意識を高める必要性・手法等に関する専門家へのインタビューや、人権意識を高める取組みとして実際に施設内で行なわれた人権啓発活動の紹介等「どんな行為が入所者の人権を侵害する行為に当たるのか」ということが自然に理解されるような構成になっている。 | 平成19年 | 有り | 有り  | 無し     |
| B03 | ドラマ<br>親愛なる、あなたへ                   | 37分  | 現在、都市化や核家族化が進行し、地域社会における人々の結びつきが弱まっている。近隣同士であっても互いに無関心、無理解でいることにより、さまざまな人権問題が起きている。本来、地域の主人公はそこに暮らすすべての人びとであるはず…。このドラマでは、定年退職を迎える一人の人間の気づきと再生を中心に描いている。まず身近な人や出来事に関心をもつことが人権尊重の第一歩であることに気づき、地域を見つめ直す契機としていただきたい。                                                  | 平成21年 | 有り | 有り  | 無し     |
| B04 | なぜ、介護者が虐待を…<br>介護者支援から高齢者虐待のない社会へ  | 24分  | 高齢者への虐待は、家庭内での事象であるため、これまで見過ごされがちであった。しかし2006年に高齢者虐待防止法が施行され、法に基づいた環境整備が進んでいる。<br>この作品では、高齢者虐待の現実を再現ドラマで示し、虐待防止のあり方、悩みを抱えた介護者を支援することの大切さを提案する。                                                                                                                    | 平成23年 | 無し | 無し  | 無し     |
| B05 | バリデーション入門<br>～認知症の高齢者とのコミュニケーション法～ | 25分  | 認知症の高齢者に対して、尊敬と共感をもって関わることを基本とした実用的コミュニケーションテクニック。ケアワーカーだけでなく介護をする家族にも役立つ。バリデーションを開発したナオミ・フェイル本人が実際に高齢者と向き合う実践トレーニング方法も収録。<br>内容は、「バリデーションを行う介護者に求められるもの」「日時・季節の混乱」「繰り返しの動作」「言語的テクニック」「非言語的テクニック」など。<br><b>※英語音声です</b>                                            | 平成25年 | 有り | 無し  | 無し     |
| B06 | 防ごう高齢者虐待<br>～日常の介護から考える～           | 28分  | 高齢化の進む現代社会において、親や年老いた夫・妻の介護は、多くの人にとって避けて通れない問題となっている。思い通りにならず、弱い立場の高齢者を心ならずも虐待してしまうことは、誰にでもおこりうるかもしれない。<br>本作品では、働きながら認知症の親の介護をしている2つの事例を、老老介護の話も含めドラマで描いており、どのような場面で虐待をしそうになるか示すことで視聴者が虐待発生を未然に防ぐにはどうすればいいかを考え、理解できることを目的としている。                                  | 平成27年 | 有り | 無し  | 無し     |
| B07 | ここから歩き始める                          | 34分  | 「認知症を共に生きる」をテーマに、高齢者問題を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点から捉えます。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り返される介護をめぐる葛藤ときずなの紡ぎなおしを描くことで、高齢者が人間として誇りを持って生きていく上で大切なことについて、家族や地域の視点を通じて考えるきっかけとなるドラマ教材です。                                                                                                  | 平成27年 | 有り | 有り  | 有り     |
| B08 | 認知症と向き合う                           | 30分  | 認知症によくみられる症状、認知症の人の思いと家族の気持ちの変化、症状の理解、介護者の交流の大切さなどを描いたドラマ教材です。認知症の人もその周囲の人も、よりよく生きていけるように、認知症について正しい知識を持ち、認知症の人の視点に立って認知症への理解を深めることを目的に制作しています。                                                                                                                   | 平成28年 | 有り | 無し  | 有り     |
| B09 | いのちに寄り添う<br>～ターミナルケアと人権～           | 35分  | もしもあなたの身近な人が重い病になったとしたら？<br>このビデオでは二組の「いのちに寄り添う」人々に密着取材。2人に1人が、がんになる時代。現代に生きる全ての人々が学ぶべき、命の教材です。<br>終末医療の在り方、病気との向き合い方は、ひとりひとり違います。ただひとつだけ言えること。それは、誰もが命の主人公だということ・・・<br>■ 最後を迎える人のために<br>■ 働き続ける人のために<br>■ 互いの命を尊重するために                                           | 平成29年 | 有り | 有り  | DVDに収録 |
| B10 | はじめて認知症の人に接するあなたへ                  | 19分  | 「症状についての正しい理解」と「認知症の人への接し方の基本」の2点に内容をしぼり、認知症についての基礎知識を学んでいきます。専門用語を使わない誰にでも分かりやすい解説と、大切なポイントに気づかせてくれる適切なハウツー映像で、正しい知識を自然に身につけることのできる、入門編として最適な内容の教材です。<br>(高校生・一般向け)                                                                                              | 平成30年 | 有り | 無し  | 無し     |

## B 高齢者

| 番号       | タイトル                                           | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                    | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書 |
|----------|------------------------------------------------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|-----|
| B11      | 「やさしく」の意味<br>～おばあちゃんは認知症だった～                   | 33分  | この作品は、敦賀市で開催された「小中学生の認知症サポーター作文コンテスト」で、最優秀作品に選ばれた小学4年生（当時）・三輪実由さんの『「やさしくする」ということ』という作文を脚色し、ドラマ形式の教育映画にしたものです。<br>全国の認知症患者、その家族、そして彼らを取り巻く地域社会。一人ひとりが安心して暮らしていくためにできる工夫とは何かを示唆していくものです。<br>（小学生以上・一般向け）                 | 令和元年  | 有り | 無し  | 無し  |
| B12      | 家族の介護が心配です<br>～仕事と介護を両立させる秘訣～                  | 23分  | この作品では、介護に直面している、もしくはこれから介護を行う可能性がある人に向けて、仕事と介護を両立させている事例を、実例を通して紹介しています。また、介護離職する場合の問題点を示しながら、離職せずに介護を行うポイントとして、「介護の備え」と「介護の進め方」を分かりやすく説明します。                                                                         | 令和元年  | 無し | 無し  | 無し  |
| B13      | 認知症対策シリーズ<br>何をしたか、思い出せない<br>～認知症をよく知り、早めの備えを～ | 20分  | 認知症患者が徘徊し、行方不明や亡くなるケースも後を絶ちません。このように増加する認知症患者が安全にくらしていくためには、家族だけで見守るには限界があり、地域全体が支え手となる必要があります。その場合地域住民の認知症への正しい理解が重要です。<br>認知症になるとどのような症状があらわれるのか、早期に発見するためには、どのような点に注意したらよいのか。－実際の検査の様子や、専門家の解説、患者の家族の話を通して紹介していきます。 | 平成30年 | 有り | 無し  | 無し  |
| ★<br>B14 | おばあちゃんは認知症<br>～お兄ちゃんからの手紙～                     | 15分  | 認知症の症状が進んだおばあちゃん、部活動も勉強も上手いはず自分を見失っていた中学生の男の子とその家族、先の戦争で若くして亡くなったおばあちゃんの兄たちが織り成す物語を通して、認知症の人との接し方、相手を思いやることの大切さ、命と平和の尊さを伝えるアニメーション作品です。                                                                                | 令和6年  | 有り | 有り  | 無し  |

★:令和7年4月新着

## C 子ども

| 番号  | 題 名                                          | 収録<br>時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                    | 制作年           | 字幕 | 副音声 | 解説書 |
|-----|----------------------------------------------|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|----|-----|-----|
| C01 | いのち輝くとき<br>虐待は命の問題です！                        | 17分      | マンションに隣接した畑はふれあい菜園と名づけられ、お年寄りを中心にマンションの住民達が野菜や花を植えています。そこに住む稔（4歳）は父親に受けた虐待が原因で心を閉ざしている。お年寄りたちが稔とその家族がなんとか立ち直るために奮起します。地域のふれあい、お年寄りのふれあいと、子どもの虐待防止を描く社会教育ドラマ。                                                                           | 平成<br>13<br>年 | 無し | 無し  | 無し  |
| C02 | いじめ脱却マニュアル<br>～いますぐできる対応法～                   | 32分      | 子どもたちのいじめ体験を再現ドラマとして挿入しながら、いじめへの対応法を解説しています。                                                                                                                                                                                           | 平成<br>19<br>年 | 無し | 無し  | 無し  |
| C03 | ボクとガク<br>あの夏のものがたり                           | 42分      | 「子どもの人権」と言えば「与えること」「守ること」と思われがちですが、子どもは「いや！」と拒否することも「自分でやる」と主張することもできる存在である。権利の主体として社会に参加し、意見を表明する権利がある。二人の子どもと近所に住むおばあさんとの交流を描きながら、そうした子どもの人権と、地域ではぐくむ人権文化というものに目を向けた作品。また、私たちが決して忘れてはならないもの、次代に受け継ぐものとして「戦争と平和」についても描いている。           | 平成<br>22<br>年 | 有り | 無し  | 有り  |
| C04 | 児童虐待と子どもの人権                                  | 23分      | 虐待を受けた経験のある子どもや、虐待を受けた子どもなどを保護している児童福祉施設など関係者を取材し、虐待の現状とその背景を描くとともに、よりよい子育てのありかたを探り、子どもの人権を守るために何ができるかを考える。                                                                                                                            | 平成<br>23<br>年 | 有り | 無し  | 無し  |
| C05 | 子育てに希望を！<br>児童虐待のない社会のために                    | 19分      | 児童虐待が社会問題として取り上げられる中、背景のひとつに、母親の子育て環境の問題があると考えられている。この作品では子育ての不安から起因する問題とその解決法を、再現ドラマや、埼玉県和光市での実際の取り組みを通して紹介し、子育てに希望の持てる社会づくりの大切さを強く訴える。                                                                                               | 平成<br>23<br>年 | 無し | 無し  | 無し  |
| C06 | あたたかい眼差しを<br>虐待から子どもを守る                      | 22分      | なぜ、児童虐待が増えているのでしょうか。どのようにすれば、虐待から子どもの命を救うことができるのでしょうか。周囲の人々が援助する方法はないのでしょうか。本作品では、それらの問題をケーススタディドラマや関係者の話などで探り、解決の方向性を示します。                                                                                                            | 平成<br>24<br>年 | 無し | 無し  | 有り  |
| C07 | わたしから はじめる 人権<br>「子どもの人権編」<br>(暮らしの中の人権シリーズ) | 17分      | 子どもの人権問題を、ドラマ、ドキュメンタリー、解説と3つのパートで構成。大人からは見えない子どもの本音に迫りながら、子どもの人権を守るためにできることは何か考えていきます。『子ども虐待』は、虐待防止センターの相談員の話を中心に、虐待とはなにか。どうしたら防ぐことができるかを掘り下げていきます。                                                                                    | 平成<br>25<br>年 | 有り | 無し  | 有り  |
| C08 | P T G 子どもの心の回復<br>ー豊間小学校子ども映画学校ー             | 20分      | 福島県いわき市立豊間小学校。そこは、巨大津波が襲い、福島県で最大の死傷者をだした地域です。心のケアのためには、なによりも子どもたちの当たり前の日常を回復させることだ・・・校長先生の願いは子どもたちに映画づくりを体験させることでした。映画製作を通じて児童たちは、自分の地域へ誇り、そして自分自身への誇りをよみがえらせた。いじめや虐待といった子どもたちにふりかかる心の傷。そこに保護者・教師・地域がどう関わり合っていけばいいか。子どもの心の回復について解説します。 | 平成<br>26<br>年 | 無し | 無し  | 無し  |
| C09 | 防ごう子どもの虐待<br>日常の子育てから考える                     | 25分      | 私たちの日常の中で、不適切な子育てを繰り返せば虐待になりうる。虐待の芽は日常生活の中に潜んでおり、誰もが虐待の当事者になる可能性があるともいえる。そのような観点から本作品では、ドラマ監修の片倉昭子さんの解説を通じて、日常の子育ての中で起こりがちな問題点を示し、虐待を防ぐために私たちができることを描いている。                                                                             | 平成<br>27<br>年 | 有り | 無し  | 無し  |
| C10 | ケータイ・ネット ここが心配<br>犯罪から子どもを守る                 | 23分      | “コミュニケーションの道具としてのインターネット”という切り口で、インターネットを上手に安全に使う方法を学んでいけるよう「指導者・保護者向け」の作品。「インターネットによるコミュニケーションとはどのようなものなのか」「より良いコミュニケーションのためには、どのようなことに注意したら良いのか」を考え、理解を深めさせる内容。（指導者・保護者向け）                                                           | 平成<br>27<br>年 | 無し | 無し  | 無し  |
| C11 | いじめ「考え、議論する道徳」シリーズ<br>小学校の児童・教職員向け           | 17分      | 最初に学校の日常生活で起こり得るシーンを短いドラマで見せ、その後そのドラマについて児童に考えさせ、議論させます。「解説」では教職員に向けた指導のポイントを、いじめについての研究者・藤川教授が詳しく解説しています。<br>第1話 ふざけただけだよ+解説<br>第2話 散らかったつくえ+解説                                                                                       | 平成<br>30<br>年 | 有り | 無し  | 無し  |

## C 子ども

| 番号       | 題 名                                | 収録<br>時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 制作年           | 字幕 | 副音声 | 解説書    |
|----------|------------------------------------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|----|-----|--------|
| C12      | いじめ「考え、議論する道德」シリーズ<br>中学校の生徒・教職員向け | 21分      | 最初に学校の日常生活で起こり得るシーンを短いドラマで見せ、その後そのドラマについて生徒に考えさせ、議論させます。<br>「解説」では教職員に向けた指導のポイントを、いじめについての研究者・藤川教授が詳しく解説しています。<br>第1話 SNSで本音トーク＋解説<br>第2話 教室に来るかな？＋解説                                                                                                                                                                 | 平成<br>30<br>年 | 有り | 無し  | 無し     |
| C13      | 君が、いるから                            | 33分      | 主人公は母親からの心理的虐待に悩む若者「奏」。生き方を制限され、自分が愛されていると感じることもできない彼女は、コンビニエンスストアを舞台とした「ほんの小さな冒険」をきっかけに少しずつ変わっていきます。やがて彼女は、そこで出会う人々とのふれあいを通して新たな価値観に気づいていきます。<br>子どもや若者が社会的に成長し自立していくために、人と人とが関わり支えあいながら希望の種をまいていく、そんな「子どもと若者の人権」をテーマにした人権啓発ドラマです。                                                                                   | 平成<br>30<br>年 | 有り | 有り  | DVDに収録 |
| C14      | 夕焼け<br>空も見上げず 歩いていた                | 35分      | 主人公・瑠依は幼い弟の世話や家事に追われる生活にしんどさを感じつつも「家族のことは家族するのが当たり前」という思い込みから気持ちを押し殺して生活しているヤングケアラーです。しかし、元ケアラーの灯との交流によって、自分の状況や本当の気持ちについて見つめ直し、将来に向き合うための一歩を踏み出します。                                                                                                                                                                  | 令和<br>3<br>年  | 有り | 有り  | 有り     |
| C15      | SOSが届いたら<br>～相談にのれる心構え～            | 18分      | 「児童・生徒の自殺防止とSOSの出し方」教育シリーズ<br>SOSの受け止め方や、自殺のリスクの高いこどもへの対処法を教えます。<br>【内容】増え続ける未成年の自殺件数／悩みごとや生きづらさとは／子どもがSOSを出したら／ありのままに受け止める／自殺を予防するには<br>＜指導者・保護者向け＞                                                                                                                                                                  | 令和<br>4<br>年  | 無し | 無し  | 無し     |
| ★<br>C16 | あなたのいる庭                            | 35分      | 社会には、虐待や貧困、死別など様々な理由で保護者と暮らせず、児童養護施設など社会的養護のもとで暮らしているこどもたち、そして社会的養護下から自立したが、家族からのサポートを得られずに生きる人たち（ケアリーバー）がいます。社会的養護の現状や実態を知る人は少なく、世間からの無理解と偏見にさらされ、居場所を見い出せず、進学や就職など生きる上で様々な困難に直面している現状があります。次代の社会を担うこどもたちが自分らしく幸せに成長でき、暮らせるように、社会全体で支えていかなければなりません。「こどもの人権」について改めて考え、誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざすことを目的として制作された人権啓発ドラマです | 令和<br>6<br>年  | 有り | 有り  | 有り     |

★: 令和7年4月新着

## D 障がいのある人

| 番号  | 題 名                                                              | 収録<br>時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                      | 制作年           | 字幕 | 副音声 | 解説書    |
|-----|------------------------------------------------------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|----|-----|--------|
| D01 | ドラマ<br>アイムヒア 僕はここにいる<br>僕の歩み～発達障害とともに～                           | 54分      | 知的には遅れはないものの、発達がアンバランスなために学校や社会の中で生きにくさを感じ、苦しんでいる「発達障がい」の人たちのことを理解するとともに、どのような支援が必要か学ぶ。                                                                                                                                                                                  | 平成<br>19<br>年 | 無し | 無し  | 無し     |
| D02 | ドキュメント<br>まなび、ふれあい、まちづくりプロジェクト<br>聴導犬って知ってますか<br>MAMIE ” 夢 ” の発信 | 20分      | MAMIEはスタッフの多くが聴覚に障がいのある団体で、全国にいる約10人のスタッフがメールを駆使してホームページ制作などの活動をしている。また、障がいのある子どもたちのパソコン教室も行っている。そのMAMIEの大切な活動のひとつに「聴導犬の普及」があります。だれもがいきいきと暮らしていける社会をめざすMAMIEの活動を紹介する。                                                                                                    | 平成<br>19<br>年 | 有り | 無し  | 無し     |
| D03 | ドキュメント<br>I Tでともに働く<br>～障害者雇用を進めるために～                            | 17分      | 障がい者雇用を積極的に進めている企業の採用担当者や支援機関へのインタビューを通して、雇用の進め方、職場定着に関するノウハウを紹介する。                                                                                                                                                                                                      | 平成<br>19<br>年 | 無し | 無し  | 無し     |
| D04 | ドキュメント<br>扉をひらこうはじめの一步<br>～障がい者雇用を促進するために～                       | 24分      | 障がい者雇用を積極的に進めている企業の人事担当者・働いている障がいのある人から、これから障がい者雇用に取り組む企業に向けてのメッセージ。また、企業・障がいのある人双方の支援機関の活動を紹介する。                                                                                                                                                                        | 平成<br>20<br>年 | 有り | 無し  | 無し     |
| D05 | ドラマ<br>障害のある人とのふれあいと人権                                           | 23分      | 街で困っている障がいのある人を見かけても、声をかけない、関わらない。そこにあるのは、無関心と同時にどう関わってよいかわからないという知識のなさが原因ともいえる。<br>この作品は障がいのある人自身の言葉で、どう関わってほしいかを伝え、また障がい別のサポートの仕方も紹介。『本当のバリアフリーは、心のバリアフリーから始まる』をテーマに、障がいのある人が社会参加するために、自分たちに何が出来るか考える。                                                                 | 平成<br>20<br>年 | 有り | 無し  | 有り     |
| D06 | モップと箒 <sup>ホウキ</sup><br>—大阪発の障がい者雇用—                             | 30分      | 障がい者雇用の場合は広がりつつあるといわれているが、働きたいのに働けない障がい者はまだ数多く存在する。知的障がい者を中心に400人近くも就職させてきたエル・チャレンジ。関わった知的障がい者と支援者の姿を追ったドキュメンタリー作品。                                                                                                                                                      | 平成<br>23<br>年 | 有り | 無し  | 無し     |
| D07 | こころの病と向き合う                                                       | 25分      | うつ病や統合失調症など心の病は、だれでもかかる可能性のある病気ですが、偏見はまだまだ根強いものがあります。<br>この作品は、心の病に罹患した人々や、周囲の人々の日常をドキュメントし、心の病に対する偏見について問い直し、心の病と人権について考えていくことを訴えています。                                                                                                                                  | 平成<br>24<br>年 | 有り | 無し  | 無し     |
| D08 | 無関心ではいけない！障害者の人権<br>障害者差別解消法を理解する                                | 24分      | 現在、日本が取り組んでいる国連の「障害者の権利条約」批准に向けての要件である「差別解消法」への理解を深めてもらうためのものです。具体的に、視覚障がい者、聴覚障がい者、車椅子の方の日常を通して、障害を理由にした直接差別、障害を理由にしない間接差別、合理的配慮を怠った場合の差別について考えていく。これによって、血の通った温かい人間関係を含め、誰もが不自由を感じない社会環境づくりこそが、障がい者の人権を守っていく第一歩であることを訴えます。<br>(文部科学省映像作品等選定)<br>(平成25年度優秀映像教材選奨「優秀作品賞」) | 平成<br>25<br>年 | 無し | 無し  | 無し     |
| D09 | あした 天気になる？<br>発達しょうがいのある人たちの生活<br>記録                             | 85分      | 知的障がいのある人々の人権擁護を基本理念に「行動障がい」の軽減のための実践に先進的に取り組んでいる福岡県鞍手町にある入所更生施設「サンガーデン鞍手」を舞台に、そこで暮らす人々と職員の関わりの日常に密着する中で発達障がい者への理解を深めることを訴えます。<br>(文部科学省選定)                                                                                                                              | 平成<br>25<br>年 | 無し | 無し  | 無し     |
| D10 | <sup>コスモス</sup><br>秋桜の咲く日                                        | 34分      | 「違い」を認めないことによって、差別は始まるといえます。人はそれぞれ違うものなのに、違うというだけでその人を排除してしまう傾向が人間にはあります。<br>この作品は、「目に見えにくい違い」の一つとして発達障がいをとりあげています。発達障がいのある人の生きづらさや痛みを真摯に伝えとともに、「違い」が生み出すプラスのエネルギーを美しく群生するコスモスの花々と重ね、「ともに生きることの喜び」を伝えるための教材です。                                                           | 平成<br>26<br>年 | 有り | 有り  | 有り     |
| D11 | まず、知ることから始めましょう<br>障がいのこと                                        | 50分      | 様々な障がいの特性などをわかりやすく紹介するため、障がいを12の区分にわけ、障がいの特性、障がいのある方が困っていること、必要な配慮等について紹介している。<br>※手話通訳付き                                                                                                                                                                                | 平成<br>26<br>年 | 無し | 無し  | 無し     |
| D12 | <sup>コエ</sup><br>聲の形                                             | 30分      | 本作は現代の子どものリアルな表情を描きつつ、「いじめ」や「障がい者との共生」などの難しいテーマを視聴者が自然に考えることのできるすぐれた物語であり、人権意識を常に高く持っていないと周囲の人間を傷つける可能性があることを教えてください。                                                                                                                                                    | 平成<br>27<br>年 | 有り | 無し  | DVDに収録 |

## D 障がいのある人

| 番号  | 題 名                                                | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書    |
|-----|----------------------------------------------------|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|--------|
| D13 | 風の匂い                                               | 34分  | スーパーマーケットで働く青年、歩と正人が主人公。歩には知的障がいがありますが、子どもの頃は共に遊び、共に学ぶ「大切な友だち」でした。しかし、大人になった二人を隔てる健常者と障がい者という壁。その壁を作っているのは誰なのか。二人の成長と職場での人間模様を通して、社会的な課題でもある『合理的配慮』についても触れ、自分自身の問題として考えるきっかけとなるドラマ。                                                                                                                                             | 平成28年 | 有り | 有り  | 有り     |
| D14 | 合理的配慮の実践法<br>～障害のある者、ない者が共に学ぶ～                     | 20分  | 合理的配慮について人権・差別の観点からわかりやすく解説し、正しい理解を促します。その上で、様々な特性・症状を持った障がい児たちが生き生きと学校生活を送るために、どのような配慮をすればよいか、具体例で示しています。<br>(指導者・保護者向け)<br>(文部科学省選定)                                                                                                                                                                                          | 平成28年 | 無し | 無し  | 無し     |
| D15 | 障がいを越えて                                            | 30分  | 障がい者は、自分とは違う世界の人。自分とは違う存在や理解しにくい相手を恐れ、排除してしまう… そんな「心のバリア」を、あなたも感じたことはないですか？ しかし相手に向かって一歩踏み出すことで、必ず壁には穴があき、そこから新しい景色が見える… そんな3つの実例を追いかけた作品です。<br><内容><br>CHAPTER1 聞こえないから、伝わらない？ ころおと CHAPTER2 彼女はなぜ踊るのか ジェネシス オブ エンターテインメント<br>CHAPTER3 あなたがもし視覚を失ったら？<br>ダイアログ・イン・ザ・ダーク                                                        | 平成28年 | 有り | 有り  | 無し     |
| D16 | 障害者は困っています！<br>～合理的配慮へのポイント①～<br>(肢体不自由、視覚障害、聴覚障害) | 20分  | 障がいのある人への差別をなくし、障がいのある人もない人もお互いに人格と個性を尊重しながら共生する社会をめざして、平成28年4月から施行されている「障害者差別解消法」。それに伴い自治体や公的機関では障害者に対して「合理的配慮」が義務付けられ、企業や商店などでは努力義務が課せられるようになりました。<br>このDVDは、様々な障がい別に障がい者の実態と日常での困り事を具体的に示しながら、主に自治体や企業、商店など、障がい者と接する機会が多い人たちはどのように対応していけば良いか、合理的配慮の観点から描いていきます。<br>■ 肢体不自由者の実態と配慮の仕方<br>■ 視覚障害者の実態と配慮の仕方<br>■ 聴覚障害者の実態と配慮の仕方 | 平成29年 | 有り | 無し  | 無し     |
| D17 | 障害者は困っています！<br>～合理的配慮へのポイント②～<br>(発達障害、知的障害、精神障害)  | 20分  | 障がいのある人への差別をなくし、障がいのある人もない人もお互いに人格と個性を尊重しながら共生する社会をめざして、平成28年4月から施行されている「障害者差別解消法」。それに伴い自治体や公的機関では障害者に対して「合理的配慮」が義務付けられ、企業や商店などでは努力義務が課せられるようになりました。<br>このDVDは、様々な障がい別に障がい者の実態と日常での困り事を具体的に示しながら、主に自治体や企業、商店など、障がい者と接する機会が多い人たちはどのように対応していけば良いか、合理的配慮の観点から描いていきます。<br>■ 発達障害者の実態と配慮の仕方<br>■ 知的障害者の実態と配慮の仕方<br>■ 精神障害者の実態と配慮の仕方  | 平成29年 | 有り | 無し  | 無し     |
| D18 | お互いの本当が伝わる時 障害者                                    | 24分  | この作品は、「お互いの本当が伝わる時」では、障がいのある人が、どんな場面で困っているのか、どんな「バリア」があるのかなどの具体例を4つのストーリーで見えていき、それをどう取り除いていけばいいの、また障がいのある人から発信することの重要性も示します。<br><内容><br>①見えない人が見ている景色<br>②本当を伝え合う<br>③弱みが強みに変わるとき<br>④医学モデル・社会モデル                                                                                                                               | 平成30年 | 有り | 有り  | DVDに収録 |
| D19 | 障害のある人と人権<br>誰もが住みやすい社会をつくるために                     | 33分  | 障がいのある人もない人も誰もが住みやすい社会をつくるためにはどうすればよいのか？<br>この作品では、障がいのある人が直面する人権問題や心のバリアフリーの実現に向けた取り組みなどを紹介し、「障がいのある人と人権」について考えていきます。<br><内容><br>①オープニング<br>②障害とは？<br>③障害のある人が直面する人権問題<br>④誰もが住みやすい社会をつくるためには                                                                                                                                  | 平成30年 | 有り | 有り  | 有り     |

## D 障がいのある人

| 番号  | 題 名                                                 | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書 |
|-----|-----------------------------------------------------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|-----|
| D21 | 共に生きる人権シリーズ<br>共に働くための合理的配慮                         | 33分  | 障がいのある方が一人でできないことでも、周りの環境を整えたり、サポートがあれば可能性が広がります。みんなが平等・公平に支え合い、共に活躍するにはどうすればよいでしょうか。本作は、障がいに関係なく、誰もが職業を通じて社会参加できる『共生社会』の実現をめざし、合理的配慮について学んでゆきます。<br>障がい別に、その障がいの特性と、合理的配慮の具体例を紹介。また障がいのある方にとっての合理的配慮とは何か？障がいのある方自身の言葉を通して、紙面などでは伝わらない合理的配慮のあり方を考えてゆきます。そして障がい者雇用に積極的に取り組んでいる企業の合理的配慮の実践例を見てゆくことで、合理的配慮の考え方や進め方の参考となる内容です。                                                   | 平成30年 | 有り | 無し  | 無し  |
| D22 | 個性なの？障害なの？<br>～早く知っておきたい発達障害～                       | 18分  | この作品では、「ASD（自閉スペクトラム症）」「LD（学習障がい）」「ADHD（注意欠陥・多動性障がい）」の3つの発達障がいの特徴と症状を見ていき、さらに、症状に気づいたときの対処法や相談窓口も伝えます。<br>「発達障がいの子どもは、周りの人間の理解や支えによって、生き生きとした素晴らしい人生を送ることができる」というメッセージを訴えた作品です。（一般向け）                                                                                                                                                                                        | 令和元年  | 無し | 無し  | 無し  |
| D23 | 発達障害の対処法<br>～当事者からのメッセージ～                           | 23分  | この作品では、保護者や関係者の心配を和らげる方策を探っていきます。そして、当事者の方たちが発達障がいをどう対処し、自分らしく生きる方法を見つけ出したのか、当事者である3人の方々のインタビューを送ります。<br>発達障がいを抱えていても、様々な努力によって、自分らしい充実した生活を送ることができることを示唆する作品です。（一般・指導者・保護者向け）                                                                                                                                                                                               | 令和元年  | 無し | 無し  | 無し  |
| D24 | 知りたいあなたのこと<br>外見からはわからない障害・病気を抱える人                  | 21分  | 外見からはわからない障がいや病気を抱えながら日常生活を送っている人は多くいます。一見すると健康そうに見えるので、障がいや病気が周囲に理解されず、辛い思いをすることもあるといいます。この作品では、2人の難病患者さんと、てんかんや発達障がいをもつ大学生を取材しました。どんな場面で困っているのか、どんな配慮が求められているのか。<br>外見からはわからない障がいや病気を抱える人の話を通じて、私たちにできる配慮を共に考えてゆく内容です。                                                                                                                                                     | 令和元年  | 有り | 有り  | 無し  |
| D25 | 障害ってなに？<br>問いかける声 問われる社会                            | 39分  | 何気なく使われる「障害者」という言葉。<br>そもそも「障害」とは何なのでしょう？<br>「障害」は「心身の機能的な障害」だとイメージする人が多いかもしれませんが。しかしこの作品では「社会にある障害」について考えていきます。<br>この数十年の間に障がい者を取り巻く状況は改善されてきました。その一方で変わらない課題も多く、近年には“命の尊厳”を脅かすような事件も起きています。<br>そんな日本の現状の中で、「社会にある障害」とは何なのか？誰もが生きやすい社会を作るにはどうすればいいのか、さまざまな“問いかける声”を伝えます。                                                                                                    | 令和2年  | 有り | 無し  | 有り  |
| D26 | 知りたいあなたのこと<br>視覚障がい者の生活・気持ち                         | 21分  | 目が見えないということ、私たちはどこまで想像できているのでしょうか。視覚に障がいのある方々は色々な場面で危険や不安を感じながら生活を送っています。この作品では3人の全盲の方と1人の弱視の方に取材しました。一体どんな場面で困っているのか、どんな配慮が求められているのか。この作品は視覚に障がいのある方々の話を通じて、私たちにできる配慮を共に考える内容です。                                                                                                                                                                                            | 令和3年  | 有り | 無し  | 無し  |
| D27 | 知りたいあなたのこと3<br>きこえない人の生活・気持ち                        | 21分  | 私たちは、「音のない世界」を一体どこまで想像できているのでしょうか？<br>耳の聞こえない・聞こえにくい方々は、人知れず不安や困りごとを抱えながら生活を送っています。ですが、彼らは障がいを持っていることが周囲から分かっていくため、困っていても周囲にはなかなか伝わりません。この作品では、1人の難聴の方を中心に取材しました。彼らは、一体どんな場面で困っているのか？どんな配慮が求められているのか？この作品は、聴覚に障がいを持つ方々の話を通じて、私たちにできる配慮を共に考えてゆく内容です。                                                                                                                          | 令和4年  | 有り | 無し  | 無し  |
| D28 | 合理的配慮の「提供義務」シリーズ基礎学習編<br>障害のある方への合理的配慮 考え方とは？進め方とは？ | 20分  | 2016年に「障害者差別解消法」施行され、その対応指針が福祉事業者向けに策定されました。2021年にはその法改正が行われ、障害者への「合理的配慮」が、これまでの公的機関だけではなく、各事業者にも義務化されました。<br>“障害者も含めた多様な人々に対応できない社会のあり方こそが、障害なのだ”という新しい考えが広まる中で、さらに周知が求められるのが「合理的配慮」です。<br>この基礎学習編では、一般には耳慣れない「合理的配慮」とはどのようなことか、それがなぜ求められるのかを考え、そのあり方を示唆したものです。<br>＜作品の概要＞<br>●合理的配慮とは？世界の基準とは？<br>●環境整備の現状は？<br>●聴覚・資格障害者への合理的配慮<br>●民間事業者の事例に見る環境整備と合理的配慮<br>●自然に行う合理的配慮を | 令和5年  | 有り | 有り  | 無し  |

## D 障がいのある人

| 番号       | 題 名                                               | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 制作年  | 字幕 | 副音声 | 解説書    |
|----------|---------------------------------------------------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|-----|--------|
| D29      | 合理的配慮の「提供義務」シリーズ応用編<br>肢体不自由の方の話を聞き・学ぶ<br>合理的配慮   | 19分  | 2016年に「障害者差別解消法」が施行され、2021年にその法改正が行われ、障害者への「合理的配慮」が、公的機関だけでなく、各事業者も義務化されました。<br>“障害者も含めた多様な人々に対応できない社会のあり方こそが、障害なのだ”という新しい考え方が広まる中で、さらに周知が求められるのが「合理的配慮」です。<br>「応用編」では、障害をお持ちの方の具体的な困り事や「合理的配慮」のポイントを示していきます。障害のある当事者、事業者の立場の声を軸におき、合理的配慮をする側・される側が当たり前共存していく社会の必要性を強く訴えています。<br>＜作品の概要＞<br>●移動と交通利用<br>●車椅子介助のポイント<br>●個人商店でのポイント<br>●商業施設でのポイント<br>●飲食店でのポイント<br>●どんなときに声をかける？          | 令和5年 | 有り | 有り  | 無し     |
| D30      | 合理的配慮の「提供義務」シリーズ応用編<br>視覚障害の方の話を聞き・学ぶ 合理的配慮       | 20分  | 2016年に「障害者差別解消法」が施行され、2021年にその法改正が行われ、障害者への「合理的配慮」が、公的機関だけでなく、各事業者も義務化されました。<br>“障害者も含めた多様な人々に対応できない社会のあり方こそが、障害なのだ”という新しい考え方が広まる中で、さらに周知が求められるのが「合理的配慮」です。<br>「応用編」では、障害をお持ちの方の具体的な困り事や「合理的配慮」のポイントを示していきます。障害のある当事者、事業者の立場の声を軸におき、合理的配慮をする側・される側が当たり前共存していく社会の必要性を強く訴えています。<br>＜作品の概要＞<br>●視覚障害者のバリアと合理的配慮<br>●盲導犬<br>●医療機関でのポイント<br>●商業施設でのポイント<br>●飲食店でのポイント<br>●タクシー・宿泊施設<br>●正しい介助  | 令和5年 | 有り | 有り  | 無し     |
| D31      | 合理的配慮の「提供義務」シリーズ応用編<br>聴覚障害の方の話を聞き・学ぶ 合理的配慮       | 19分  | 2016年に「障害者差別解消法」が施行され、2021年にその法改正が行われ、障害者への「合理的配慮」が、公的機関だけでなく、各事業者も義務化されました。<br>“障害者も含めた多様な人々に対応できない社会のあり方こそが、障害なのだ”という新しい考え方が広まる中で、さらに周知が求められるのが「合理的配慮」です。<br>「応用編」では、障害をお持ちの方の具体的な困り事や「合理的配慮」のポイントを示していきます。障害のある当事者、事業者の立場の声を軸におき、合理的配慮をする側・される側が当たり前共存していく社会の必要性を強く訴えています。<br>＜作品の概要＞<br>●聴覚障害者の困難さ<br>●医療機関でのポイント<br>●商業施設でのろう者への対応<br>●正しい筆談の方法<br>●不便や不安を解消する方法<br>●今後検討すべき課題       | 令和5年 | 有り | 有り  | 無し     |
| ★<br>D32 | 心のバリアフリーをめざして<br>合理的配慮と職場のコミュニケーション<br>(2024年改訂版) | 35分  | 令和6年4月から改正障害者差別解消法が施行され、行政機関だけでなく民間の事業者にも障害者への合理的配慮の提供が義務化されました。法律の背景には、障害の有無や性別、年齢等に関係なく、誰もがいきいきと人生を送ることができる、共生社会の実現という国の目標があります。<br>共生社会の実現のためには、障害者が日々の生活で遭遇する様々な社会的障壁（バリア）を取り除く必要があります。そのための一つの方法が、合理的配慮の提供です。私たちの職場でも障害者が皆さんと同じスタートラインに立ち、公平・公正な機会を得るためには、合理的配慮の提供が欠かせません。<br>合理的配慮を行うために大切なのは、障害者一人一人が何を求めているのかを知ることです。この教材では、視覚障害、聴覚障害、肢体不自由について、基本的な知識を解説して、合理的配慮の具体的なケースをご紹介します。 | 令和6年 | 有り | 有り  | DVDに収録 |
| ★<br>D33 | 交わす言葉 通う心<br>障害のある人と共に生きる                         | 23分  | 社会には、障害のある人が不便に感じる場面がまだまだ存在します。ですがそれは障害がハンデなのではなく、社会の側にバリアがあるのです。本作では障害を持つ3人の当事者にお話を聞き、障害のあるなしに関係なく、誰もが平等に自分らしく生きる社会のために大切なことを考えます。<br><br>視覚障害（約8分）・内部障害（約6分）・車いすユーザー（約5分）                                                                                                                                                                                                               | 令和6年 | 有り | 有り  | 無し     |

★:令和7年4月新着

## E 外国人

| 番号  | 題 名                                         | 収録<br>時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 制作年           | 字幕 | 副音声 | 解説書    |
|-----|---------------------------------------------|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|----|-----|--------|
| E01 | ひろがれチャングの響き<br>ー在日外国人の人権を考えるー               | 38分      | 人権が豊かに保障された街づくりは、国、県、市町村の関係機関と地域住民が一体となってつくりあげていくものである。<br>この作品は在日外国人、とりわけ在日コリアンを中心に取材した感動のドキュメンタリー映像。                                                                                                                                                                                                                                                                       | 平成<br>19<br>年 | 有り | 無し  | 有り     |
| E02 | ドラマ<br>ホームタウン 朴英美のまち                        | 54分      | 本名を名乗り、新任看護師として働く在日韓国人三世の朴英美（パク・ヨンミ）は、社会での差別や偏見に悩みながらも、周囲の人たちに支えられ、前向きに生きていく。<br>在日外国人が学校や社会で経験するさまざまな葛藤を描きながら、名前や国籍の違いを認めあい、それぞれの生き方・考え方を大切にして相互に理解しあうことの必要性について理解を深める作品。                                                                                                                                                                                                   | 平成<br>20<br>年 | 有り | 無し  | 無し     |
| E03 | 気付いて一歩をふみだすための人権シリーズ2<br>ウエルカム！<br>ー外国人の人権ー | 16分      | 日本で暮らし働く外国人が増えています。外国人と働くには、多様性を尊重し、その文化を受け入れると同時に、私たちに日本の文化や習慣も尊重してもらうことが必要です。<br>この作品は、企業の広報担当者を主人公に、異文化の壁をむしろ扉としてとらえ、開いていくことを描いた教材です。                                                                                                                                                                                                                                     | 平成<br>28<br>年 | 有り | 有り  | DVDに収録 |
| E04 | 外国人と人権<br>違いを認め、共に生きる                       | 33分      | 外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるかを考えるものです。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているのかを学びます。                                                                                                                                                                                                                                           | 平成<br>28<br>年 | 有り | 有り  | 有り     |
| E05 | サラーマット<br>～あなたの言葉で～                         | 36分      | この作品の主人公・珠美は、新しく職場に来たフィリピン人のミランダに対し、様々な「違い」を「壁」だと捉え、面倒な存在だと感じてしまいます。しかし、自分とは異なる文化や考え方を持つミランダとの対立や交流を通して、珠美は新たな視点に気づかされ、「違い」は様々な問題解決の糸口になることも学んでいきます。珠美とミランダの姿を通して外国人は「受け入れてあげる存在」でも「労働力」でもなく、助け合うことができる対等な仲間であること、そして、SNSを傷つけるための道具としてではなく、人の心と心をつないでいくために利用する様子を描きます。「違い」は壁ではなく、自分自身を成長させ、地域を豊かにする源です。異なる文化の人たちを、共に未来をつくる新しい存在として尊重し、互いに高め合っていく。そんな多文化共生社会の実現をめざす人権啓発ドラマです。 | 令和<br>元<br>年  | 有り | 有り  | 有り     |

## F 同和問題（部落差別）

| 番号  | 題 名                                           | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                          | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書    |
|-----|-----------------------------------------------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|--------|
| F01 | ヒューマン博士と考えよう<br>～差別から人権の確立～                   | 28分  | 小中学校の教科書に同和問題が記述されてから、30有余年が経過しました。この間、教育現場では同和教育が、そして地域社会では啓発が進められ、同和問題の解決に向けて大きな成果を上げてきました。しかし、今なお部落差別につながる差別意識が根強く残っているという現実があります。<br>本作品は、日本の伝統的な芸能や文化が、差別された人びとの生産や労働に支えられてきたことなど、差別された人々の歴史や暮らしに焦点を当てながら、私たちの歴史の中でつくられた偏見や差別の解消につなげていくことを目的に制作された作品です。 | 平成17年 | 無し | 無し  | 有り     |
| F02 | 差別意識の解消に向けて                                   | 75分  | 差別意識の解消に向けて<br>①人権のまちづくり（府民向け）<br>②宅地建物取引における土地差別（宅建業者向け）<br>③土地差別問題を考える（行政職員向け）                                                                                                                                                                             | 平成18年 | 有り | 無し  | 有り     |
| F03 | アニメ<br>同和問題と人権<br>あなたはどのように考えますか              | 28分  | 会社でセクハラなどの人権問題を担当する大月友一は、両親の体験を聞き、部落差別、同和問題について知識を深めていく…。同和問題について考えるアニメーション作品。                                                                                                                                                                               | 平成20年 | 有り | 有り  | 有り     |
| F04 | 部落の心を伝えたい 第11巻<br>あすなろを生きる 野上早苗               | 26分  | 40年以上も続く福岡の「あすなろ解放学級」。今も地区内外から毎週大勢の人たちが集い、学び合い、話し合い、笑い、涙する。代表の野上早苗さんが語る一人からはじまる解放運動とは。                                                                                                                                                                       | 平成21年 | 有り | 無し  | 無し     |
| F05 | 部落の心を伝えたい 第13巻<br>「母娘で問うた部落差別」<br>坂田かおり・愛梨・瑠梨 | 30分  | 母娘で講演 島根県米子を拠点に活動する坂田かおりさん。今回、愛梨（18）瑠梨（17）との母娘講演が実現。部落差別をはじめ、あらゆる差別にNO！と訴える。                                                                                                                                                                                 | 平成22年 | 有り | 無し  | 無し     |
| F06 | 部落の心を伝えたい 第14巻<br>「人権感覚を磨きませんか」<br>大湾 昇       | 30分  | ユニークな講演 沖縄出身の父と部落出身の母をもつ大湾さん。心理テストや自ら描いたマンガを使った講演は、人権問題を分かりやすく説き起こすと話題になっている。                                                                                                                                                                                | 平成22年 | 有り | 無し  | 無し     |
| F07 | 部落の心を伝えたい 第15巻<br>「夫婦で差別と闘います！」<br>石井眞澄・千晶    | 30分  | 夫婦で講演 結婚して3年。部落出身の妻と部落外の夫は講演活動を始めた。異なる立場からの二人の講演は部落差別の実態を重層的に暴いていく。                                                                                                                                                                                          | 平成22年 | 有り | 無し  | 無し     |
| F08 | 私の中の差別意識<br>部落差別問題から考える                       | 24分  | ドキュメンタリーを通し、差別された人びとの心の痛みを伝えつつ、どうすれば差別がなくなるのか考えるきっかけを提供する作品。自らの差別意識に気づき、正しい知識や判断力を持つことの大切さを伝える。                                                                                                                                                              | 平成22年 | 有り | 無し  | DVDに収録 |
| F09 | 部落の心を伝えたい 第16巻<br>「ドラゴン流“人権とダンス”」<br>松本柳子     | 30分  | ダンスで育む「人のつながり」「心の癒し」、喜怒哀楽の素直な発露がダンスに結実している。<br>「プライドとリスペクト」が人間解放の要諦と語るドラゴン先生の弩濤（どとう）の日々のドキュメント。                                                                                                                                                              | 平成23年 | 有り | 無し  | 無し     |
| F10 | 部落の心を伝えたい 第17巻<br>「仕事作りが私の仕事」<br>植並鈴枝         | 25分  | 父の死後、学業と仕事を両立させ、あらゆる働く現場を体験。それが現在の仕事＝就労支援に結びつく。様々な資格を取得し、20年前C-STEPの前身(社)同和地区人材雇用開発センターに就職。<br>解放運動に生きた父の口癖は「仕事保障」。働くことで社会とつながる。就職困難者の就労支援を通し人権確立の社会作りを担う。                                                                                                   | 平成23年 | 有り | 無し  | 無し     |
| F11 | 部落の心を伝えたい 第18巻<br>無知を許さず                      | 30分  | 当事者として体験した差別事件の真相とは？また、研究者として、江戸の被差別民衆から学んだものとは？「無知」をキーワードにあらゆる人権問題の本質に迫ります。                                                                                                                                                                                 | 平成24年 | 有り | 無し  | 無し     |
| F12 | 部落の心を伝えたい 第20巻<br>52歳の立場宣言                    | 26分  | 牛馬の皮剥ぎ職人として生きてきた。熊本で部落解放運動のリーダーを務める。6年前の差別事件を契機に自己を解放、「本音で語り、共感し、本気で動く」日々を取り上げています。                                                                                                                                                                          | 平成24年 | 有り | 無し  | 無し     |
| F13 | 部落の心を伝えたい 第21巻<br>結婚差別400事例                   | 28分  | 「通婚率90%以上」—そんな統計から、部落差別は解消したかのような誤った認識が広がっている。数字の奥にある厳しく悲しい現実を知る弘瀬喜代さん(52)の講演は激しく心を打つ。                                                                                                                                                                       | 平成25年 | 有り | 無し  | 無し     |
| F14 | 部落の心を伝えたい 第22巻<br>心の窓を拓いて                     | 30分  | 差別解消の道筋は「教育のチカラ」と確信する明石一朗さん(58)、子どもの暮らしから人権を考える現役の校長先生だ。明るく笑い溢れる講演は、今日の部落問題を誰にも分かりやすく明快に論じる最適な「入門編」。                                                                                                                                                         | 平成25年 | 有り | 無し  | 無し     |
| F15 | あなたに伝えたいこと<br>インターネット時代における同和問題               | 36分  | 同和問題を正面から取り上げ、この問題が決して他人事ではないこと、正しく知ることが同和問題をはじめとする人権問題の解決につながることを描いた作品。                                                                                                                                                                                     | 平成26年 | 有り | 有り  | 有り     |
| F16 | 東山文化を支えた「差別された人々」<br>シリーズ映像でみる人権の歴史（第1巻）      | 16分  | 人権を侵害されてきた人々について、私たちは「マイナス・イメージ」でとらえがちです。しかし、世界遺産である銀閣寺や龍安寺を造ったのは、実は「河原者」であったという歴史事実は、こうしたイメージを全く逆転させました。「河原者は差別を受けていたにも関わらず偉大な芸術家になった」という事実を丁寧に描きました。                                                                                                       | 平成26年 | 無し | 無し  | DVDに収録 |
| F17 | 江戸時代の身分制度と差別された人々<br>シリーズ映像でみる人権の歴史（第2巻）      | 15分  | 中世に始まったすべての身分が、居住地や税制、戸籍などで身分を固定され、江戸時代に「制度化」されたことを、分かりやすく解説し、すでに間違いとわかり教科書から消えた「土農工商えた非人」の図式に代え、積極的に新しい図式を提示しました。                                                                                                                                           | 平成26年 | 無し | 無し  | DVDに収録 |

## F 同和問題（部落差別）

| 番号  | 題 名                                           | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                 | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書    |
|-----|-----------------------------------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|--------|
| F18 | 同和問題<br>～過去からの証言、未来への提言・未来に向けて～               | 80分  | 人権教育・啓発に携わる職員や担当者の皆様が身に付けておくべき、同和問題に関する基本的な知識、歴史的経緯、そして問題の本質について、学識者や行政担当者、当時者のインタビューを軸に解説しています。<br>また、同和問題解決に向けて実施されたさまざまな施策を編年的に概観し、当時の社会情勢とともに理解できる内容です。<br>・過去からの証言、未来への証言（61分）<br>・未来に向けて（ドラマ 19分）                                             | 平成26年 | 有り | 有り  | 有り     |
| F19 | 「部落の心を伝えたい」シリーズ第24巻<br>皮革から見える部落問題            | 27分  | 皮革を通じて部落問題を伝え続ける柏葉嘉徳さん。自身の工場でのユーモアあふれる講演と皮なめしの体験学習が参加者の意識を大きく変えていく。                                                                                                                                                                                 | 平成26年 | 有り | 無し  | 無し     |
| F20 | 「部落の心を伝えたい」シリーズ第25巻<br>芸能と差別                  | 23分  | 芸能万華鏡「しのだづま考」を演ずる中西和久さん。三代続く役者稼業の歴史は、100年に及ぶ部落解放運動の歴史と重なっている。                                                                                                                                                                                       | 平成26年 | 有り | 無し  | 無し     |
| F21 | 「部落の心を伝えたい」シリーズ第26巻<br>生きた童話を届けたい             | 28分  | 古来より猿は馬の健康を守る使いとして崇められてきた。猿まわしは部落の伝統芸能であり生業だった。途絶えていた猿まわし芸を復活させた功労者の一人・筑豊大介さん（58）。叩き込みではなく言って教える本仕込みの教育論が注目を浴びる。                                                                                                                                    | 平成26年 | 有り | 無し  | 無し     |
| F22 | シリーズ映像でみる人権の歴史<br>第3巻<br>近代医学の基礎を築いた人々        | 17分  | 江戸時代中期、医学の分野では山脇東洋が日本初の医学解剖を行い、17年後杉田玄白は、洋書『ターヘル・アナトミア』（後に翻訳された「解体新書」）を手に人体解剖を見学しました。そのとき実際に臓器を解剖したのは、差別されてきた人々でした。この作品では貴重な原書を取材し、近代医学の発展に貢献した人々の姿を描いています。<br>《小学生版と中学生以上版の2タイトルを収録》                                                               | 平成27年 | 無し | 無し  | DVDに収録 |
| F23 | シリーズ映像でみる人権の歴史第4巻<br>明治維新と賤民廃止令               | 18分  | 最新の研究をもとに、明治政府が、差別をなくすためだけでなく、地租改正により税を取る目的で「賤民廃止令」を出したこと、壬申戸籍に差別的な記載をすることも政府自身が許可したことなど、公文書をもとに描き、近代社会においても「部落差別」が存続した構造を浮かび上がらせています。<br>《小学生版と中学生以上版の2タイトルを収録》                                                                                    | 平成27年 | 無し | 無し  | DVDに収録 |
| F24 | 気付いて一步ふみだすための人権シリーズ 1<br>そんなの気にしない<br>ー同和問題ー  | 17分  | タイトルの「そんなの気にしない」は、親友に自分が同和地区出身だということを告白したときに返ってきた言葉です。プラスのイメージを持っていることに、人は「気にしない」とは言いません。「気にしない」という言葉の底には、そのことをマイナスに見る意識があるのかもしれませんが。私たちが普段なにげなく使う言葉や態度のなかには、相手を傷つけるものがあるかもしれない。そして、壁を乗り越えるものまた、相手を信じる力だということを伝えたい作品です。                             | 平成28年 | 有り | 有り  | DVDに収録 |
| F25 | シリーズ映像でみる人権の歴史第5巻<br>渋染一揆を闘いぬいた人々             | 18分  | 江戸時代末期の岡山藩では、被差別身分の人々に、「柄のない渋染か藍染以外の着物の着用を許さない」という御触れを出します。藩内の人々は、「渋染一揆」と呼ばれる大規模な抵抗運動を起こし、「特別の（別段）御触書き」を取り消させました。<br>この作品では、現地を取材し、原典資料を詳細に分析し、渋染一揆の経過を追いかけてきました。人としての尊厳をかけ、社会情勢を見抜き、知恵と力を合わせて戦った人々から、いま学ぶべきことは何かを問いかけます。<br>《小学生版と中学生以上版の2タイトルを収録》 | 平成29年 | 無し | 無し  | DVDに収録 |
| F26 | シリーズ映像でみる人権の歴史第6巻<br>日本国憲法と部落差別               | 17分  | どのような経過を経て憲法が制定されたのかを検証し、平和の基礎となる人権尊重の精神がどのようにして憲法に書き込まれたか、とくに第14条の条文をめぐる議論に注目し、ここに「部落差別の禁止」が明確に記載されたことも明らかにしました。だれひとりとして「差別されない」と明記された「日本国憲法」こそが、真の「解放令」であることを伝え、「差別を黙って見過ごしてはならない」ことを、いま改めて憲法の意義とともに問いかけます。<br>《小学生版の中学生以上版の2タイトルを収録》             | 平成29年 | 無し | 無し  | DVDに収録 |
| F27 | ともに生きる 私たちの未来<br>「部落差別解消推進法」がめざすもの            | 38分  | この作品では、「部落差別解消推進法」ができた背景の現実社会とネット上で起きている新たな差別実態を明らかにする一方で、被差別部落にルーツをもつことに誇りと自信を持って活動する若者たちを紹介しています。<br>この2つの視点から、ネット社会の中で新たな局面を迎えている「部落問題」について考え、「ともに生きる社会」をどう実現していくのか、私たちに問いかけていきます。                                                               | 平成29年 | 有り | 無し  | 有り     |
| F28 | シリーズ映像でみる人権の歴史第7巻<br>水平社を立ち上げた人々ー人間は尊敬すべきものだー | 17分  | 水平社が創立された背景や、創立大会の様子、そこに参加した人々の想いを描き、人権を守るために力を尽くした人々の生き方、それを支えた人々の姿を伝えることで、人権尊重の意義を考えさせる教材です。<br>《小学生版と中学生以上版の2タイトルを収録》                                                                                                                            | 令和元年  | 有り | 無し  | DVDに収録 |

## F 同和問題（部落差別）

| 番号  | 題 名                                               | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 制作年  | 字幕 | 副音声 | 解説書    |
|-----|---------------------------------------------------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|-----|--------|
| F29 | シリーズ映像でみる人権の歴史第8巻<br>ひとと皮革（かわ）の歴史                 | 19分  | 「ひと」は、昔も今も、動物の「いのち」と深く関わって生活してきました。宗教の影響により、動物の命を奪うことを酷とし、それらの仕事に関わる人を差別してきた歴史がある一方で、動物の皮は、人々の生活と密接に関わり、文化を発展させてきました。<br>こうした矛盾を示し、差別の愚かさや「いのち」の大切さを考えさせられる教材です。<br>《小学生版と中学生以上版の2タイトルを収録》                                                                                                                 | 令和元年 | 有り | 無し  | DVDに収録 |
| F30 | お互いを活かし合うための人権シリーズ③<br>今そこにいる人と、しっかり出会う<br>—同和問題— | 24分  | 同和問題はわが国固有の人権問題であり、日本の長い歴史の発展の中で形作られた身分差別によって、形成されたものです。生まれた場所や住んでいる場所だけで偏見をもたれ、差別されるという理不尽な差別といえます。<br>いま、現代社会でもさまざまな差別の問題が起こっています。本作では、同和問題について理解を深めていただくと同時に、同和問題をモチーフに、人と人がしっかり出会い、差別とどう向き合っていくかについてのヒントになる作品となるように構成しました。ドラマ形式で描いていますので、登場人物の気持ちに寄り添って視聴することができます。                                    | 令和2年 | 有り | 有り  | DVDに収録 |
| F31 | 許すな「えせ同和行為」<br>～あなたの会社を不当な要求から守ろう～                | 36分  | 「えせ同和行為」とは、同和問題を口実にして、企業・個人や官公署などに不当な利益や義務のないことを求める行為を指します。えせ同和行為は、同和問題に関する誤った認識を植え付け、偏見や差別を助長する要因となっており、同和問題の解決を阻害するものです。本DVDでは、「えせ同和行為をはじめとする不当要求行為」の主な事例をドラマ形式で具体的に紹介し、その心構えと対策をわかりやすく紹介しています。                                                                                                          | 令和2年 | 有り | 有り  | 有り     |
| F32 | 考えてみよう 差別の歴史①<br>古代の身分と差別                         | 24分  | この作品は、学校の社会科、歴史教科書に準拠しながらも、それだけにはとどまらず、新たな史実や新しい歴史的な解釈を取り上げ“差別の歴史”を深くたどり、過去にどのような差別が、どのようにして生まれたのかを考え、「人権尊重」とは何かを生徒に考えてもらう視聴覚教材です。<br>Chapter1 人類の誕生から縄文時代へ<br>ヒトの誕生と世界への拡大／日本列島形成／縄文時代<br>Chapter2 弥生時代からヤマト王権成立<br>稲作の伝来／弥生時代／ヤマト王権／身分制度の誕生<br>Chapter3 律令制崩壊とケガレ観の発生<br>ケガレとは／なぜ日本でケガレ観が強まっていったのか       | 令和2年 | 無し | 無し  | 無し     |
| F33 | 考えてみよう 差別の歴史②<br>中世のケガレ観と差別                       | 21分  | この作品は、学校の社会科、歴史教科書に準拠しながらも、それだけにはとどまらず、新たな史実や新しい歴史的な解釈を取り上げ“差別の歴史”を深くたどり、過去にどのような差別が、どのようにして生まれたのかを考え、「人権尊重」とは何かを生徒に考えてもらう視聴覚教材です。<br>Chapter1 河原ノ者と差別<br>民衆が恐れたケガレ／仏教・神道の影響で強まる差別意識<br>Chapter2 絵図に見る被差別の人々<br>ケガレ意識のなかったアイヌ／奈良時代から鎌倉時代へ<br>Chapter3 芸能と庭師の仕事<br>被差別民に多かった職業／多くの功績を残した人もいた                | 令和2年 | 無し | 無し  | 無し     |
| F34 | 考えてみよう 差別の歴史③<br>近世の差別と被差別民の暮らし                   | 22分  | この作品は、学校の社会科、歴史教科書に準拠しながらも、それだけにはとどまらず、新たな史実や新しい歴史的な解釈を取り上げ“差別の歴史”を深くたどり、過去にどのような差別が、どのようにして生まれたのかを考え、「人権尊重」とは何かを生徒に考えてもらう視聴覚教材です。<br>Chapter1 差別された身分<br>豊臣秀吉の刀狩と検地政策／宗門改め帳／皮多と長吏<br>Chapter2 解体新書の陰で<br>老屠・屠畜を職業とする老人／解体新書にも大きく貢献<br>Chapter3 洪染一揆～権利の主張<br>全国で強まる穢多身分への禁令／権利を守ろうとして                     | 令和2年 | 無し | 無し  | 無し     |
| F35 | 考えてみよう差別の歴史④<br>「解放令」と近代の差別                       | 22分  | この作品は、学校の社会科、歴史教科書に準拠しながらも、それだけにはとどまらず、新たな史実や新しい歴史的な解釈を取り上げ“差別の歴史”を深くたどり、過去にどのような差別が、どのようにして生まれたのかを考え、「人権尊重」とは何かを考えてもらう視聴覚教材です。<br>Chapter1 解放令による身分差別の廃止<br>身分制度の廃止／太政官布告「解放令」／「解放令」反対一揆<br>Chapter2 新たに生まれた差別の徴（しるし）<br>貧困／疫病発生源という噂／部落民は人種が違うという嘘<br>Chapter3 差別をなくすための動き<br>部落改善政策／部落内部からの取り組み／社会の取り組み | 令和3年 | 無し | 無し  | 無し     |

F 同和問題（部落差別）

| 番号       | 題 名                                          | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 制作年  | 字幕 | 副音声 | 解説書    |
|----------|----------------------------------------------|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|-----|--------|
| F36      | シリーズ映像でみる人権の歴史 第9巻<br>芸能と差別ー文化を生み育てた人々ー      | 20分  | <p>日本の伝統的な芸能である能や狂言、歌舞伎、文楽、舞踊、漫才、落語、講談、獅子舞、猿回し、曲芸などなど…。それらはいったいどのようにして生み出され、今に伝わってきたのでしょうか。</p> <p>室町時代に活躍した観阿弥・世阿弥親子が洗練させた能は、狂言も加えて民衆の心を捉え、広い支持を得ていましたが、彼らは言われなく差別されていました。しかし、将軍や大名たちの保護を広く受け、武士から庶民にまで愛される日本の代表的な芸能の地位を獲得しました。その後の歌舞伎や人形浄瑠璃などの芸能も、被差別民によって担われていましたが、多くの人たちの人気を博していくと、差別を乗り越えた交流が広がっていきました。</p> <p>このDVDでは、室町時代から江戸後期に至るまでの「能」「歌舞伎」「人形浄瑠璃」などを取り上げつつ、現代にも伝わる徳島県の「門付け芸」や富山県の「おわら風の盆」などを実際に取材し、消えかかった芸能を保存・継承してきた方々へのインタビューを取り入れ、いかに芸能が差別を乗り越えた民衆によって支えられ発展し、現在まで継承されているかを学ぶ教材になっています。</p> | 令和4年 | 有り | 無し  | DVDに収録 |
| F37      | シリーズ映像でみる人権の歴史 第10巻<br>差別のない社会へー私たちはどう生きるのかー | 20分  | <p>水平社創立以降、差別をなくそうとする人々の努力はどのように続けられてきたのでしょうか。戦後、基本的人権が明記された日本国憲法のもとで、その実現を求めた部落解放運動によって様々な取り組みがなされてきました。しかし、今もなお差別は存在し、部落問題の解決をめざして多くの人たちが取り組みを続けています。また、部落問題以外でも、平等権が保障されているはずの現代社会において、様々な差別が存在しています。</p> <p>このDVDでは、子どもたちが直面したいじめをきっかけに、4人のゲストティーチャー（被差別部落出身の上川多実さん、電動車椅子ユーザーの伊是名夏子さん、在日コリアン3世の金曙光さん、日本人とアメリカ人とのダブルの千太郎さん）を招いたオンライン学習を通じて、子どもたちが社会にある様々な差別に気づき、自分自身を見つめ直し、よりよい生き方をめざす姿を描いています。子どもたちに、差別を許さない生き方はどうあるべきか、現代社会に残る差別を解決していくために自分は何ができるかを考えてもらうドラマ形式の教材になっています。</p>                      | 令和4年 | 有り | 無し  | DVDに収録 |
| ★<br>F38 | いつの間にか拡散<br>ネットに潜む部落差別                       | 21分  | <p>近年では、情報化社会の進展により私たちの生活は大きく変化し、それに伴い差別の形態も変わってきました。インターネット上では、電子掲示板やSNS、動画投稿サイトなどにおいて、プライバシーの侵害や名誉棄損、差別的な書き込みなどが全国的に発生しています。部落差別（同和問題）に関しては、SNSで「〇〇地区は、同和問題・被差別部落である」と書き込んだり、動画投稿サイトでは、特定の地域を撮影した動画に「ここは被差別部落であった」という旨のテロップやナレーションを入れて公開したりする行為が増えて、大きな社会問題となっています。</p> <p>そこでこの作品では、インターネットに潜む差別意識を解消するにはどのような対策を講じるべきかを示し、部落差別に負けない力をつける必要性を訴えています。</p>                                                                                                                                              | 令和6年 | 有り | 無し  | 無し     |
| ★<br>F39 | 反対する理由<br>結婚差別を乗り越えて                         | 21分  | <p>結婚とは「両性の合意のみに基いて成立」するものであると、憲法にも定められています。しかし、被差別部落出身者との結婚に関する差別意識は、現在も根強く残っている状況です。</p> <p>交際相手が同和地区出身者の場合は結婚しないと考える人や、反対の意思を示す親族が未だに存在するのです。また、親や親族の中には、調査会社などを通じて、相手が被差別部落出身かどうか身元調査する例も少なくありません。</p> <p>私たちの社会には、依然として家柄や出身などを重視する人がいて、こうしたことにこだわるものの見方や考え方が、部落差別（同和問題）を始めとする様々な差別を生む土壌となっています。このドラマは、実際に起きた複数の事例をもとに描かれています。</p>                                                                                                                                                                  | 令和6年 | 有り | 無し  | 無し     |
| ★<br>F40 | 部落の心を伝えたいシリーズ 第34巻<br>つながる力の向こう側～坂田かおり～      | 26分  | <p>このビデオシリーズを観て、自らも立ち上がった坂田かおりさん(57)。</p> <p>講演や人権冊子作成など幅広い啓発活動を続けてきた。</p> <p>二人の亡兄の結婚差別体験、子育てで学んだ障害者差別問題、識字教室で向き合った外国人差別……</p> <p>自身の部落問題からスタート、今、あらゆる人権問題と向き合う。「誰もがありのまま生きられる社会」を作りたい。2年前に始めた「子ども・みんなの食堂」は長年の思いから生まれた。部落の内と外の壁を突き崩し繋がりを作ることを通して、差別をしない子どもづくり・地域づくりを目指すリアルな実践だ。溢れる強い思いが紡ぎ出す言葉に多くの人が勇気づけられている。</p>                                                                                                                                                                                       | 令和6年 | 有り | 無し  | 無し     |

★:令和7年4月新着

## G 職場・企業における人権

| 番号  | 題 名                                          | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書 |
|-----|----------------------------------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|-----|
| G01 | 情報セキュリティマネジメントの基本                            | 31分  | 全社的に情報セキュリティに関するマネジメントを強化しようとするとき、もっとも基本となるのは従業員の教育です。本作品は、情報セキュリティマネジメントに関する基本的な認識を養う教材となっています。                                                                                                                                                                                        | 平成18年 | 無し | 無し  | 有り  |
| G02 | ストップ！職場のセクシュアル・ハラスメント<br>ー管理職編ー              | 27分  | 改正男女雇用機会均等法により、職場におけるセクシュアル・ハラスメント防止のための措置が事業主に求められている。職場のセクシュアル・ハラスメントを防止し、男性も女性もいきいきと働ける職場にするために管理職としてどのような点に留意し、取り組んでいけばよいのかを考える。                                                                                                                                                    | 平成19年 | 無し | 無し  | 無し  |
| G03 | あなたが防ぐ！「情報漏えい」                               | 36分  | 情報セキュリティ対策への意識が日々高まる中ではあるが、未だに情報漏えいの事件が後を絶たない。セキュリティシステムなどの技術的な対策を強化しても、それを運用する人がしっかりとルールを守らなければ意味がない。情報セキュリティをきちんと運用していくためには、従業員一人ひとりの「モラル向上」と「情報セキュリティに関する知識を持つこと」、そして「決められた運用ルールをきちんと守ること」が大切である。予防対策と再発防止について必要な知識・考え方を紹介。                                                          | 平成19年 | 無し | 無し  | 無し  |
| G04 | 人権を行動する<br>ーその時あなたは どうしますか？ー                 | 25分  | セクハラ・個人情報・部落差別のケースを想定して、みなさんに行動するかしないかの分岐点を提示する。その時、自分なりにどのような行動ができるか、できないか、そしてその理由を考える中で人権をいかに行動につなげていくかを考える。                                                                                                                                                                          | 平成19年 | 有り | 無し  | 無し  |
| G05 | パワー・ハラスメントと人権<br>ー見直そう、職場と家庭の人間関係ー           | 43分  | 職場において行なわれる精神的な暴力であるパワハラを、家族との関係やその影響も含めて、被害者と加害者双方の視点から描いている。多くの人にとって身近な問題であるパワハラについて共に考え、自分自身の人権や職場や家庭等の身近な人とのコミュニケーションのあり方を見つめ直す。                                                                                                                                                    | 平成19年 | 有り | 無し  | 有り  |
| G06 | ドラマ<br>職場の人権<br>～相手のきもちを考える～                 | 27分  | 職場で身近に起こりうるパワハラやセクハラ、コミュニケーション不足が原因のトラブルを描くことで、そこにある意識のズレと問題点を提示する。                                                                                                                                                                                                                     | 平成20年 | 無し | 無し  | 有り  |
| G07 | 見てわかるパワー・ハラスメント対策<br>第1巻 気づこう！パワー・ハラスメント     | 22分  | パワハラが起きる状況を、パワハラの原因タイプ別に分類した事例で展開し、管理監督者から非正規従業員までのすべての働く人を対象に、パワハラ防止の基本をわかりやすく解説する。                                                                                                                                                                                                    | 平成20年 | 無し | 無し  | 無し  |
| G08 | 見てわかるパワー・ハラスメント対策<br>第2巻 管理職がパワハラ加害者にならないために | 25分  | 業務を進める上で、管理職から部下への指導は不可欠です。そこでどんな言動がパワハラとなり、どうすればパワハラにならない指導ができるのか、管理職のタイプ別事例を通して解説する。                                                                                                                                                                                                  | 平成20年 | 無し | 無し  | 無し  |
| G09 | ドラマ<br>選考基準<br>公正な採用のために                     | 24分  | 人材を採用するときには、応募者の基本的人権に配慮し公正な採用選考を心がけることが大切である。<br>このビデオは、企業サイドと応募者の両面から採用選考の場面を描き、企業にとっても応募者にとっても幸せな採用選考のあり方を考える。                                                                                                                                                                       | 平成20年 | 有り | 無し  | 有り  |
| G10 | ドラマ<br>公正採用選考のこころ                            | 25分  | 採用選考における人権意識のあり方考えるための素材として制作されたこのビデオは、女性への偏見や、年齢を問わない採用、部落差別問題など採用選考担当者にとって必要十分な、公正採用選考のための情報を幅広く取り上げること狙っている。採用選考の担当者の必携のビデオ。                                                                                                                                                         | 平成20年 | 有り | 無し  | 無し  |
| G11 | ドラマ<br>私が私らしくあるために<br>職場のコミュニケーションと人権        | 26分  | 主人公は、契約社員の渡辺直美。かつては、この会社の正社員でしたが、契約社員として職場復帰する。渡辺は、一歩引いた視点で、自分の気づいたことを職場の一人ひとりに、それとなく伝えていく。この職場は、皆それぞれが頑張っていますが、忙しさのあまり、相手の立場や状況への配慮、想像力が欠けてしまう。その結果、相互の思惑の些細な食い違いを生み、職場がバラバラになっていき、大事なプレゼンも失敗する。                                                                                       | 平成21年 | 有り | 無し  | 有り  |
| G12 | ドラマ<br>メンタルヘルスと人権<br>あなたの心の声を聞いていますか         | 30分  | ある食品製造会社で働く30歳の堺は、どこにでもいる会社員。無遅刻無欠勤だった彼が日々の過重な業務とパワー・ハラスメントによって疲れていく。妻とのありふれた日々にも亀裂がうまれ、やがてうつ病へ、そして回復期から職場復帰までのうつ病の彼を取り巻く人々、上司・同僚・家族と当事者本人の視点から考える問題提起型ドラマ。                                                                                                                             | 平成21年 | 有り | 無し  | 有り  |
| G13 | 内定者からの手紙<br>公正な採用選考のために                      | 26分  | 公正な採用選考の基本となる人権尊重の意識が採用選考のプロセスのすみずみまで、さらに社会全体まで広くいきわたることの重要性をテーマにしている。                                                                                                                                                                                                                  | 平成21年 | 有り | 無し  | 無し  |
| G14 | わかったつもりでいませんか？<br>セクハラ対策の新常識<br>第1巻          | 25分  | 軽いからかいの気持ち、“恋愛”という思い込み、ポジションや性別の差から、今も多くのセクハラが起きている。古典的なセクハラも今なお無くなったわけではない。イマドキの職場事情に見合ったセクハラ対策を構築するための教材。<br>【第1巻 セクハラになる時、ならない時（基礎編）】<br>・セクハラになる時とならない時の違いは何か<br>・相手によって、セクハラになったりならなかったりするのなぜか<br>・人権侵害型セクハラ（うわさ話、絵文字入りメール、プライバシーと携帯電話、宴席）<br>・ジェンダー型セクハラ（男性のお茶出し、女性軽視、女性の服装、性別役割） | 平成22年 | 無し | 無し  | 有り  |

## G 職場・企業における人権

| 番号  | 題 名                                       | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                       | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書 |
|-----|-------------------------------------------|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|-----|
| G15 | わかったつもりでいませんか？<br>セクハラ対策の新常識<br>第2巻       | 25分  | 軽いからかいの気持ち、“恋愛”という思い込み、ポジションや性別の差から、今も多くのセクハラが起きている。古典的なセクハラも今なおなくなったわけではない。イマドキの職場事情に見合ったセクハラ対策を構築するための教材。<br>【第2巻 あなたならどうする？（応用編）】<br>事例1 上司から個人的な好意を寄せられた部下<br>事例2 部長によるセクハラ行為を相談された課長                                 | 平成22年 | 無し | 無し  | 有り  |
| G16 | 事例で考える<br>パワハラ解決法 第1巻                     | 23分  | パワハラにならない部下指導を知ること、そしてパワハラ等が起きた場合に迅速かつ適切に対応することのどちらも、組織を保つために不可欠な事柄である。事例を通じて、どのような言動がなぜパワハラになるのか、もし、パワハラが起きたらどのように対応すれば良いのかを、分かりやすく解説。                                                                                   | 平成22年 | 無し | 無し  | 無し  |
| G17 | パワーハラスメントのない職場をめざして<br>—あなたの言動大丈夫ですか—     | 20分  | どのような言動がパワー・ハラスメントにあたるのか、なぜいけないのかを再現映像を題材にわかりやすく解説している。                                                                                                                                                                   | 平成22年 | 無し | 無し  | 無し  |
| G18 | どうしてそんなこと聞くの<br>公正な採用選考のために               | 27分  | 公正な基準に則ったエントリーシートを活用することは、採用選考の新たな可能性につながる反面、それにまつわる問題事例も発生している。予断や偏見を取り払い、適性と能力のみを判断基準とする公正な採用選考をすることが大切である。この作品では、エントリーシートのあり方を考えることをきっかけに、公正採用選考のための情報を紹介。                                                             | 平成22年 | 有り | 無し  | 無し  |
| G19 | 活かそう！職場のダイバーシティ第1巻<br>「一人一人がいきいきと働くために」   | 25分  | 「ダイバーシティとは？多様な個性を活かすとは？」について、分かりやすく解説している。<br>＜内容＞<br>・違いを理解する「見える違い」「見えない違い」<br>・雇用形態の違いによるコミュニケーション・ギャップ<br>～契約社員小泉さんのケース（正社員石坂編）～<br>・男性社員の育児休業～木村主任のケース～<br>・自分自身に対しての固定観念～研究員田辺さんのケース～<br>・少数派の立場「Challenged チャレンジド」 | 平成22年 | 無し | 無し  | 有り  |
| G20 | 活かそう！職場のダイバーシティ第2巻<br>「多様性を活かすリーダーになるために」 | 25分  | 「ダイバーシティとは？多様な個性を活かすとは？」について、分かりやすく解説している。<br>＜内容＞<br>・違いを理解する「見える違い」「見えない違い」<br>・部下の育児休業～中井課長のケース～<br>・女性社員の単身赴任～藤村主任のケース～<br>・雇用形態の違いによるコミュニケーション・ギャップ<br>～契約社員小泉さんのケース（松岡係長編）～<br>・管理職に求められるリーダーシップ<br>～辺見課長のケース～      | 平成22年 | 無し | 無し  | 有り  |
| G21 | 私たちのコンプライアンス<br>今、求められる一人ひとりの責任ある行動       | 75分  | 本作は9つのケースドラマと解説を通じて、日ごろの行動に問題がないかを確認しコンプライアンスの基本を学ぶ内容となっている。                                                                                                                                                              | 平成22年 | 無し | 無し  | 有り  |
| G22 | くらしの中の人権問題 会社編<br>セクシャルハラスメント・パワーハラスメント   | 20分  | 日常生活における人権侵害をドキュメンタリータッチのドラマで見せながら対立する両者の意見を通し、視聴者に考えることを促す作品。                                                                                                                                                            | 平成23年 | 有り | 無し  | 有り  |
| G23 | 心のケアと人権 【職場編】                             | 22分  | ストレスなどにより心の健康を損なう病気は、適切な対処をすることで改善していくが、家族や職場など周囲が正しく心の病について理解しないと症状を悪化させ、転職を余儀なくされたり、場合によっては 自死につながることもある。心の病を正しく理解し心の健康を守ることが大切である。<br>うつ病と診断された同僚に対して陰口をたたき職場で悩む上司。課内で問題点を話し合った後、お互いに支え合う職場環境を作ることが大切だと悟る。             | 平成23年 | 有り | 無し  | 無し  |
| G24 | それぞれの立場 それぞれのきもち<br>職場のダイバーシティと人権         | 32分  | 一連のドラマの中、日常の職場で起こりそうな出来事を取り上げ、年代や経験、価値観の異なるメンバーそれぞれがどのような思いをもっているのかコミュニケーションの重要性やダイバーシティの考えに沿って問題解決のヒントを探る。                                                                                                               | 平成23年 | 有り | 無し  | 有り  |
| G25 | メンタルヘルス新世紀<br>～うつ病 見えてきた新たな対策～            | 37分  | うつ病の特徴を正しく知ってもらい、まずは、管理者、一般社員に対して対応の基本（早期発見・早期対応・職場復帰）をきちんと学んでいただくDVD。そして、新しく注目されるうつ病の特徴と管理者の対応の原則について解説。今、職場で本当に必要とされているメンタルヘルス対策を提示した画期的な教材。                                                                            | 平成23年 | 有り | 無し  | 有り  |
| G26 | 本当の出会いのために<br>～エントリーから始まる公正採用選考～          | 27分  | 公正な採用選考するためには、受験者の基本的人権を尊重し、適正と能力のみを採用選考の基準にすることが大切です。<br>この作品では、エントリーから筆記試験、面接といった一連の流れの中で、いかにして受験者の基本的人権を守り、企業にとっても受験者にとっても望ましい採用選考のあり方が実現できるかを提起しています。                                                                 | 平成23年 | 有り | 無し  | 無し  |

## G 職場・企業における人権

| 番号  | 題 名                                                 | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                               | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書 |
|-----|-----------------------------------------------------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|-----|
| G27 | 働き盛りを襲う“うつ病”<br>職場の中での自殺対策                          | 25分  | この作品では、これから企業がうつ病に対して、どのように取り組むべきなのか、専門医の話や、企業のうつ病対策、自殺予防対策などの取材、再現ドラマをまじえ、詳しく解説しています。<br>企業の衛生管理者など、健康管理スタッフの研修などにも活用される、視聴覚教材となっています。                           | 平成23年 | 無し | 無し  | 無し  |
| G28 | 早わかりシリーズ 危機管理編<br>これだけは知っておきたい「セクシュアルハラスメント」        | 22分  | あなたの言動は相手を不快にさせていませんか？本人に悪気はなくても、何気ない言動が相手を不快にさせていることがあります。<br>本DVDでは、なぜ今セクハラが問題なのかを事例を通して紹介していきます。                                                               | 平成24年 | 無し | 無し  | 無し  |
| G29 | 早わかりシリーズ 危機管理編<br>これだけは知っておきたい「情報セキュリティ」            | 21分  | 「情報」のやりとりが簡便になった今、情報セキュリティに対するリスク管理のあり方が求められています。<br>本作では、「情報の扱い方」について、事例を通し具体的に紹介していきます。                                                                         | 平成24年 | 無し | 無し  | 無し  |
| G30 | 早わかりシリーズ 新・危機管理編<br>これだけは知っておきたい「パワーハラスメント」         | 27分  | 自殺やうつ病が社会的問題となっている中、職場のパワー・ハラスメントが大きくクローズアップされています。誰もが被害者、加害者になりうるパワー・ハラスメント。<br>本作では厚生労働省のガイドラインをもとに、パワー・ハラスメントに対する心構えを学べます。                                     | 平成24年 | 無し | 無し  | 有り  |
| G31 | ハラスメント相談窓口の適切な対応<br>～相談の受付から解決まで～                   | 54分  | セクハラ編とパワハラ編の二部で構成し、それぞれ相談者と行為者（加害者）のヒアリング場面をドラマで描いている。担当者に求められる情報を網羅している。                                                                                         | 平成24年 | 有り | 無し  | 有り  |
| G32 | 職場の日常から考えるパワーハラスメント                                 | 28分  | 厚生労働省が発表した「職場のいじめ・嫌がらせ問題に関する円卓会議ワーキング・グループ報告」の内容を踏まえ、パワハラについて問題提起したものです。暴力や暴言といった従来型のパワハラは取り上げず、むしろパワハラなのかどうか線引きが難しい事例を中心に描いています。                                 | 平成24年 | 有り | 無し  | 有り  |
| G33 | パワハラになる時ならない時<br>1. パワーハラスメント4つの判断基準                | 25分  | パワハラになる時とならない時との違いには、どのような判断基準があるのか。定義と4つの要件を事例から読み解く全員向けの基礎的な教材。<br><内容><br>・パワハラの実態と要件・・・ジャッジのポイント<br>・「業務の範囲を超える」とは？<br>・「人権侵害」とは？                             | 平成24年 | 無し | 無し  | 有り  |
| G34 | パワハラになる時ならない時<br>2. 事例で考えるパワハラ・グレーゾーン               | 26分  | 管理職の言い分と部下の言い分の食い違いを示して、どのような条件の元に、なぜその言動がパワハラに当たるのか、或いはパワハラには当たらないのかを解説する応用的な教材。<br><内容><br>・パワハラになり得るコトバとは<br>・事例 人事評価について意見が食い違ったとき<br>・事例 繁忙期に休暇申請があったとき      | 平成24年 | 無し | 無し  | 有り  |
| G35 | メンタルヘルス<br>職場を元気にするコミュニケーション                        | 57分  | 「職場には様々なストレスがあって当たり前」という前提のもと、そうしたストレスをうまく対処する力を高めるという考え方があります。それが、SOCという力です。<br>本教材では、「SOCを高める」という視点から、ストレスに強い人づくり、上司と部下とのコミュニケーションや元気の職場の仕組みづくりの具体的な方法を紹介しています。 | 平成24年 | 無し | 無し  | 有り  |
| G36 | ポジティブ・メンタルヘルス                                       | 30分  | 現代人の働く環境の変化を踏まえながら、生活習慣を整えることが心の健康を保つ基本であることを、視聴者に腑に落ちるように解説します。仕事のパフォーマンスが落ちたと感じたら、難しいことではなく、まずは生活習慣の改善に取り組んでもらうことを勧めます。自らが積極的に、前向きに、心の健康を高める努力をしてもらうことがねらいです。   | 平成24年 | 有り | 無し  | 無し  |
| G37 | 私たちのコンプライアンスⅡ<br>考えよう！あなたの行動、あなたの発言                 | 65分  | 本作は9つのケースドラマと解説を通じて、日ごろの行動に問題がないかを確認しコンプライアンスの基本を学ぶ内容となっている。                                                                                                      | 平成24年 | 無し | 無し  | 有り  |
| G38 | “どう叱る” “どう育てる”<br>「パワーハラスメントにならない指導のポイント」           | 23分  | 管理職と部下がそれぞれの立場で語るドラマを通じて職場のパワハラ事例を紹介し、わかりやすく解説。明日から活かせるヒントが得られる実践的なDVD。                                                                                           | 平成24年 | 無し | 無し  | 無し  |
| G39 | 早わかりシリーズ 新・危機管理編<br>これだけは知っておきたい<br>「ソーシャルメディアのリスク」 | 21分  | ソーシャルメディア炎上！やってはいけない書き込みとは。<br>Twitter、Facebookなどソーシャルメディアの活用が急速に広がっています。しかしその一方で、従業員の不用意な発言が炎上を招き、企業のトップがおわびをする事態も頻出しています。ソーシャルメディアを活用するうえでのリスクとその注意点を紹介。        | 平成24年 | 無し | 無し  | 有り  |
| G40 | ストップ！セクシュアルハラスメント<br>～職場の仲間は対等なパートナー～               | 26分  | メールやSNSの普及によるセクハラの実態を踏まえ、原因の背景、受けた場合・見た場合の対応、行為者にならないためにはどうしたらよいかなどをわかりやすく映像化。                                                                                    | 平成25年 | 無し | 無し  | 無し  |

## G 職場・企業における人権

| 番号  | 題 名                                                         | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書    |
|-----|-------------------------------------------------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|--------|
| G41 | 自他尊重のコミュニケーションと職場の人権 1<br>ハラスメントの視点から                       | 23分  | 働きやすい職場環境をつくるには、社員それぞれがお互いの立場を理解し尊重しあい、適切にコミュニケーションをとっていくことが大切です。職場の身近なコミュニケーション不全がハラスメントの問題につながっていくことをドラマ形式でわかりやすく伝え、どうすれば健全な職場環境を育てることができるか皆で考えていくための教材です。                                                                                                                                        | 平成25年 | 有り | 無し  | DVDに収録 |
| G42 | 自他尊重のコミュニケーションと職場の人権 2<br>相手の立場で考える                         | 23分  | 職場で体験しがちな身近なエピソードを切り取り、それぞれの異なる立場の登場人物にスポットをあて、お互いを尊重するコミュニケーションの大切さを考えていく。それぞれのエピソードでは、お互い悪意はないのにコミュニケーションの不全から職場環境が悪化する状況になります。自分も相手も大切にすることをコミュニケーションとはどんなものなのかを考えていくことを訴えています。                                                                                                                  | 平成25年 | 有り | 無し  | DVDに収録 |
| G43 | 元気な職場をつくるメンタルヘルス 5<br>②自分でできるストレスコントロール<br>～セルフケアのための10の方法～ | 25分  | 仕事をしている以上、ストレスと無縁ではられません。ストレスの影響を少なくするために、日常生活の中ですぐにできるストレス解消法をたくさん持つことが重要です。この教材では「職業性ストレスモデル」の各プロセスに注目。要因ごとに4つの視点からセルフケアのための10の方法をわかりやすく紹介します。                                                                                                                                                    | 平成25年 | 無し | 無し  | 有り     |
| G44 | みんなで語ろう！<br>公正な採用選考                                         | 26分  | 職場でありがちな採用選考に関わる事例を短くとりあげ、その事例から考えるべき公正採用選考の基本的な考え方を学ぶ。悩める3人の採用担当者が、講師のレクチャーを受けながら考え、学び、語り合うスタイルで、分かりやすく公正な採用選考を読み解いていきます。                                                                                                                                                                          | 平成25年 | 有り | 無し  | 無し     |
| G45 | 新・人権入門                                                      | 25分  | 職場の人権について考えるのが難しい時代です。共に働く人間の年代や性別、国籍も多様化（ダイバーシティ）が進み、メールやSNSの発達などコミュニケーションを取る方法も変化しています。そういった時代の変遷の中で、分かりやすいセクハラやパワハラは減ったかも知れませんが、「一つの人権課題」を「一つの人権ワード」だけでは括れなくなっているのです。実際の出来事を16のショートドラマで分かりやすく解説。                                                                                                 | 平成26年 | 有り | 無し  | DVDに収録 |
| G46 | なぜ企業に人権啓発が必要なのか                                             | 22分  | 本教材は人権啓発を考えるためのヒントを、企業を舞台に日常の社会生活の一コマを切り取った分かりやすいドラマとして構成し、改めて考えるための素材となっている。                                                                                                                                                                                                                       | 平成26年 | 有り | 無し  | 有り     |
| G47 | 元気な職場をつくるメンタルヘルス 6<br>第1巻ストレス・コーピングによるセルフケア                 | 26分  | ストレス対処（コーピング）の仕方ではメンタルヘルスが良くも悪くもなる例を、二人の実写ドラマを通じて描く。                                                                                                                                                                                                                                                | 平成26年 | 有り | 無し  | 有り     |
| G48 | 元気な職場をつくるメンタルヘルス 6<br>第2巻部下を心の不調から守るラインケア                   | 26分  | ラインケアとして、部下が不調に陥りやすい時期（昇進、異動、新規配属）の事例を取り上げる。                                                                                                                                                                                                                                                        | 平成26年 | 有り | 無し  | 有り     |
| G49 | 出産・育児への理解がない<br>～職場のマタニティ・ハラスメントを防ぐ～                        | 26分  | 「マタニティ・ハラスメント（マタハラ）」とは、働く女性が妊娠・出産を理由に解雇されたり、雇用を拒否されたり、妊娠・出産にあたって職場で受けるハラスメント。<br>本作品は、ある会社のハラスメント相談員が、マタハラに悩む女性社員から相談を受けたことをきっかけに、マタハラに関する知識を深め、周囲に理解と解決策を示していく。                                                                                                                                    | 平成27年 | 無し | 無し  | 無し     |
| G50 | 多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権 I<br>～ハラスメントを生まないために～               | 25分  | 現代企業において、目に見える形での「パワハラ」は減ってきている。しかし多様化する職場や人間関係の中で、ちょっとしたコミュニケーションの不和によってさまざまなハラスメントの芽は発生している。その芽を摘むためにもコミュニケーションの手法が重要となってくる。どこの企業でもあり得そうなショートドラマとその振り返りを通じて、多様性を尊重したコミュニケーションとは何かを視聴者に考えさせる。                                                                                                      | 平成27年 | 有り | 無し  | DVDに収録 |
| G51 | 多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権 II<br>～個に向き合い、伝えあう～                 | 25分  | 外国人社員や障がいのある社員の増加、また雇用形態の変化等、あらゆる面で職場の多様化が進む現代社会において、企業で働く一人ひとりが相手の多様性（個）に目を向け、それを尊重するコミュニケーションをとることが必要となってくる。相手の背景や考えに目を向け、それを意識することで円滑で生産性豊かな職場になる。企業の多様化が原因で発生する人権課題とその解決のヒントを分かりやすく描く。                                                                                                          | 平成27年 | 有り | 無し  | DVDに収録 |
| G52 | 企業活動に人権的視点を<br>～CSRで会社が変わる・社会が変わる～                          | 103分 | 経済産業省中小企業庁の委託事業として、CSR（企業の社会的責任）や人権課題に関する企業の取組を啓発推進することを目的に、平成14年度から平成25年度に各地で開催した「『企業の社会的責任と人権』セミナー」において、CSRと人権課題に積極的に取り組まれている企業に発表いただいた実践事例の中から、企業にとって関心の高いテーマに関する事例を分かりやすくまとめたものです。<br>＜内容＞<br>事例1 障がい者雇用<br>事例2 高齢者雇用<br>事例3 ワーク・ライフ・バランス<br>事例4 継続的な震災復興支援<br>事例5 人権に関する社会貢献<br>解説 企業の社会的責任と人権 | 平成27年 | 有り | 有り  | 有り     |

## G 職場・企業における人権

| 番号  | 題 名                                                                        | 収録<br>時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 制作年           | 字幕 | 副音声 | 解説書 |
|-----|----------------------------------------------------------------------------|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|----|-----|-----|
| G53 | セクハラ・パワハラ<br>その現状と防止対策                                                     | 115分     | どのような言動がセクハラ・パワハラになるのか、被害を受けたときどうすればよいのか、パワハラにならない指導法など、パワーポイントを取り入れてわかりやすく解説。<br>職場研修や学習会などで活用しやすいように、「セクハラ」「パワハラ」「防止対策」と3つのチャプターに分かれている。<br>1. セクハラ（47分）<br>2. パワハラ（40分）<br>3. 防止対策（28分）                                                                                                                       | 平成<br>27<br>年 | 無し | 無し  | 無し  |
| G54 | フェアな会社で働きたい                                                                | 25分      | 企業がさまざまなステークホルダーの人権を尊重することは、現代の企業にとって必須のことであり、またそのための社員教育も重要になっています。このDVDでは、人事部の新入社員の体験をドラマにして、公正な採用選考をはじめとする企業における人権のあり方について学ぶ教材として制作されています。                                                                                                                                                                    | 平成<br>27<br>年 | 有り | 有り  | 有り  |
| G55 | 私たちのコンプライアンスⅢ<br>「知らない」ではすまされない！社会人の責任                                     | 90分      | コンプライアンス違反の内容は多岐にわたります。しかし、「これはコンプライアンス違反だ」と判断できない事例が多くあります。それは、法律や会社の規則に違反していなくても、“社会人としての常識・良識”から外れている言動もコンプライアンス違反になるからです。コンプライアンス違反をなくすために、そして社会人としてのものの見方・考え方を学ぶ内容。                                                                                                                                         | 平成<br>27<br>年 | 無し | 無し  | 有り  |
| G56 | 減らそう！セクシャル・ハラスメント<br>～職場の風土を変えよう～                                          | 25分      | この作品では、ある男性社員が、自分がセクハラ加害者であると指摘されたことをきっかけに、徐々にセクハラについての認識を改めていく姿をドラマ仕立てで描きます。セクハラのある方が多様化している現在、全ては「身近に存在するセクハラを理解すること」から始まります。企業が行うべき対処方法を具体的に示し、「セクハラに対して、企業としてどのような意識を持ち、どう的確に処置していくべきか」を示しています。<br>＜内容＞<br>・被害者女性からハラスメント相談員への密告<br>・相談員が加害者男性へ忠告<br>・加害者男性がセクハラを学び、被害者女性と和解<br>・セクハラのない職場にするための具体的な動き       | 平成<br>27<br>年 | 有り | 無し  | 無し  |
| G57 | ケーススタディで学ぶシリーズ<br>その人権問題わたしならどうする<br>(会社編)                                 | 45分      | さまざまな人権問題を通して、もしも登場人物の立場になったら自分はどうかを考える、視聴者参加型の人権学習映像。<br>＜内容＞<br>・セクシュアル・ハラスメント<br>・パワー・ハラスメント<br>・精神疾患<br>・発達性障がい<br>・H I V                                                                                                                                                                                    | 平成<br>27<br>年 | 有り | 無し  | 有り  |
| G58 | シリーズ＜考えよう！ハラスメント<br>vol.1＞<br>マタニティハラスメント<br>女性が安心して働ける職場環境に               | 20分      | 最高裁から「妊娠で降格は違法」とする判決が出されるなど「マタニティ・ハラスメント」は企業リスクを考えるうえでも今や重要な課題となっています。マタハラと言動と対応、さらには具体的な防止対策についてイラストやデータも用いて解説しています。                                                                                                                                                                                            | 平成<br>28<br>年 | 有り | 無し  | 有り  |
| G59 | 元気な職場をつくるメンタルヘルス<br>7<br>第1巻 ストレスチェックを活用したセルフケア                            | 25分      | 労働安全衛生法の改正により、事業者を実施が義務化されたストレスチェック制度。4つのケアの枠組みの中で活かしていくにはどうすれば良いのか。セルフケア、ラインによるケアのそれぞれの場面での、ストレスチェックの効果的な活かし方を提示しながら、新しい制度を日常に組み込むことを考えるシリーズ。<br>ストレスチェック制度の活かし方とセルフケアの方法とを考える教材。<br>ストレス状態への気づきと対処／気づきの活かし方／ストレスチェック制度とは ほか                                                                                    | 平成<br>28<br>年 | 有り | 無し  | 有り  |
| G60 | 元気な職場をつくるメンタルヘルス<br>7<br>第2巻 部下が休職する前にできること<br>～ラインケアに活かそう！ストレス<br>チェック制度～ | 25分      | 労働安全衛生法の改正により、事業者を実施が義務化されたストレスチェック制度。4つのケアの枠組みの中で活かしていくにはどうすれば良いのか。セルフケア、ラインによるケアのそれぞれの場面での、ストレスチェックの効果的な活かし方を提示しながら、新しい制度を日常に組み込むことを考えるシリーズ。<br>ドラマを通じて、ラインによるケアのあり方を分かりやすく解説します。<br>部下の異変への気づき方／産業保健スタッフへの橋渡し／ストレスチェック制度とラインによるケア ほか                                                                          | 平成<br>28<br>年 | 有り | 無し  | 有り  |
| G61 | 見過ごしていませんか<br>性的少数者（LGBT）へのセクシュアルハラスメント                                    | 29分      | 性的マイノリティといっても、決してひとくくりにはできません。本当に様々な「人生」があり、その問題やニーズも様々です。性的マイノリティの問題は、テレビの中の話でも外国の話でもありません。誰もがどこかで関わりがある、家族の話、親戚の話、友人の話、同僚の話なのです。<br>本作では、職場における性的少数者に対するセクシュアルハラスメントについて考えます。<br>＜内容＞<br>Chapter 1 性的少数者とは？<br>Chapter 2 事例1「カミングアウトなんてできない」<br>Chapter 3 事例2「カミングアウトするんじゃなかった」<br>Chapter 4 もしも職場でカミングアウトされたら | 平成<br>28<br>年 | 有り | 無し  | 有り  |

## G 職場・企業における人権

| 番号  | 題 名                                                       | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書    |
|-----|-----------------------------------------------------------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|--------|
| G62 | 気づいて一歩ふみだすための人権シリーズ3<br>コール＆レスポンスーハラスメントー                 | 24分  | 「コール＆レスポンス」とは、ジャズのセッションでプレイヤー同士が呼応しあうこと、また、コンサート会場で、プレイヤーと観客が呼応することを言います。<br>この作品では、職場におけるコミュニケーションの重要性を、「コール＆レスポンス」というキーワードに仮託して、チャプターごとにドラマと振り返り解説が展開していく形で構成されています。<br>＜内容＞<br>チャプター1 ハラスメントを生まない気づき<br>チャプター2 自分の理想、相手の思惑<br>チャプター3 言葉のハラスメント<br>チャプター4 コール＆レスポンス                                                                                      | 平成29年 | 有り | 有り  | DVDに収録 |
| G63 | 考えよう！ハラスメント vol.3<br>セクシュアル ハラスメント                        | 18分  | セクハラを防止するには、セクハラが相手の尊厳や名誉、性的自由や働く権利を侵害する重大な人権侵害であることを認識し、なぜセクハラが起きるのかを一人ひとりが十分に理解することが大切です。被害者にも加害者にもならないために制作された研修用教材です。<br>＜内容＞<br>①セクハラとは<br>②現状と事例<br>③被害を受けたとき<br>④相談を受けたとき<br>⑤事業主の義務                                                                                                                                                                | 平成29年 | 有り | 無し  | 有り     |
| G64 | マタハラのない職場づくりのために<br>第1巻 マタハラ防止の基礎知識<br>～問題になる言動とは～        | 30分  | マタハラ被害の多くは、法律や規則等、或いは妊産婦の個性・体調などに関する知識不足が原因で起きています。この教材シリーズは、マタハラに関する法改正のポイントや、原因別の分類などから防止策を分かりやすく解説します。<br>＜内容＞<br>・マタハラとは<br>・状態への嫌がらせ型<br>・制度等の利用への嫌がらせ型<br>・マタハラが起きる原因 他                                                                                                                                                                              | 平成29年 | 有り | 無し  | 有り     |
| G65 | マタハラのない職場づくりのために<br>第2巻 マタハラ防止と管理職の役割<br>～職場環境づくりとマネジメント～ | 38分  | マタハラ被害の多くは、法律や規則等、或いは妊産婦の個性・体調などに関する知識不足が原因で起きています。この教材シリーズは、マタハラに関する法改正のポイントや、原因別の分類などから防止策をわかりやすく解説します。<br>＜内容＞<br>・マタハラとは<br>・マタハラが起きる原因<br>・制度を利用する本人が招くマタハラ<br>・マタハラ防止のためのマネジメント<br>・解決方法（1）通知<br>・解決方法（2）調整 他                                                                                                                                        | 平成29年 | 有り | 無し  | 有り     |
| G66 | 人権啓発は企業にどんな力をもたらすか                                        | 25分  | 企業は利潤追求という価値観だけでなく、社会にとって責任ある存在であるという立場が求められています。そのために、企業内で人権啓発の必要性が高まっています。<br>この作品では、企業に働く人が人権の視点を取り入れて仕事に関わっていくことが企業にどんな力をもたらすかということを、ドラマ形式で事例をとりあげながら考えていく作品です。<br>＜内容＞<br>・聴き合う、伝え合う（ハラスメント）<br>・その人自身が生きる職場のために（障害者・外国人）<br>・あらゆる性の活躍のために（LGBT）<br>・多様な働き方のために（ワーク・ライフ・バランス）<br>・フェア（公正）な会社であるために                                                    | 平成29年 | 有り | 有り  | 有り     |
| G67 | マタニティハラスメントから考える職場の人権                                     | 31分  | マタニティ・ハラスメントは女性の産む権利、自己決定権を侵害する人権課題です。背景として、「男は仕事、女は家庭」といった性別役割分担意識や「長時間労働できる社員だけが一人前」といった意識があると言われています。<br>マタハラが起これにくい職場にするためにできることはなにかを考える教材です。<br>＜内容＞<br>●妊娠をした契約社員Aさんのケース（5分）<br>●マタニティハラスメントを取り巻く現状（6分）<br>●なくそうマタハラ こんな言動には要注意！（8分）<br>・セクシュアルハラスメント<br>・パタニティハラスメント 他<br>●なくそうマタハラ 予防と解決のために（12分）<br>（会社員向け）<br>2017年1月施行 改正男女雇用機会均等法、改正育児・介護休業法対応 | 平成29年 | 有り | 無し  | 有り     |
| G68 | 企業と人権<br>職場からつくる人権尊重社会                                    | 40分  | 近年、長時間労働による過労死、セクハラやパワハラなどのハラスメント、さらには様々な差別に関わる問題などが社会の注目を集めています。こうした「人権問題」への対応は、時として企業の価値に大きく関わります。そのため、人権尊重の考え方を積極的に企業方針に取り入れたり、職場内で人権に関する研修を行う企業も増えてきています。<br>この作品は、企業向けに実施する研修会等で活用しやすいように、ドラマや取材、解説も交えて構成しています。                                                                                                                                       | 平成29年 | 有り | 有り  | 有り     |

## G 職場・企業における人権

| 番号  | 題 名                                                                | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書    |
|-----|--------------------------------------------------------------------|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|--------|
| G69 | わからないから、確かめ合う コミュニケーション                                            | 29分  | <p>この作品は、ハラスメントや差別的取扱いなど、多くの日本企業が直面する可能性が高いテーマを中心に提起し、それらに共通する解決策として、「コミュニケーション」を提示しています。</p> <p>＜内容＞</p> <p>①言葉は相手のために〈ハラスメント〉</p> <p>②違うからこそわかりやすく〈外国人〉</p> <p>③本当を確かめ合う〈障害者〉</p> <p>④本人の気持ちに添う〈LGBT〉</p> <p>⑤その人らしさを認める〈働き方〉</p> <p>⑥本当の出会いのために〈同和問題〉</p>                                                                                                                          | 平成30年 | 有り | 有り  | DVDに収録 |
| G70 | ハラスメントを生まないコミュニケーション<br>グレイゾーン事例から考える                              | 25分  | <p>ハラスメントを生まないためにはどのようなことを意識すれば良いかということ、様々な事例をもとに、それぞれの立場の考え方や、気づきのポイントを示し、職場でのコミュニケーションのあり方を考えていきます。</p> <p>＜内容＞</p> <p>第1章 パワハラをめぐる事例①</p> <p>第2章 パワハラをめぐる事例②</p> <p>第3章 パワハラをめぐる事例③</p> <p>第4章 セクハラをめぐる事例①</p> <p>第5章 セクハラをめぐる事例②</p> <p>第6章 マタハラをめぐる事例</p>                                                                                                                        | 平成30年 | 有り | 有り  | DVDに収録 |
| G71 | 公正な採用選考が企業にもたらすもの                                                  | 25分  | <p>公正な採用選考の意義や、公正さをいかに守っていくかなどについて、具体的な事例を盛り込み、企業の採用担当者の目線で分かりやすく描いた作品です。</p> <p>＜内容＞</p> <p>公正な採用選考のための雇用主研修会が開催されている。その会場で採用担当の男女3人が入っていく。3人は、そこで公正な採用選考の基本を学び、以降、カフェに集まり情報交換をするようになる。そうして3人は、公正な採用選考の重要性を知るようになる。</p>                                                                                                                                                              | 平成30年 | 有り | 有り  | 有り     |
| G72 | 企業活動に人権的視点を②<br>～会社や地域の課題を解決するために～                                 | 97分  | <p>企業は、顧客、取引先、株主、地域社会、従業員等、様々な人々と関わりながら活動しています。多くの人から支えられている企業だからこそ、こういった人々に誠実に対応していく必要があります。</p> <p>この作品では、どのように取り組むことが企業内外の人のためになり、地域や環境のためにもなるのか、先進的な5つの取り組み事例を紹介します。</p> <p>＜内容＞</p> <p>①ユニバーサルデザイン</p> <p>②ワーク・ライフ・バランス</p> <p>③外国人雇用</p> <p>④LGBTへの対応</p> <p>⑤地域社会への貢献（SDGsの実践）</p>                                                                                             | 平成30年 | 有り | 有り  | 有り     |
| G73 | 職場のハラスメント再点検<br>あなたの理解で大丈夫ですか？<br>第2巻 セクシャルハラスメント編<br>決めるのはあなたではない | 25分  | <p>この作品は、「良かれと思って」、「褒めたつもり」、「無意識に」など、相手の受け止め方を無視した解釈が原因で起こる事例を通して、セクハラをどこで判断するのか、セクハラにならない指導をするにはどのようにコミュニケーションを取ればいいのかを考えるのに最適な教材です。</p> <p>＜内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セクハラジャッジのポイント</li> <li>・女性の部下を育てたい男性上司</li> <li>・写真を社外に送信する新人</li> <li>・女性同士のセクハラ</li> <li>・アンコンシャス・バイアスによるセクハラ</li> <li>・疑似恋愛型セクハラ</li> <li>・マタハラ型セクハラ</li> <li>・LGBTへのセクハラ</li> </ul> | 平成30年 | 有り | 無し  | 有り     |
| G74 | お互いを活かすための人権シリーズ①<br>多様性入門                                         | 27分  | <p>この作品は、多様性とは、ある集団が多様な人を受け入れるという認識ではなく、集団に属するすべての個人が、それぞれ個性を持ち、それぞれの違いを互いに認め、活かすことだということをテーマに据えています。このテーマについて、誰もが経験する事例を丁寧に解説しています。</p> <p>＜内容＞</p> <p>チャプター1 外国人イノベーション</p> <p>チャプター2 コミュニケーションの多様性</p> <p>チャプター3 多様性尊重とは</p>                                                                                                                                                       | 令和元年  | 有り | 有り  | DVDに収録 |
| G75 | お互いを活かすための人権シリーズ②<br>ハラスメント・しない、させないための双方向コミュニケーション                | 26分  | <p>この作品は、コミュニケーションのズレによるハラスメントの事例を通して、そのズレを修正する双方向のコミュニケーションがハラスメント防止にとって重要であるということを解説しています。</p> <p>＜内容＞</p> <p>チャプター1 セクシャルハラスメント<br/>～アウトに気づく・アウトを知らせる～</p> <p>チャプター2 マタニティハラスメント<br/>～言葉は、お互いのために～</p> <p>チャプター3 パワーハラスメント<br/>～違うからこそ、伝え合う～</p>                                                                                                                                   | 令和元年  | 有り | 有り  | DVDに収録 |

## G 職場・企業における人権

| 番号  | 題 名                                                     | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 制作年  | 字幕 | 副音声 | 解説書          |
|-----|---------------------------------------------------------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|-----|--------------|
| G76 | なぜ公正採用選考は基本なのか                                          | 25分  | <p>公正な採用選考をすることは、企業にとって基本であるというテーマで制作した作品です。企業にとって、良い人材を採用し育てていくことは大変重要なことです。採用選考時に公正さを欠くと、適正と能力を備えた人材を探し出すことができないということになりかねません。また、採用選考の場は、企業にとって、その企業のあり方を社会に提示する窓になっているという面もあります。フェアな採用選考をすることは、その企業のあり方を社会に向けて表現するという側面につながります。</p> <p>この作品は、ある企業を舞台に、人事部の採用担当者たちがさまざまな部署を訪ね、採用選考のための面接のロールプレイを重ねることを描いた作品です。さまざまな部署の多様な意見を受け止め、応募者が質問を受けたときどう感じるのか。不適切な質問とはどのようなもので、なぜ不適切なのか。また、逆に適切な質問とはどのようなものか。そして、そもそも、なぜ公正な採用選考は基本なのかということに向き合っていく内容です。</p> | 令和元年 | 有り | 有り  | 無し           |
| G77 | 防ごう！ リモートワークのハラスメント<br>ハラスメントをしない、させないために！              | 23分  | 働く者同士が接する機会が減ったことにより、信頼関係がゆらぎハラスメントになるケースが増えています。そして周りに知られることもなく、悪質化する場合もあるリモートワークハラスメント。もしも自分が直面したとき、どのように行動するか、事例ごとに考えてみましょう。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 令和2年 | 有り | 無し  | 無し           |
| G78 | 知ろう！ リモートワークのコミュニケーション<br>アサーティブな対応で人間関係を円滑に！           | 22分  | リモートワークでそれぞれが別々の場所で働くことで、コミュニケーション不足から意思疎通に困難が生じたり、パフォーマンスが落ちるなど、新たな問題が生まれています。リモートワークにおいてより良い人間関係が築けるコミュニケーションとは何か、事例を通して考えていきましょう。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 令和2年 | 有り | 無し  | 無し           |
| G79 | 守ろう！ リモートワークのメンタルヘルス<br>メンタルヘルスのセルフケアを学ぼう！              | 25分  | リモートワークの環境下で孤独を感じる、パフォーマンスが落ちるなど新たなストレスを抱える人が増えています。周りに気づかれることもなく、深刻なメンタルヘルス不調に結びつく可能性があるリモートワーク。メンタルタフネスを高めるために、事例を通して様々な方法を学んでいきましょう。                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 令和2年 | 有り | 無し  | 無し           |
| G80 | お互いを活かし合うための人権シリーズ④<br>「違い」を「力」にするためにー職場のコミュニケーションのヒントー | 26分  | <p>職場ではグローバル化が進展し少子高齢化が進んだことで、より多様な人材が活躍する時代になっています。職場の多様性が進んでいるなか、コミュニケーションのあり方は「職場の人権を考える上でもますます注目度を増しています。</p> <p>今はお互いの「違い」を理解するという段階から「違い」をプラスにして、積極的に新しい価値に転換する時代になっています。この教材では「違い」を新しく力にしていけるために、どんなコミュニケーションのあり方でそれを実現していけるのか、事例をとりあげながら考えます。</p>                                                                                                                                                                                            | 令和2年 | 有り | 有り  | DVDに収録       |
| G81 | お互いを活かし合うための人権シリーズ⑤<br>ハラスメント対峙（退治）・心の視野をひろげて           | 27分  | 個々への気づきを持って相手と柔軟に向き合い、ハラスメントを回避していく術とはどのようなものか。コミュニケーションにおいて、話し手・受け手・周囲の人、職場のメンバー一人ひとりが、それぞれの状況や個性にあった言い方をすれば、相手に届きやすくなりハラスメントは生まれにくくなります。この教材では、そんなお互いのコミュニケーションのあり方を”心の視野をひろげる”と読んで、働く場でハラスメントを生まないため、対峙（退治）するための新しいヒントを、さまざまなグレーゾーン事例からご紹介していきます。                                                                                                                                                                                                 | 令和3年 | 有り | 有り  | DVDに収録       |
| G82 | 職場のメンタルヘルス対策シリーズ<br>第1巻 セルフケア 全員編                       | 36分  | <p>セルフケアの基本は気付きとセルフコントロールです。プロジェクトのリーダーと、畑違いの部署への異動をした中堅社員の事例から、ストレスへの気付き方、そして具体的な対処方法を見ていきます。</p> <p>【主な内容】セルフケアとは／ストレスとは／6つのストレス対処法（怒りのコントロール他）／リモートワークでのストレス対処法</p>                                                                                                                                                                                                                                                                               | 令和3年 | 無し | 無し  | 有り           |
| G83 | 職場のメンタルヘルス対策シリーズ<br>第2巻 セルフケア 新人・若手社員編                  | 29分  | <p>学生時代から大きく生活環境が変わる新入社員を主人公にしたドラマで展開。生活上のストレスの例と気付きや対処法について分かりやすく解説しています。</p> <p>【主な内容】セルフケアとは／ストレスとは／6つのストレス対処法（マイナス思考からプラス思考へ他）</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 令和3年 | 無し | 無し  | 有り           |
| G84 | 職場のメンタルヘルス対策シリーズ<br>第3巻 管理職のためのラインケア                    | 27分  | <p>職場のメンタルヘルス対策を、管理職はどのようにマネジメントしていけばよいのでしょうか。この教材では、人間関係のこじれや対外的なトラブルから再生へと踏み出す事例と、その解説を見ていきます。</p> <p>【主な内容】ラインによるケアとは／部下の不調への気付き方と対処方法／職場環境等の改善とは／リモートワークでのラインケア</p>                                                                                                                                                                                                                                                                              | 令和3年 | 無し | 無し  | 有り           |
| G85 | 人権のすすめ<br>[ハラスメント編/いろいろな性編/障がい者編]                       | 25分  | 職場における『ハラスメント（テーマ：ジェンダーハラスメント）』『いろいろな性（テーマ：性のあり方）』『障害者（テーマ：無意識の偏見（アンコンシャス・バイアス）』を取り上げ、それぞれ独立したミニドラマでの「気づき」を通して、多角的に人権問題を学んでいく映像教材です。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 令和4年 | 有り | 有り  | ダウンロードにより入手可 |

## G 職場・企業における人権

| 番号   | 題 名                                                       | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 制作年  | 字幕 | 副音声 | 解説書          |
|------|-----------------------------------------------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|-----|--------------|
| G86  | 誰ひとり取り残さないための職場の人権シリーズ①<br>よかったら”想い”を聴かせて～自分も相手も大切にするために～ | 29分  | 職場における6つの人権テーマ（ハラスメント、いろいろな性、外国人、障がい者、働き方、部落差別）を切り口に、相手の想いを聴くこと・自分の想いを伝えること・お互いを受け止め合うことの大切さを登場人物たちと共に考えていきます。職場の誰ひとり取り残さないために、自分も相手も大切にするためにはどういったコミュニケーションが必要なのか？ドラマを通して学んでいく映像教材です。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 令和4年 | 有り | 有り  | ダウンロードにより入手可 |
| G88  | 今企業に求められる「ビジネスと人権」への対応                                    | 35分  | 今、企業は自社事業に関わる全ての従業員はもちろん、ステークホルダーと呼ばれる取引先の従業員や顧客、消費者、地域住民など、事業に関わる全ての人の人権を尊重することが求められています。<br>本DVDでは、法務省人権擁護局と公益財団法人人権教育啓発推進センターが制作した「ビジネスと人権に関する調査研究」報告書に基づき、企業が「ビジネスと人権」に関する取り組みを進めるに当たり、参考となる情報をドラマやCG、ナビゲータによる解説などで分かりやすく紹介しています。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 令和4年 | 有り | 有り  | 無し           |
| G89  | 人権のすすめⅡ<br>テレワーク時代のコミュニケーション編／アンコンシャス・バイアス編／心理的安全性編       | 24分  | 職場における様々な困りごとや課題をテーマに取り上げ、それぞれ独立したミニドラマでの「気づき」を通して、多角的に人権問題やコミュニケーションの課題を学んで行く映像教材です。<br>＜作品の概要＞<br>①テーマ「ハラスメント」他 約8分<br>テレワーク時代のコミュニケーション編<br>②テーマ「多様性」他 約7分<br>アンコンシャス・バイアス&マイクロアグレッション編<br>③テーマ「働き方」「人材育成・マネジメント」他 約9分<br>心理的安全性編                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 令和5年 | 有り | 有り  | ダウンロードにより入手可 |
| G90  | ハラスメントの裏に潜む無意識の偏見<br>職場のコミュニケーション向上のヒント                   | 24分  | 「アンコンシャス・バイアス」とは、無意識の偏見や思い込みのことで、日常の何気ない言動の中にも表れ、職場ではハラスメントにつながってしまうこともあります。しかし、アンコンシャス・バイアスは誰もが持っていて、完全になくせるものではありません。大切なことは、「自分にもアンコンシャス・バイアスがあるはず」と意識してコミュニケーションを行うことです。<br>この教材は、登場人物の視点や立場が変化する構成によって無意識の偏見が見える化し、どのようにバイアスと向き合っていくかを自分ごととして考えることができる内容になっています。<br>Chapter1 ステレオタイプ～気づきを共有する～<br>ステレオタイプというのは、人の持つある属性（性別、人種、年齢、血液型、学歴、など）に関連づけて、先入観や固定観念でその人のことを勝手に決めつけてしまうバイアスです。<br>性別に関するステレオタイプにとらわれた言動は、セクハラやSOGIハラにつながりやすいため注意が必要です。<br>Chapter2 経験則によるバイアス～価値観を確かめ合う～<br>経験則による価値観に固執し、「自分のときはこうだったから」と、それを相手にも押しつけてしまうと、パワハラ、マタハラ、ケアハラのきっかけになってしまうことがあります。<br>お互いに相手の価値観を確認し合う意識を持つことで、認識のズレを防ぐことができます。<br>Chapter3 能力の決めつけ～客観的な視点を意識する～<br>日々のコミュニケーションの中で、人は無意識に相手の能力を評価してしまっていることがあります。そして、その判断基準には様々なバイアスが影響しています。<br>偏った判断基準のもと、相手や自分の能力を評価してしまうと、言動がパワハラにつながってしまうことがあります。 | 令和5年 | 有り | 有り  | ダウンロードにより入手可 |
| ★G91 | マルっとわかる！職場のハラスメント<br>パワハラ、セクハラからモラハラ、カスハラまで               | 34分  | 職場で気になる様々なハラスメント。法律によって事業主が対策を講じることが求められているハラスメントとそれ以外とに分けて考え方を整理し、事例と開設で考える教材です。<br>【主な内容】<br>パワハラ（暴言、LGBTQのアウティング）／セクハラ（肩もみ、疑似恋愛、宴会での不倫自慢ほか）／マタハラ（制度利用への嫌がらせ型、状態への嫌がらせ型）／カスハラ（BtoBの精神的な攻撃）／モラハラ（上司によるいじり）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 令和6年 | 有り | 無し  | DVDに収録       |
| ★G92 | ビジネスと人権<br>第1巻 ビジネスと人権 マルっと理解しよう！                         | 36分  | 「ビジネスと人権」とは何か、どうして注目されているのかを、背景となる歴史や世界の事情から見ていきます。SDGsとの関係や、「ビジネスと人権」に取り組むメリットなどにも言及した教材です。<br>【主な内容】<br>ビジネスと人権が注目される背景／ビジネスと人権に関する指導原則／企業に求められる人権尊重の取り組み-人権デュー・ディリジェンス／人権リスクへの取り組みの充実によるポジティブな影響／SDGsとビジネスと人権の関係                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 令和6年 | 有り | 無し  | DVDに収録       |

## G 職場・企業における人権

| 番号       | 題 名                                      | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                         | 制作年  | 字幕 | 副音声 | 解説書    |
|----------|------------------------------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|-----|--------|
| ★<br>G93 | ビジネスと人権<br>第2巻 ビジネスと人権 あなたならどうする？        | 38分  | <p>ビジネスと人権への取り組みは、決まった専門部署だけに求められているわけではありません。もし自分の仕事の中で気になることに遭遇したとき、どのように考えて行動すればよいのかを3つの事例を通して考える教材です。</p> <p>【主な内容】<br/>ビジネスと人権が注目される背景／企業が尊重すべき人権 人権リスクの25分野／企業が人権への影響を配慮すべき状況／事例マンガ 新商品に児童労働の疑いのある原料が使われると知ったら？ほか</p> | 令和6年 | 有り | 無し  | DVDに収録 |
| ★<br>G94 | カスタマーハラスメント<br>第1巻 企業に求められるカスタマーハラスメント対策 | 34分  | <p>パソコン修理店の店頭を舞台にした事例ドラマで展開。普通のお客にカスハラのスィッチが入る場面などから、カスハラとは何か、現場でどのように対応するべきかなどを学ぶ教材です。</p> <p>【主な内容】<br/>カスハラ定義と判断ポイント／現場でのクレーム初期対応／不当クレームへの対応／取引先から下請けへのカスハラ（BtoB）</p>                                                    | 令和6年 | 有り | 無し  | DVDに収録 |
| ★<br>G95 | カスタマーハラスメント<br>第2巻 公務職場のカスタマーハラスメント対策    | 33分  | <p>市役所の窓口を舞台にした事例ドラマで展開。普通の利用者にカスハラのスィッチが入る場面などから、公務職場におけるカスハラと現場で取るべき対応について学ぶ教材です。</p> <p>【主な内容】<br/>カスハラ定義と判断ポイント／現場でのクレーム初期対応／不当クレームへの対応</p>                                                                             | 令和6年 | 有り | 無し  | DVDに収録 |

★: 令和7年4月新着

## H LGBTなどの性的少数者・ジェンダー

| 番号  | 題 名                                                 | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書    |
|-----|-----------------------------------------------------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|--------|
| H01 | セクシャル・マイノリティ理解のために<br>～子どもたちの学校生活と場所を守る～            | 56分  | クラスにひとりはいる「セクシュアル・マイノリティ」いまLGBT当事者が、教師が語りだす、その学校生活と場所<br>【STEP1 知る】図解「性」の多様性（8分）<br>セクシュアル・マイノリティを理解するための用語解説<br>【STEP2 聴く】学校生活と場所（31分）<br>当事者の体験談、ある先生の実践、精神科医による解説<br>【STEP3 つながる】親と教師のための支援情報（12分）<br>子どもの接し方に悩んだときに活用できるリソースの照会<br>【特典映像】FtM悠介君のこと（5分）                                                         | 平成22年 | 無し | 無し  | 有り     |
| H02 | あなたが あなたらしく生きるために<br>～性的マイノリティと人権～                  | 30分  | 性・セクシュアリティはとても多様です。しかし、それをしっかり理解している人はごくわずかでしょう。そのため、性的マイノリティの多くが、生きづらさを感じています。この教材は、性的マイノリティについて人権の視点で理解を深めるのがねらいです。<br><内容><br>1. 性的マイノリティとは<br>2. ドラマ「トランスジェンダーの中学生 陽菜の場合」<br>3. 性的マイノリティが置かれた現状<br>4. ドラマ「同性愛の会社員 雄輔の場合」<br>5. 誰もがいきいきと暮らせる社会                                                                  | 平成26年 | 有り | 有り  | 有り     |
| H03 | シリーズ 考えよう！ハラスメント vol.2<br>LGBTを知ろう                  | 20分  | LGBTの人たちを取り巻く現状を理解し、職場や教育現場でどのように具体的に取組んでいけばよいのかを、イラストやデータ、事例などを豊富に盛り込んでわかりやすく解説。<br><内容><br>1. LGBTについて<br>2. 現在の状況<行政、企業、教育現場で><br>3. 国際社会では<br>4. 具体的な取組みを<企業、教育現場で><br>5. ハラスメントのない社会に向けて                                                                                                                      | 平成28年 | 有り | 無し  | 有り     |
| H04 | 気づいて一歩ふみだすための人権シリーズ 4<br>誰もがその人らしくーLGBTー            | 20分  | LGBTの問題は他人事ではなく、誰もが自分らしく生きることを考えていくうえで、全ての人々に関わりのある問題です。自分とも続く性のグラデーションのなかで客観視できれば、LGBTの人たちへの理解もひろがり、誰もが生きやすい社会をつくる一歩になるのではないのでしょうか。<br>この作品は、チャプターごとにドラマと振り返り解説が展開していく形で構成されています。<br><内容><br>チャプター①LGBT（性的少数者）に対するセクシュアルハラスメント<br>チャプター②性のグラデーション<br>チャプター③カミングアウトとアウティング<br>チャプター④誰もがその人らしく                      | 平成29年 | 有り | 有り  | DVDに収録 |
| H05 | わたらしく あなたらしく<br>多様な性を生きる                            | 38分  | 多様な性に対する無知や無関心が生む差別や偏見。それが根強く残る社会で、性的マイノリティの人にとって、本当の自分をカミングアウトすることは簡単なことではありません。<br>この作品では、悩みながらも自分らしく生きようとする性的マイノリティの人たちの姿を通して、多様な性が共に生きる社会はどうあるべきかを考えていきます。                                                                                                                                                     | 平成30年 | 有り | 無し  | 有り     |
| H06 | LGBTsの子どもの命を守る学校の取組<br>①危機管理としての授業の必要性              | 38分  | 小学校・中学校の教科書に性的指向と性自認の多様性についての記載が盛り込まれ、学校教育で性的指向と性自認の多様性を理解する取組が始まっています。しかしながらLGBTsの学齢期におけるいじめ被害、自傷行為の高さが国内外の研究で示されており、教育現場は危機管理の一環としてこの問題を捉え、現状を十分認識した上での取組をしなければなりません。LGBTsに関する授業の実現をめざし、学校としてできることを模索していく一人の教師の姿を描きます。取組に抵抗する同僚など実際の学校現場で起こりうる様々な困難も描き、その解決策を考え、問題が起こりつつも一歩前に進めるための多くのヒントを得ることができます。             | 令和2年  | 有り | 無し  | 無し     |
| H07 | LGBTsの子どもの命を守る学校の取組<br>②当事者に寄り添うために<br>～教育現場での落とし穴～ | 38分  | 実際の教育現場にLGBTsの児童生徒は一定数存在しているにも関わらず、実際に当事者に対応経験のある教員は多くありません。当事者の多くは、誰にも話すことができずにいる場合が圧倒的に多く、葛藤や苦悩を抱えることが少なくありません。最大限の想像力を持ち、こういった状況への配慮が求められます。<br>この巻ではLGBTsの児童生徒のみならず彼らを取り巻く非当事者の児童生徒の存在やその関りにあたって、教員が留意すべき心得や、学校での取組や授業展開の注意点などを物語仕立てで紹介します。教師の不適切な声掛けや授業展開がどのような深刻な事態をもたらす可能性があるか具体的に描く一方、めざすべき理想的な対応の一例も示します。 | 令和2年  | 有り | 無し  | 無し     |

## H LGBTなどの性的少数者・ジェンダー

| 番号  | 題 名                                                | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 制作年  | 字幕 | 副音声 | 解説書 |
|-----|----------------------------------------------------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|-----|-----|
| H08 | 映像で学ぶジェンダー入門<br>①男らしさ／女らしさ<br>ー社会を覆うジェンダー・ステレオタイプー | 30分  | 男らしさ、女らしさといった考え方は人の無意識に存在します。そうした考え方はしばしばステレオタイプ化し、多くの弊害をもたらします。「スイーツ男子」といった言葉の裏にどのような性別の固定観念が潜んでいるのか、また、教育の場においてそうした固定観念はどのような影響をもたらしているのか、ジェンダー・ステレオタイプを取り巻く多くの事例について考えます。また、フェミニズムやバックラッシュといったジェンダーを考える上で重要な事柄についても学びながら、様々な事例から身近なところにひそむ性別役割規範について考え、現代の社会における課題について考えます。                                                                                                                                                                                                                       | 令和3年 | 無し | 無し  | 無し  |
| H09 | 映像で学ぶジェンダー入門<br>②多様な「性」                            | 30分  | ひと言に「性」と言ってもそのあり方は非常に多様です。日本の社会において、人は「男」か「女」いずれかの性別に割り振られ生活することが前提となっていますが、本当に性別とは男女の2つしかないのでしょうか。この巻では性自認、性役割、性的指向といったジェンダー学における「性」の考え方について学び、性のあり方の多様性について様々な事例をもとに考えます。また、LGBTをはじめとした性的マイノリティの存在、その当事者の抱える生きにくさなどの様々な問題についても触れ、多様な「性」を認める社会を作るうえで直面する多くの課題について考えます。                                                                                                                                                                                                                              | 令和3年 | 無し | 無し  | 無し  |
| H10 | バースデイ                                              | 37分  | 【あらすじ】羽野美由紀は、20歳になる娘の笑花が“女らしい”振舞いをしないことが不満だった。<br>笑花は誕生日の夜、自分がトランスジェンダー男性（自認する性が男性）であることを両親に打ち明ける。これからは名前を「尊」に変えて生きていくことを意を決して告げる笑花。突然のカミングアウトに動揺する美由紀たち。尊の気持ちを受け止めることができない美由紀は、翌日から尊を避けるようになる。<br>上司の玉木や同僚からの理解もあり、職場では自分らしく働ける尊。一方、誰にも相談できずに悩んでいた美由紀は、何かを抱えていることを同僚の祐奈に見透かされ、友達の娘がということにして相談し少し気持ちが軽くなる。<br>数日後、先輩が尊のことをアウティングしてしまう。不安と恐怖から早退する尊。ただ事ではない様子で帰宅してきた尊を見た美由紀は、心配ゆえに、女性のままでいるように懇願し、かえって尊を傷つけてしまう。尊は家を飛び出していく。<br>上司の玉木の協力もあって、尊は無事に見つかり、安心する美由紀。そして、玉木や祐奈の考え方に触れ美由紀は、次第に自分の心と向き合っていく…。 | 令和4年 | 有り | 有り  | 有り  |
| H11 | 心の性を生きる                                            | 27分  | いよたみのりさん（54）は2022年に性別適合手術を行い、戸籍も男性から女性に換えた。壮絶な人生を明るく語るみのりさんの笑顔には、ありのままに生きる自信が溢れる。カミングアウトできなかった青春時代、本当の自分を隠しての結婚、親としての暮らし、職場でのストレス。その後、36歳で自殺未遂。18年の結婚生活にも終止符を打った。「人生グラフでは暗闇の時代でした」心の性のままに生きたい！ 46歳で改名、50歳で自分と同じような気持ちをもつ人たちのための居場所としてNPO法人MixRainbowを立ち上げた。<br>学校や行政、企業での講演活動、ラジオ出演、LGBTの困り事へのチャレンジ、そして月例会「みんなの居場所」では手術1周年記念講演など、包み隠さないエネルギッシュな活動が、アライ（理解者・賛同者）を増やし続けている。                                                                                                                            | 令和5年 | 有り | 無し  | 無し  |

# I さまざまな人権課題（犯罪被害者、ハンセン病、人権一般）

| 番号  | 題 名                                     | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                              | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書 |
|-----|-----------------------------------------|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|-----|
| I01 | ドキュメント<br>言葉で輝く                         | 100分 | 2003年に始まった「国連識字の10年」を機に、識字によって生きる力を得ていく人々取材したドキュメント作品。                                                                                                                           | 平成16年 | 有り | 無し  | 有り  |
| I02 | 人権感覚のアンテナって？<br>～人権侵害・差別が見えてくる～         | 39分  | 人権感覚のアンテナは誰もが持っている。ただスイッチが入っていないだけ。研修を通じて、人権感覚のアンテナを伸びやかに張るきっかけとしてください。                                                                                                          | 平成17年 | 有り | 無し  | 有り  |
| I03 | 人権入門<br>日常から考える10のヒント                   | 23分  | ある男の一日の出来事のなかで、「人権を考える10のチェックポイント」を用意し、日常の中の身近な人権を改めて考えていく。                                                                                                                      | 平成17年 | 有り | 無し  | 有り  |
| I04 | アニメ<br>未来への虹<br>ーぼくのおじさんは、ハンセン病ー        | 30分  | 主人公正太の体験を通じハンセン病に対する正しい知識を深めるとともに、差別の痛みや苦しみ、帰りたくても帰れないふささとの想い、そして「人権」の大切さを語りかけるアニメ。                                                                                              | 平成17年 | 有り | 有り  | 無し  |
| I05 | 紡ぎだす未来<br>～共に生きる～                       | 35分  | 被差別部落出身者、在日コリアン、日本に住む外国人、同性愛者ー。あなたの身近にいるかもしれない被差別当事者の日々の想いをドラマで描く。観て、感じて、考えて。考え方のヒントも示したビデオ。                                                                                     | 平成18年 | 有り | 無し  | 有り  |
| I06 | ドキュメント<br>原爆被害者の人権・ハンセン病をめぐる人権          | 37分  | 「原爆被害者の人権」では原爆被害者の方が、被爆当時の様子やその後の生活、周りからの差別や偏見について語る。<br>「ハンセン病をめぐる人権」では元ハンセン病患者の方が、入所した国立療養所菊池恵楓園について、またハンセン病への差別や偏見について語る。                                                     | 平成19年 | 無し | 無し  | 無し  |
| I07 | ドラマ<br>犯罪被害者等に関する青少年向け啓発教材<br>私たちにできること | 23分  | もし、あなたの友だちが犯罪被害者になったら…どうしますか？私たちにできることはなんなのか、一緒に考えてみませんか。<br>1. 犯罪被害にあうということ（ドラマ）<br>2. 犯罪被害者支援とは（解説）                                                                            | 平成19年 | 無し | 無し  | 無し  |
| I08 | アニメ<br>「めぐみ」                            | 25分  | 昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材にしたドキュメンタリー・アニメ。<br>残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の模様を描いている。                                                                            | 平成19年 | 有り | 無し  | 無し  |
| I09 | 一人ひとりの世界人権宣言                            | 40分  | ・ショートプログラム（1） 30分<br>（社会保障を考える＋移動・住居の自由を考える）<br>・ショートプログラム（2） 28分<br>（社会保障を考える＋障がいのある人の権利を考える）<br>・ショートプログラム（3） 29分<br>（移動・住居の自由を考える＋障がいのある人の権利を考える）<br>ダイジェスト版（23分）             | 平成20年 | 有り | 無し  | 有り  |
| I10 | 響け 大地に、人の心に                             | 42分  | ドラマ編と解説編の2部構成。<br>ドラマ編では、小学生とその家族、日本で働く外国人の日常生活を通して、偏見への「行動」や「きずな」を深めていく過程を描いている。<br>解説編では、「外国人の人権」「子どもの人権」「同和問題」「一人ひとりの人権を大切にするために」の4つの課題を解説。各課題の後半ではアグネス・チャンさんが人権に対する自分の考えを話す。 | 平成20年 | 有り | 無し  | 有り  |
| I11 | ある日 突然最愛の娘を奪われて<br>～犯罪がその後にもたらすもの～      | 41分  | 犯罪被害によって大切な家族を失った方の喪失感、孤独感、不信感は計りしれません。あなたも、気づかぬうちに誰かを傷つけていませんか？<br>1. ある日突然 最愛の娘を奪われて（ドラマ）<br>2. 犯罪被害とは（解説）                                                                     | 平成20年 | 無し | 無し  | 無し  |
| I12 | ドキュメント<br>日常の人権Ⅰ                        | 23分  | 日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げている。ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝える。人権についてさまざまな角度から考えることができる作品。<br>・女性の人権<br>・子どもの人権<br>・高齢者の人権                                         | 平成21年 | 有り | 無し  | 有り  |
| I13 | ドキュメント<br>日常の人権Ⅱ                        | 23分  | 日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げている。ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝える。人権についてさまざまな角度から考えることができる作品。<br>・外国人の人権<br>・障がい者の人権<br>・部落差別<br>・インターネットでの人権侵害                       | 平成21年 | 有り | 無し  | 有り  |
| I14 | あの空の向こうに                                | 38分  | インターネットの利用にあたっての人権意識・人権感覚の重要性、そして人と人とのふれ合い・語り合いの大切さを訴えかけるドラマです。                                                                                                                  | 平成21年 | 有り | 有り  | 有り  |

# I さまざまな人権課題（犯罪被害者、ハンセン病、人権一般）

| 番号  | 題 名                                | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                          | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書 |
|-----|------------------------------------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|-----|
| I15 | 人権のヒント 地域編<br>「思い込み」から「思いやり」へ      | 25分  | 街の喫茶店「カフェ・ヒューマンライツ」のママのところに、さまざまな思いを抱いた人びとが集ってくる。その交流の中から、「人権のヒント」を考え、それぞれの違いを思いやる心の大切さを理解していく。                                                                                                                                                              | 平成22年 | 有り | 無し  | 有り  |
| I16 | クリームパン                             | 36分  | 子どもへの虐待や若者の自殺など社会問題になっている事件を通して、社会や地域のなかで孤立している人びとに対する正しい理解を訴えるとともに、今一度「いのち」について自分の問題として考えることのできる作品。                                                                                                                                                         | 平成22年 | 有り | 有り  | 有り  |
| I17 | インターネットと人権                         | 22分  | インターネットに関して起こっているいくつかの実際の人権侵害取材し、人権の背景やインターネットの特性について考えていく。                                                                                                                                                                                                  | 平成22年 | 有り | 無し  | 無し  |
| I18 | くらしの中の人権問題 地域編<br>障害のある人・外国人・ホームレス | 20分  | 日常生活における人権侵害をドキュメンタリータッチのドラマで見せながら対立する両者の意見を通し、視聴者に考えることを促す作品。                                                                                                                                                                                               | 平成23年 | 無し | 無し  | 有り  |
| I19 | アニメ 探梅 一春、遠からじ                     | 40分  | 人権課題の多くは、人を排除する意識から生まれ、人が孤立することで深刻化していく。しかし、「困ったときはお互い様」。その気持ち人が人を温かく結びつけ、助け合う社会へと導く。「排除」や「孤立」を生み出す社会ではなく、互いに違いを認め、支え合い、あらゆる人を包み込む社会をつくっていくことが大切である。<br>この作品では、北九州市が展開する「いのちをつなぐネットワーク」を取り上げながら、「包み込む社会」に焦点を当てている。人と人とのつながりや助け合いの根底となる人権尊重について考える教材。         | 平成23年 | 有り | 有り  | 有り  |
| I20 | 桃香の自由帳                             | 36分  | 核家族化や都市化が進む中、人々の地域などへの意識が大きく変わり、互いにふれあい、支え合うことが少なくなっている。そのため同じ地域に暮らしていても、名前さえ知らなかったり相手のことを誤解して排除するなど、私たちは気づかないうちに「人とのつながり」を自ら絶ってしまうことがある。<br>このドラマは、劇的な事件は描かず、どの地域でも起こりうる出来事に光を当てている。日常の何気ない言動を振り返ることで、現代を生きる私たちが見失いつつある、人と人が寄り添い、共に生きる温かな世界とは何かについて語りかける作品。 | 平成23年 | 有り | 有り  | 有り  |
| I21 | 今、地域社会と職場の人権は！                     | 37分  | 「増え続ける高齢者問題」「パワハラ・セクハラ問題」「同和問題」に視点をあて、だれもが地域と職場で、自分の持っている能力や個性を発揮し、生きがいを持って働ける環境づくりの大切さを問いかけている。<br>＜内容＞<br>第1章 高齢社会の中の地域と職場の人権<br>第2章 子育てと働く女性の人権<br>第3章 ハラスメントを見逃さない職場と人権<br>第4章 同和問題、差別のない明るい社会を！                                                         | 平成23年 | 有り | 無し  | 無し  |
| I22 | アニメ 虹のきずな                          | 31分  | 情報不足や誤った情報、あるいはそれに基づく不正確な知識や思い込みは、同和問題やHIV感染者・ハンセン病患者等に対する差別に限らず、東日本大震災後の放射能汚染をめぐるいじめや宿泊拒否など様々な人権問題を引き起こす原因の一つと言えます。<br>さまざまな問題を自分の問題として引き寄せて考えること、人と人がしっかりとコミュニケーションを取ることで、お互いに一人の人として認め合うことなどの大切さを訴える作品。                                                   | 平成24年 | 有り | 無し  | 有り  |
| I23 | あなたの偏見、わたしの差別                      | 30分  | 人権問題に関心を持つ若者4人が、取材を通して気づき、体験し、感じたことをドキュメンタリーで追った作品。デートDV・自死・ホームレス問題・ハンセン病の歴史と現状について考えます。                                                                                                                                                                     | 平成24年 | 有り | 無し  | 有り  |
| I24 | マザーズ ハンド<br>～お母さんの仕事～              | 19分  | 私たちは、だれもが健康・幸福で生きがいのある生活をしたいと願っていると思います。そのためには、みんなが身近なところに存在する様々な人権を理解して、人の尊厳を考え、お互いの立場を尊重して、日々の生活を過ごさなければいけません。<br>ある家族の姿を描くことによって、身近にある偏見や差別に目を向けてもらい、人権への理解を深めると共に、誰もが幸福に生きていく権利を持っていることを知ってもらうことを目的に制作されました。                                             | 平成24年 | 有り | 無し  | 無し  |
| I25 | 虐待防止シリーズ<br>児童虐待・高齢者虐待・DV          | 46分  | 「児童虐待」「高齢者虐待」「ドメスティック・バイオレンス（DV）」を取り上げ、子どもや高齢者、配偶者に対する虐待の事例をドラマで描くとともに、問題点や第三者としての関わり方について専門家のコメントを紹介。<br>ドラマを通して、虐待を他人事ではなく、身近な問題として捉え、虐待の防止・解決について考えていくことを目的としている。                                                                                         | 平成24年 | 有り | 有り  | 有り  |
| I26 | 拉致<br>～私たちは何故、気付かなかったのか！～          | 34分  | 何故拉致された人々の不在をもっと強く意識し続けることができなかったのかと問題提起をし、日本人一人ひとりの関心の喚起、世論の高まりの必要性を訴えます。<br>拉致問題のシンボルとなっている横田めぐみさんの母親・早紀江さんが想い続けてきたこと、ひとりの日本人として訴え続けた心の叫びを、これまで蓄積された映像資料や撮りおろしインタビューで構成。                                                                                   | 平成24年 | 無し | 無し  | 無し  |

# I さまざまな人権課題（犯罪被害者、ハンセン病、人権一般）

| 番号  | 題 名                                                            | 収録時間       | 内 容                                                                                                                                                                                                                                            | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書    |
|-----|----------------------------------------------------------------|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|--------|
| 127 | もういいかい<br>～ハンセン病と三つの法律～                                        | 143分       | 療養所の中で何が行われ、入所者はどのような生活を送っていたのか、多くの証言に基づいてその仕組みと実態を検証し、3つの法律をもとに展開された絶対隔離政策等、100年にわたるハンセン病の歴史を描いた作品です。                                                                                                                                         | 平成24年 | 無し | 無し  | 有り     |
| 128 | 家庭の中の人権<br>生まれ来る子へ                                             | 25分        | 「家庭の中の人権」に目を向け、祖父母と孫夫婦の会話を通して、私たちの身の回りにある人権問題をクローズアップする。家庭の中で、人権の尊さについて語りあい、伝えていくことは、すべての『いのち』を大切にすることでもある。<br>気づくこと、そして、行動することの大切さを描いています。<br>(文部科学省映像作品等選定)                                                                                  | 平成25年 | 有り | 無し  | 有り     |
| 129 | FUKUSHIMAから考えるシリーズ①<br>誇り<br>- 差別といじめは超えられる -                  | 30分        | 震災と津波そして更に原発事故と風評被害が福島県を襲いました。いまま福島県は試練の中に生きています。それは、風評被害という名の差別や偏見、いじめだといえます。情報に振りまわされ、真実を見ない。その姿は差別や偏見を生み出す人々の心のしくみを象徴しています。福島県の人々が経験した事実をもとに、差別やいじめを考えます。                                                                                   | 平成25年 | 無し | 無し  | 無し     |
| 130 | 家庭の中の人権<br>カラフル                                                | 31分        | 両親と人生の巣立ちの時を迎えた子どもたちの会話を通じて、家庭の中にある人権課題を取り上げました。<br><内容><br>・他人の噂—誰もが知らず知らずの内に・・・<br>・子どもの結婚—親の理想と価値観<br>・多様性を認めるカラフルな社会へ<br>・子どもの就職—名刺に格付け？<br>・LGBT—“普通”という思いこみ                                                                              | 平成26年 | 有り | 無し  | DVDに収録 |
| 131 | ヒーロー<br>「無縁社会と家族」<br>～生きること つながること～                            | 34分        | 近年、社会から孤立している人が増えてきており、孤独死などが大きな社会問題になっています。家族や地域、職場のつながり、いわゆる血縁や地縁、社縁の希薄化による問題です。こうした「無縁社会」と呼ばれる社会状況に対し、私たちに何ができるでしょうか。<br>地域で起こる身近な人権問題に対し、傍観者としてではなく、主体的に行動することで、新たな地域のつながりを結んでいく大切さを実感してもらうためのドラマです。                                       | 平成26年 | 有り | 有り  | 有り     |
| 132 | みんな生きている                                                       | 30分        | 東日本大震災から3年が経過しました。多くの人々が受けた心の傷…。時間の経過とともに、被災の記憶が風化されていく中、いま、心の見守り、手当は十分といえるのでしょうか。                                                                                                                                                             | 平成26年 | 無し | 無し  | 無し     |
| 133 | ワークショップをはじめよう<br>人権啓発ワークショップ事例集                                | 55分        | 【参加型の人権教室】<br>1. ワークショップの基本・準備<br>2. ワークショップの実施例<br>3. アクティビティ事例集<br>4. プログラム例                                                                                                                                                                 | 平成26年 | 有り | 無し  | 有り     |
| 134 | ぼくらの誇り<br>一心の傷とどう向き合うかー                                        | 20分        | 福島県いわき市立豊間小学校。そこは、巨大津波が襲い、福島県で最大の死傷者をだした地域です。<br>心のケアのためには、なによりも子どもたちの当たり前の日常を回復させることだ・・・校長先生の願いは子どもたちに映画づくりを体験させることでした。<br>映画製作を通じて児童たちは、自分の地域へ誇り、そして自分自身への誇りをよみがえらせました。<br>・ぼくらは、映画づくりで震災の心の傷と向き合った！<br>・痛みや傷を乗り越える・・・そのために大事なものは誇りを持つことなんだ！ | 平成26年 | 無し | 無し  | 無し     |
| 135 | imagination イマジネーション<br>想う つながる 一歩ふみだす                         | 34分        | いじめを受けている人、いじめをしている人、部落差別を受けている人、差別をしている人、発達障がいのある人、発達障がいのことを誤解している人、そして、それらの問題は「自分とは関係ない」と思っている人・・・あなたはどうか？<br><内容><br>・いじめをなくすのはアナタ<br>・「関わらないのが一番」それ本当？<br>・見えにくいから知ってほしい、発達障がいのこと                                                          | 平成26年 | 有り | 有り  | DVDに収録 |
| 136 | 身近な人権問題<br>人権は小さな気づきから                                         | 34分        | 身近な人権問題に気づき、普段の生活の中で人権問題を意識させるために問いかけ、考えさせる教材。<br><内容><br>・いじめ問題<br>・子どもの人権<br>・障がい者の人権<br>・風評被害の問題<br>・虐待問題<br>・女性の人権<br>・高齢者の人権<br>・病気を患った人の人権                                                                                               | 平成26年 | 無し | 無し  | 無し     |
| 137 | ハンセン病問題（人権教育・啓発担当者向け）<br>～過去からの証言、未来への提言～<br>家族で考えるハンセン病（一般向け） | 56分<br>20分 | ハンセン病問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等の人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべきハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめています。また、広く一般市民を対象とした啓発現場においても使用できる有効なツールとなる映像も併せて制作し、次世代へ伝承しようとするものです。                                                     | 平成27年 | 有り | 有り  | 有り     |

# I さまざまな人権課題（犯罪被害者、ハンセン病、人権一般）

| 番号  | 題 名                                                | 収録時間       | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                | 制作年           | 字幕 | 副音声 | 解説書 |
|-----|----------------------------------------------------|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|----|-----|-----|
| 138 | 人権啓発ワークショップ事例集<br>ワークショップをやってみよう<br>参加型の人権教室       | 18分        | 【ワークショップの実施例】<br>①人権全般『どうしたらみんなが幸せに暮らせるの？』<br>②障害のある人『障害って何だろう？』<br>③外国人・多文化共生『どうしたら分かり合えるのか』<br>④インターネットと人権 事例1「ネットいじめ」<br>『顔が見えなければ何してもいいの？』<br>⑤インターネットと人権 事例2「プライバシー情報掲載によるトラブル」<br>『自分のこと、そんなにのせても大丈夫？』                                                                       | 平成<br>27<br>年 | 有り | 有り  | 有り  |
| 139 | すべての人々の幸せを願って<br>～国際的視点から考える人権～                    | 35分        | 本作は、世界人権宣言及び国際人権諸条約が自分たちの身近にある人権課題とどのように関わっているかを国際的な視点から考えるために、4つの人権課題とそれぞれに関連する条約を資料映像や写真、事例の再現ドラマなどで紹介。<br><内容><br>・国連の人権への取り組み<br>・女性の人権<br>・子どもの人権<br>・障がいのある人の人権<br>・外国人の人権                                                                                                   | 平成<br>27<br>年 | 有り | 有り  | 有り  |
| 140 | 大阪市戦後70年記念事業<br>みて・きいて・つたえたい・へいわ<br>地域の戦後70年アーカイブス | 273分       | 戦争を知らない若い世代に戦争の悲惨さや、命の大切さを伝えていくために、戦争体験者の貴重な生の声などを収集し、記録化したもの。映像を通じて、あらためて平和について考える。<br>Disc1. 大阪港港区（32分）<br>Disc2. 大阪港港区（72分）<br>Disc3. 大阪市淀川区（30分）<br>Disc4. 大阪市東成区（39分）<br>Disc5. 大阪市旭区（データ）<br>Disc6. 大阪市旭区（74分）<br>Disc7. 大阪市阿倍野区・住吉区・西成区（26分）<br>Disc8. 大阪市東淀川区・東成区・平野区（データ） | 平成<br>27<br>年 | 無し | 無し  | 無し  |
| 141 | ケーススタディで学ぶシリーズ<br>その人権問題わたしならどうする<br>（家庭編）         | 23分        | さまざまな人権問題を通して、もしも登場人物の立場になったら自分はどうかを考える、視聴者参加型の人権学習映像。<br><内容><br>・ジェンダー<br>・いじめ<br>・インターネットいじめ<br>・高齢者虐待<br>・DV<br>・子ども虐待                                                                                                                                                         | 平成<br>27<br>年 | 有り | 無し  | 有り  |
| 142 | ケーススタディで学ぶシリーズ<br>その人権問題わたしならどうする<br>（地域編）         | 36分        | さまざまな人権問題を通して、もしも登場人物の立場になったら自分はどうかを考える、視聴者参加型の人権学習映像。<br><内容><br>・障がい者<br>・ホームレス<br>・外国人<br>・性同一性障がい<br>・同和                                                                                                                                                                       | 平成<br>27<br>年 | 有り | 無し  | 有り  |
| 143 | わっかカフェへようこそ<br>～ココロまじわるヨリドコロ～                      | 35分        | 本作は、「人権」を自分の問題として、また、日常の問題として考える機会となるように制作したものです。<br>人権学習だけでなく、放課後子供教室のスタッフ研修、家庭教室やボランティア活動など、幅広い場面で活用できるように構成されています。<br><内容><br>・オープニング<br>・インターネットによる人権 三色団子の向こう側<br>・高齢者の人権 世代をつなぐ柏餅<br>・外国人の人権 コンベイトウの来た道<br>・エンディング<br>（中学生以上・一般向け）                                           | 平成<br>27<br>年 | 有り | 有り  | 有り  |
| 144 | こんにちは 金泰九さん<br>ハンセン病問題から学んだこと                      | 25分        | 広島県福山市にある盈進中学高等学校ヒューマンライツ部では、1997年から長島愛生園を訪問し、入所者の苦しみや悲しみの人生から「生きる意味」や「生き抜いた証」を聞き取る体験学習を続けています。その活動のなかで、中学1年生の生徒が書いた作文が、全国中学生人権作文コンテストで法務大臣賞を受賞しました。<br>この作品は作文の内容を映像化することで、かつてハンセン病を患った人たちが、家族への人権侵害の歴史を二度と繰り返さないように強く訴えかけていくものです。                                                | 平成<br>27<br>年 | 有り | 無し  | 無し  |
| 145 | 光射す空へ                                              | 32分<br>14分 | 同和地区・被差別部落と呼ばれる地区の出身者や住民に対する差別は形を変えて根強く残っています。また、十分に認識されていない人権課題として、性同一性障がいや性的指向における少数派の人々、若年性認知症と診断された人々に対する誤解や偏見もあります。<br>本作では、大学生たちの悩みと学びを通して、「正しい知識と理解」「多様性の受容と尊重」の大切さを描いています。                                                                                                 | 平成<br>28<br>年 | 有り | 有り  | 有り  |

# I さまざまな人権課題（犯罪被害者、ハンセン病、人権一般）

| 番号  | 題 名                                        | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書          |
|-----|--------------------------------------------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|--------------|
| 146 | 涙に浮かぶ記憶<br>—戦争を次世代へ伝えて—                    | 28分  | この作品は、「なぜ日本は戦争を止められなかったのか」その疑問を中学生3年の女の子が、戦争体験者の曾祖父から聞き出しながら戦争への拡大の足跡を資料映像で辿っていくものです。<br>＜内容＞<br>・戦後70年を迎える長崎で<br>・なぜ日本は戦争に進んだのか<br>・戦死が美德とされた時代の異様さ<br>・過去の過ちを繰り返さないために…<br>(中学生以上一般向け)                                                                                                                                                        | 平成29年 | 有り | 無し  | 無し           |
| 147 | Voice!!! 人権の教室                             | 38分  | 舞台は、休日の学校で開かれる「人権の教室」。招待状で招かれた3人の中学生・高校生が「声」を手掛かりに、3つの人権のテーマについて学びます。<br>＜内容＞<br>①—声援—<br>オリンピック・パラリンピックと人権<br>②—発信—<br>北朝鮮による拉致問題<br>③—歌声—<br>子供の人権(いじめ問題)                                                                                                                                                                                     | 平成29年 | 有り | 有り  | 有り           |
| 148 | シェアしてみたたらわかったこと                            | 46分  | 「シェア」という言葉が最近身近になってきました。<br>シェアハウス、ワークシェア、インターネットでメッセージをシェアする、など主に「共有する」「分け合う」「広める」といった意味で使われています。性別や年齢で分けられる「多くの人」もまた、一人一人違う属性があります。社会の中で、互いに共有～つまりシェアしながら進んでいく社会は、一人一人が生きやすい社会になるのではないのでしょうか。<br>「シェアしてみたたらわかったこと」<br>① オープニング シェアハウス生活の始まり<br>② 外国人に関する人権<br>③ 性自認や性的指向に関する人権<br>④ 外から見えにくい障害のある人の人権<br>⑤ 災害時の人権<br>⑥ エンディング シェアしてみたたらわかったこと | 令和元年  | 有り | 有り  | 有り           |
| 149 | いわれなき誹謗中傷との闘い<br>スマイリーキクチと考えるインターネットにおける人権 | 20分  | お笑い芸人として活躍するスマイリーキクチさんが凶悪事件の犯人であるという根拠のないデマがネット上で発信された。いずれ収まるだろうと放置していたが、誹謗中傷は拡大し殺人予告まで届くようになる。弁護士や警察などに相談するが、解決の糸口が見つからない。<br>そんな中、ある刑事との出会いが事態を大きく変えていく。その刑事は刑事告発を約束し、その結果19名の加害者が検挙された。それでも誹謗中傷はなくなり、今でも脅迫メールなどが届く。<br>スマイリーさんに、この事件の解説をしていただき、ネットの誹謗中傷と私たちがどう向き合っていくか考える。                                                                   | 令和3年  | 有り | 有り  | 無し           |
| 150 | 私たち一人ひとりができること<br>～当事者意識をもって考えるコロナ差別～      | 26分  | 「コロナ差別」の特徴と、差別や偏見がなぜ生まれるのか、そしてどのように向き合っていけば良いのかを学ぶドラマ形式の人権啓発教材です。<br>【あらすじ】<br>新型コロナウイルス感染症への対応が長期化する中、橘家の理人、智恵、娘の杏里の三人は身近に感染者が出ていないこともあって危機意識も徐々に薄れていき、どこか他人事のように考えていた。ところがある日、杏里の同級生の三好一家が新型コロナウイルスに感染して…。                                                                                                                                    | 令和3年  | 有り | 有り  | 無し           |
| 151 | 一人になる<br>医師 小笠原登とハンセン病強制隔離政策               | 99分  | 日本では、ハンセン病をわずらった人たちが人間としての尊厳を奪われ、家族たちも差別と偏見にさらされる、いのちを削らなければならない、という状況が続いてきました。<br>「ハンセン病は不治の病ではないし、遺伝でも、強烈な伝染病でもない、隔離は必要ない」と言い続けてきた一人の医師がいました。小笠原登は、一人の医師として一人ひとりの患者に接し、患者を隔離から守ろうとしたのです。それは国という厚く高い壁の前には、小さな「抵抗」でしかなかったかもしれませんが、隔離の中で生きる人々に仄かな灯りをともし続けたのです。「一人になる」ことを恐れず、医師として信じる道を進んだ背景や、人との出会いを描いた作品です。                                     | 令和3年  | 有り | 無し  | 有り           |
| 152 | あなたの笑顔がくれたもの<br>～周りから見えにくい障害・生きづらさ～        | 37分  | 主人公の麻友子は、発達障害である幼馴染の紗希、オストメイト(人工肛門保有者)の女子高生美織、祖母の介護をしている桃田、それぞれ周りからは見えにくい生きづらさを抱えている3人との関わり合いによって、自分の思い込みに気づき、変わる決意をします。<br>外見で決めつけたり、「障害者」や「ヤングケアラー」などカテゴリーで人を判断したりせず、一人一人が考えや感じ方も違う人間であるということを理解して向き合うことの大切さをこのドラマを通して学んでいくことができます。                                                                                                           | 令和4年  | 無し | 無し  | ダウンロードにより入手可 |

# I さまざまな人権課題（犯罪被害者、ハンセン病、人権一般）

| 番号       | 題 名                               | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 制作年  | 字幕 | 副音声 | 解説書          |
|----------|-----------------------------------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|-----|--------------|
| 153      | 言葉があるから・・・<br>無自覚の差別「マイクロアグレッション」 | 31分  | <p>「人権」は日常の何気ない人と人との関係性の中にもあります。しかしながら、普段そのことを当たり前のように理解しているつもりでも、家族や友人、同僚などの近く親しい関係性においては、相手を一人の人間として尊重する意識がおろそかになってしまうことがあります。</p> <p>あからさまな差別表現でなくても、無自覚に相手の尊厳を傷つけている言動のことを指す「マイクロアグレッション（小さな攻撃性）」。その言動の背景には、国籍や人種、性別、性的指向など、特定の属性の人たちへの警視や偏見が隠れていることがあります。</p> <p>自覚なく加害者にならないために……。属性にとらわれずに、ありのままのその人と向き合うことの大切さを、このドラマでは描いています。職場や家庭内で「人権」について話あるきっかけとしてお役立てください。</p> | 令和5年 | 有り | 有り  | ダウンロードにより入手可 |
| 154      | 大切なひと                             | 34分  | <p>現代社会におけるインターネットは利便性が高く、SNSや動画投稿サイトなどを通して自由に意見表明することができるのが特徴です。一方で、インターネット上では他者からの評価が自身の評価と誤認し、部落差別・外国人差別といった偏見や差別を助長するような情報を発信する行為がみられます。ときに投稿者自身も第三者から誹謗中傷を受けることがあり、現在深刻な人権問題となっています。インターネット上の一部の情報が、誤った認識や差別意識を助長すること、表現の自由を逸脱した許されない行為であると気づく大切さ、差別されている当事者が訴え続けるという負担を強いる社会構造の実態について理解するとともに、差別のない社会、誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざすことを目的とした人権啓発ドラマです。</p>                  | 令和5年 | 有り | 有り  | 無し           |
| ★<br>155 | お父さんへの千羽鶴                         | 14分  | <p>特攻隊員として散りゆく定めにあるお父さん。無事を願って送り出す家族。最後の任務に飛び立つお父さんの操縦席には、家族の祈りが込められた千羽鶴がありました。翼の下には、家族の暮らす美しい郷土が広がっていました。それはお父さんにとって、命を賭してでも守らなければならないものだったのです。</p> <p>平和な時代が続く日本。しかしわずか数世代前には、愛する家族と国を守るために命を落とした多くの方々がいました。その尊い犠牲の上に、現在の平和があることを忘れてはいけません。世界に目を向ければ、今も各地で戦争や紛争が起きています。平和を守り続けるためにはどうすればよいのか、次の時代を担う子供たちに今こそ考えてもらいたい。そんな願いを込めたアニメーション作品です。</p>                             | 令和5年 | 有り | 無し  | 無し           |

★:令和7年4月新着

## J いじめ（子ども向け）

| 番号  | 題 名                      | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                              | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書 |
|-----|--------------------------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|-----|
| J01 | アニメ<br>プレゼント             | 17分  | 子どもたちに、身近な問題であるいじめについて考えてもらうことにより、自分の人権の大切さに気づき、さらに自分と同様に他の人の人権も大切であることに気づいてもらうために作られている。<br>小学4年生の綾香は、同級生の美由紀の誕生日に手作りの写真立てをプレゼントする。それは、美由紀のことを思ってたプレゼントであったが、美由紀の気に入るものではなかった。腹を立てた美由紀は、それから綾香にいじわるを始める。                                                        | 平成15年 | 無し | 無し  | 有り  |
| J02 | ドラマ<br>見上げた青い空           | 34分  | 学校におけるいじめをテーマにしたドラマ。巧妙かつ残酷ないじめの現実、そして、いじめられる側もいじめる側も苦しんでいる『いじめ』の本質を直視してもらい、あらためて『いじめ』について考えてもらうきっかけになることを企図して作成されている。                                                                                                                                            | 平成19年 | 有り | 有り  | 有り  |
| J03 | アニメ<br>勇気のお守り／自分の胸に手を当てる | 30分  | 作品1「勇気のお守り」<br>転校生の林太郎は、クラスメイトとの間で起こった事件を契機に学校を休むようになってしまう。しかし、友人の思いやりや「子ども的人権SOSミニレター」による人権擁護委員への相談をきっかけに、次第に立ち直っていく・・・<br>作品2「自分の胸に手を当てる」<br>学校裏サイトの掲示板への心ない書き込みをきっかけに、不登校となる優子。そして、書き込んだ未唯もネットいじめのターゲットとなっていく。問題解決のために、洋平は「子ども人権110番」へ相談し、クラス全員で話し合うことになるが・・・ | 平成23年 | 有り | 有り  | 有り  |
| J04 | いじめと戦おう！中学生篇             | 23分  | いじめによる中学生の自殺報道が相次ぎ、全国的に子どもの命や尊厳を守るための取り組みが必要とされています。<br>鑑賞した生徒がいじめのメカニズムや対策を自分の身に置き換えて考えることができるドラマ形式の教材です。                                                                                                                                                       | 平成24年 | 無し | 無し  | 有り  |
| J05 | いじめと戦おう！小学生篇             | 21分  | いじめの報道が相次ぎ、全国的に子どもの命や尊厳を守るための取り組みが必要とされています。<br>鑑賞した児童がいじめの、加害者、被害者、傍観者の立場を理解し、考えることができるドラマ形式の教材です。                                                                                                                                                              | 平成24年 | 無し | 無し  | 有り  |
| J06 | 友だちの声が聴こえる？<br>～本当の思いやり～ | 24分  | 今日、いじめ、不登校、青少年犯罪の凶悪化・低年齢化などの問題が課題となっています。子どもたちの心を健全に成長させるため対策作りが早急に求められています。<br>この作品は、友だちの心の声に耳を傾け、相手の考えや気持ちを尊重し本当の思いやりとは何かを考えるために制作されました。                                                                                                                       | 平成24年 | 有り | 無し  | 無し  |
| J07 | いじめはやめられる！<br>～みんな加害者～   | 17分  | いじめは、クラス内に観衆や傍聴者が生まれることで大きくなると同時に、大人の目には見えなくなっていく。また昨今では、多くの観衆を求めて、ネット上にいじめの動画を流すという事案も出てきました。観衆・傍聴者であれば、加害者ではないのか・・・いじめを受け入れてしまうひとりひとりにならないために何が必要なのか。子どもたちに、いじめについて新たな問題を提起する。                                                                                 | 平成25年 | 無し | 無し  | 無し  |
| J08 | 悩まずアタック！<br>脱・いじめのスパイラル  | 33分  | 法務省主催の全国中学生人権作文コンテストで、法務大臣政務賞を受賞した「いじめのスパイラル」をドラマで映像化。<br>この作文は、実際にいじめにあって悩み苦しんだ、ある女子中学生が、なんとか周囲の人々に悩みを告白するきっかけをつかみ、いじめ問題を解決していく、一つの手がかりを提示する内容。（文部科学省選定）                                                                                                        | 平成26年 | 有り | 無し  | 無し  |
| J09 | いじめ<br>一歩ふみ出す勇気          | 19分  | 本作は、中学生向けのいじめ防止教材ドラマです。いじめの傍観者だった主人公が葛藤し、仲間と一緒にいじめの被害者を救うというストーリーを通して、いじめ解決のために一歩踏み出すことの大切さを伝えます。また、ドラマに登場するいじめの被害者・加害者・傍観者それぞれの立場に自分を置き換えて視聴することで、もし自分がその人物ならどうするか考え、話し合い、より良い行動をとる力をつけていきます。                                                                   | 平成30年 | 有り | 無し  | 有り  |
| J10 | いじめ<br>心の声に気づく力          | 19分  | 小学校中・高学年向けのいじめ防止教材ドラマです。<br>本作では、子供たちがドラマに登場するいじめの被害者・加害者・傍観者の立場に自分を置き換えて視聴することで、いじめ行為を受けたクラスメイトの本当の気持ちに気づく力を養い、いじめの傍観者にならず、解決のために何か行動しようとする意識をもつことをねらいとしています。                                                                                                   | 平成30年 | 有り | 無し  | 有り  |
| J11 | ズッコケ3人組の<br>いじめをなくす作戦    | 15分  | この作品では、ズッコケ三人組のクラスの中でいじめが起こり、その問題を三人組のメンバーが、どう考え、どのように話し合っ解決へと導いていくか、そのストーリーを展開しながら視聴する子ども達に”いじめは絶対してはいけない”という強い意識を持ってもらい、いじめを防ぐためには、被害者のつらい気持ちに寄り添える思いやりを育むことが大切であることを訴えていくものです。                                                                                | 令和2年  | 無し | 無し  | 無し  |

## J いじめ（子ども向け）

| 番号  | 題 名                       | 収録<br>時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 制作年          | 字幕 | 副音声 | 解説書 |
|-----|---------------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|----|-----|-----|
| J12 | いじめ<br>～それぞれの思い それぞれの言い分～ | 23分      | <p>近年、正義感ゆえの言動がいじめに発展してしまう事例が増えているといわれています。</p> <p>「ウザいから」「みんなと違うから」という短絡的な理由ではなく、相手の非を許すことができず、対話がないまま制裁的にいじめをしてしまうという構造です。</p> <p>このようないじめを防ぐためには、自分の目に見えていることが全てではなく、相手には相手の事情があることを理解する「想像力」が大切です。</p> <p>この教材では、一見非があるように見えるいじめ被害者の事情正義感がいじめに発展するまでに至った加害者の気持ち、板挟みになる傍観者の心理など、様々な立場にいる生徒を多角的に描くことで、相手の見えない事情を想像することの大切さを提起します。</p> <p>また「晒し」や「ステメいじめ」といった、現代特有のSNS上のいじめについても注意喚起をしています。</p> | 令和<br>5<br>年 | 有り | 無し  | 無し  |

## K インターネットの使い方（子ども向け）

| 番号  | 題 名                                         | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書 |
|-----|---------------------------------------------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|-----|
| K01 | ドラマ<br>ケータイ・パソコンその使い方で大丈夫？                  | 22分  | ケータイやパソコンを使う際のルールとマナーはもちろんのこと、トラブルに遭わないためには、どうすればいいのか、また遭った時の対応策をドラマ仕立てでわかりやすく描いている。                                                                                                                                                                                                                               | 平成20年 | 無し | 無し  | 有り  |
| K02 | ドラマ<br>インターネットの向こう側                         | 36分  | インターネットは、その利便性から急速に発展しており、パソコンや携帯電話などの端末の普及に伴い、私たちの生活は、インターネットと切り離せないものになっている。その一方で、インターネット上での差別的な書き込みや個人情報の漏えい、学校裏サイトにおけるネットいじめなど、人権擁護の観点からの問題が顕在化してきている。<br>本作は、中学生・高校生たちにインターネットにおいて生じる人権に関する課題の本質を把握してもらうとともに、その対処法や被害にあった際の相談方法などの必要な情報を盛り込み、併せて周囲の大人にも問題点を提示し、理解してもらうことを目的とする。<br>■ドラマ（26分23秒）<br>■解説（9分29秒） | 平成21年 | 有り | 有り  | 有り  |
| K03 | ネットの暴力を許さない                                 | 19分  | 中高生の間で流行しているプロフ。それがいいじめの温床となっている。規制や監視をしても、子どもたちに自覚がなければ、ネットによる暴力を止めることはできません。いたずら、いやがらせがどういう問題を起こすのか。自分たちは加害者と同じ、いじめをしていないか。いじめをおもしろがる心があるから、ネットの暴力が止められないのではないかな。こうした問いかけをし、子どもたちに人を傷つけることの愚かさへの気づきを持たせ、人権意識を育てる。                                                                                                | 平成21年 | 無し | 無し  | 無し  |
| K04 | ネットと上手につき合おう！<br>～ケータイトラブルから身を守る～           | 23分  | インターネットによるコミュニケーションは、いまや社会で欠かせないものになっている。子どもの間でも、携帯電話を中心に、様々なネット利用が広がっているなか、一方でネットのトラブルも増加している。<br>本作品は、ネットのトラブルを防ぎ、インターネットを有効に活用していくためにヒントを提供するものである。                                                                                                                                                             | 平成23年 | 無し | 無し  | 無し  |
| K05 | もずやんのレスキューキット<br>～危険から子どもを守るDVD～            | 114分 | 現在はスマートフォン等の普及により世の中が便利になる反面、子どもたちがネット上のトラブルに悩まされたり、薬物等の犯罪に巻き込まれるケースが増加している。正しい知識や情報が不足しているのも一因と考え、子どもたちが日常生活の中で遭遇しかねない危険と、それを回避する方法について、大阪府と企画提業して3部構成で映像化されている。                                                                                                                                                  | 平成26年 | 無し | 無し  | 有り  |
| K06 | 便利？それとも危険？<br>ケータイ・ネットでのコミュニケーションを考える       | 22分  | “コミュニケーションの道具としてのインターネット”という切り口で、インターネットを上手に安全に使う方法を学んでいけるよう「中学生・高校生向け」の作品。「インターネットによるコミュニケーションとはどのようなものなのか」「より良いコミュニケーションのためには、どのようなことに注意したら良いのか」を考え、理解を深めさせる内容となっています。<br>（中学生・高校生向け）                                                                                                                            | 平成27年 | 無し | 無し  | 無し  |
| K07 | みんなの情報モラル I<br>アニメーションで学ぶ！<br>ネット社会のルールとマナー | 43分  | スマホ、ネットとのつきあい方を学ぶ。<br>＜内容＞<br>・夢中になりすぎて（4分5秒）<br>スマホを利用する際のルールやマナーを再確認。<br>・ホントの友だち（5分15秒）<br>SNSでできることや使い方などの問題点など<br>・かくれた情報（4分2秒）<br>詐欺サイト、位置情報サービスについて<br>・送った写真（5分）<br>SNS情報流失<br>・乗っ取られたアカウント（5分44秒）<br>IDとパスワードの管理、ネット上での個人情報流失など<br>・甘い言葉のかけに（4分32秒）<br>ネットと個人情報<br>（小4～中学生・高校生・一般対象）                      | 平成27年 | 有り | 無し  | 有り  |
| K08 | ネットワーク社会の情報モラル<br>～情報安全教育～<br>第1巻情報セキュリティ   | 24分  | ネットワークの危険性と安全対策の必要性及び情報社会のルールやマナーを学ぶ。<br>ネットワーク社会での被害者、加害者にならないための教材。<br>（中学校・高等学校・青年向け）                                                                                                                                                                                                                           | 平成27年 | 無し | 無し  | 無し  |
| K09 | ネットワーク社会の情報モラル<br>～情報安全教育～<br>第2巻情報モラル      | 22分  | ネットワークの危険性と安全対策の必要性及び情報社会のルールやマナーを学ぶ。<br>ネットワーク社会での被害者、加害者にならないための教材。<br>（中学校・高等学校・青年向け）                                                                                                                                                                                                                           | 平成27年 | 無し | 無し  | 無し  |

## K インターネットの使い方（子ども向け）

| 番号  | 題 名                                                   | 収録<br>時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 制作年           | 字幕 | 副音声 | 解説書        |
|-----|-------------------------------------------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|----|-----|------------|
| K10 | インターネットと人権<br>加害者にも 被害者にもならないために                      | 30分      | 近年特にネットいじめや子どもたちをターゲットとした犯罪が大きな社会問題となっています。本DVDでは、インターネットを利用する上での危険性や、安全な利用法・対策についてわかりやすくまとめました。<br>＜内容＞<br>チャプター①オープニング<br>チャプター②ドラマ「下着姿の画像を送信してしまった事例」<br>チャプター③解説「インターネットの落とし穴」<br>チャプター④ドラマ「無断で個人情報をインターネット上に公開してしまった事例」<br>チャプター⑤解説「加害者にも被害者にもならないために」<br>チャプター⑥ドラマ「インターネットの危険性」<br>（中高生やその保護者、教職員向け）                                                          | 平成<br>28<br>年 | 有り | 有り  | 有り         |
| K11 | みんなの情報モラルⅡ<br>アニメーションで学ぶ！<br>ゲーム機、スマホ安全教室             | 33分      | 家庭のルールや安全な使い方を被害に遭う前に<br>＜内容＞<br>・ゲームのやくそく<br>（小学生）安全な遊ぶ方・約束の大切さ<br>（大人）子どもの安全・大人の役割<br>・あとすこし、もうちょっと<br>（小学生）依存・健康・約束<br>（大人）機器の管理・見守り、声かけ<br>・ホントはどんな人？<br>（小学生）なりすまし・送った写真のゆくえ・個人情報<br>（大人）未然防止・フィルタリング・使用制限機能<br>（文部科学省選定）                                                                                                                                      | 平成<br>28<br>年 | 有り | 無し  | 有り         |
| K12 | みんなの情報モラルⅢ<br>アニメーションで学ぶ！SNSに潜<br>むリスク                | 21分      | SNS時代を生きる子どもたちが取り返しのつかない事態に陥る前に、SNSに潜む危険性や問題点に気づくことができる情報モラル教材。学校でも社会教育としても有効に活用できます。<br>（文部科学省特別選定作品）                                                                                                                                                                                                                                                              | 平成<br>29<br>年 | 有り | 無し  | 有り         |
| K13 | 文部科学省選定<br>みんなの個人情報<br>なぜ知られる？どうしたら守れる？<br>（小学生向け）    | 20分      | 個人情報とは何か、ということを認識しないまま無防備にインターネットを利用している子どもたち。<br>小学生でもわかりやすく、個人情報についての基礎知識や、個人情報漏洩の予防法・対処法について解説します！                                                                                                                                                                                                                                                               | 平成<br>29<br>年 | 無し | 無し  | 無し         |
| K14 | 文部科学省選定<br>インターネットと個人情報<br>自分自身を守るポイント<br>（中学生・高校生向け） | 20分      | 思いもよらない方法で、あなたの個人情報が他人に知られています。<br>どのような手口で知られてしまうのか？<br>どうすれば防ぐことができるのか？<br>中学生・高校生もスマホやパソコンに慣れ親しんでいる現在、彼らに向けて、わかりやすく解説します！                                                                                                                                                                                                                                        | 平成<br>29<br>年 | 無し | 無し  | 無し         |
| K15 | 情報モラルを身につけよう！1巻<br>自分も相手も傷つけないために                     | 21分      | スマホを利用してトラブルに巻き込まれる小学生の事例をドラマで描き、子供たちに安全で正しいスマホの使い方を分かりやすく解説します。子供たちが情報社会における正しい判断力と態度を身につけ、危険回避の方法を理解することをねらいとしています。<br>1巻では、主にスマホの安全で正しい使い方について教えていきます。                                                                                                                                                                                                           | 平成<br>30<br>年 | 有り | 無し  | 有り         |
| K16 | 情報モラルを身につけよう！2巻<br>危険な目にあわないために                       | 19分      | スマホを利用してトラブルに巻き込まれる小学生の事例をドラマで描き、子供たちに安全で正しいスマホの使い方を分かりやすく解説します。子供たちが情報社会における正しい判断力と態度を身につけ、危険回避の方法を理解することをねらいとしています。<br>2巻では、主にゲームアプリの課金、ワンクリック詐欺、スマホ依存の危険とその対策について教えていきます。                                                                                                                                                                                        | 平成<br>30<br>年 | 有り | 無し  | 有り         |
| K17 | みんなの情報モラルⅣ<br>アニメーションで学ぶ！スマホにか<br>くれた闇                | 18分      | スマホ利用において、そこに潜む危険性に気づくことができる情報モラル教材です。学校でも社会教育としても有効に活用できます。この作品では、なりすまし、紛らわしい投稿、著作権に焦点を当てています。<br>（文部科学省選定作品）                                                                                                                                                                                                                                                      | 平成<br>30<br>年 | 有り | 無し  | 有り         |
| K18 | スマホは情報モラルが大切 1巻<br>ネットいじめをしない！SNSでの出<br>会いに気をつけよう     | 25分      | 多くの中学生・高校生がスマホを使ってSNSを利用しています。SNSは上手に使いえば人生を豊かにする反面、正しく使用しないと相手を傷つけたり、自分の身に危害が及ぶこともあります。<br>本作品ではドラマ編と解説編で構成。視聴した生徒が、ドラマの中の出来事を自分だったらどうするかと考え、情報モラルが育成されることを狙いとします。<br>・ネットいじめ<br>加恋は同じバレー部仲間の菜月を外したSNSのグループを立ち上げ、そこでは菜月に対する悪口がエスカレートしていく。菜月の親友の咲良も、つい悪口に同意してしまったが…<br>・SNSでの出会い<br>みおは、スマホのゲームを通じて同い年の女の子じゅんと知り合う。SNSのやりとりでじゅんと仲良くなったみおは、自撮り写真を送ってしまう。しかし、じゅんの正体は… | 令和<br>3<br>年  | 無し | 無し  | DVDに収<br>録 |

## K インターネットの使い方（子ども向け）

| 番号       | 題 名                                                          | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 制作年  | 字幕 | 副音声 | 解説書 |
|----------|--------------------------------------------------------------|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----|-----|-----|
| K19      | スマホは情報モラルが大切 2巻<br>もう一度よく考えよう！写真や動画の投稿                       | 18分  | <p>多くの中学生・高校生がスマホを使ってSNSを利用しています。SNSは上手に使いえば人生を豊かにする反面、正しく使用しないと相手を傷つけたり、自分の身に危害が及ぶこともあります。</p> <p>本作品ではドラマ編と解説編で構成。視聴した生徒が、ドラマの中の出来事を自分だったらどうするかと考え、情報モラルが育成されることを狙いとします。</p> <p>・写真の投稿（個人情報流出）<br/>映える写真の撮り方を友達から教えてもらった咲良。SNSに何枚も自撮り写真を投稿するが…</p> <p>・動画の投稿（炎上）<br/>大輝は女子にウケたいと次々と動画を投稿する。しかし調子に乗って投稿した動画が炎上して予期せぬ事態が起こってしまう…</p>                                                                          | 令和3年 | 無し | 無し  | 無し  |
| ★<br>K20 | 小学生の情報モラル教室<br>スマホを正しく活用しよう！<br>第1巻 学ぼう！スマホのトラブルを防ぐマナーとルール   | 24分  | <p>小学生のスマホ所持率は年々増加し、多くの子供たちが動画の視聴や写真撮影、ゲーム、他者とのコミュニケーションでスマホを活用しています。子供たちにとって便利で楽しいスマホですが、使い方を一歩間違えると、取り返しのつかないトラブルに遭うことも少なくありません。スマホ依存に陥っている子供が増加しているのも深刻な問題です。</p> <p>スマホを正しく活用するためには、相手の気持ちを考え、ルールを守るといった情報モラルを身につけることが何よりも大切です。本作品では「スマホと個人情報の守り方」「ネットの課金トラブル」「スマホ依存症」の3つのテーマを取り上げ、それぞれドラマ編と解説編で構成。子供たちに、ドラマの中の出来事を自分だったらどうするかと考えさせ、トラブルにつながる行動の自覚を促し、正しい判断力が育成されることを狙いとします。</p> <p>※別添でワーク用チェックシートあり</p> | 令和6年 | 無し | 無し  | 無し  |
| ★<br>K21 | 小学生の情報モラル教室<br>スマホを正しく活用しよう！<br>第2巻 考えよう！スマホを使った上手なコミュニケーション | 23分  | <p>小学生のスマホ所持率は年々増加し、多くの子供たちが動画の視聴や写真撮影、ゲーム、他者とのコミュニケーションでスマホを活用しています。子供たちにとって便利で楽しいスマホですが、使い方を一歩間違えると、取り返しのつかないトラブルに遭うことも少なくありません。スマホ依存に陥っている子供が増加しているのも深刻な問題です。</p> <p>スマホを正しく活用するためには、相手の気持ちを考え、ルールを守るといった情報モラルを身につけることが何よりも大切です。本作品では「ネットいじめ」「SNSでの出会い」の2つのテーマを取り上げ、それぞれドラマ編と解説編で構成。子供たちに、ドラマの中の出来事を自分だったらどうするかと考えさせ、トラブルにつながる行動の自覚を促し、正しい判断力が育成されることを狙いとします。</p>                                          | 令和6年 | 無し | 無し  | 無し  |

★: 令和7年4月新着

## L その他（子ども向け）

| 番号  | 題 名                                             | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 制作年           | 字幕 | 副音声 | 解説書           |
|-----|-------------------------------------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|----|-----|---------------|
| L01 | アニメ<br>桃色のクレヨン                                  | 28分  | 基本的人権は、日本国憲法で保障された権利で、民主主義の基本です。基本的人権を中心に人権尊重の考えを正しく身につけるには、幼少年期から子どもの人権意識を培っていくことが、きわめて重要です。人権意識の大切さを、子どもとおとなが一緒に楽しみながら気づかせてくれる作品。（青少年向け）                                                                                                                                                                            | 平成<br>18<br>年 | 有り | 有り  | 有り            |
| L02 | 高校生向け人権講座<br>「もしも友だちがLGBTだった<br>ら？」             | 48分  | 高校生の明日香は同級生の亜美と付き合いはじめて1年目。しかし小学校からの親友・真紀には自分が女の子が好きであることを言えないままだった。そんな中、明日香の祖母・さと子は明日香の部屋でゲイやレズビアン関係の本を見つけて驚き、息子の隆之（明日香の父）をよびつける。父として明日香に問い詰めるようにさと子に言われた隆之は。一方、明日香は真紀にカミングアウトするの<br>か。ドラマ終了後の当事者メッセージも収録（23分）<br>「LGBTインタビュー」については作品2で映像（25分）                                                                       | 平成<br>22<br>年 | 無し | 無し  | 無し            |
| L03 | 小学生向けDVD教材<br>「いろんな性別～LGBTに聞いてみよう！～」<br>【英語版あり】 | 71分  | ■ゆうきは女の子で生まれましたが、現在は男として生きています。いえ、男というよりも「自分」として生きていると言った方が正しいようです。アニメーションでゆうきのこれまでの軌跡をたどります。（7分）<br>■アニメーションの動物たちが性別について説明しながら、実写部分では小学5年生15人がLGBTの大人6人にいろいろな質問をします。実写部分をアニメーションで解説しつつ、楽しく学んでいきます。<br>■児童向けの実写部分の内、LGBTの語りをを中心に先生に知ってほしい情報をおりまぜた30分。学校で嫌だったこと、不登校や自殺念慮の統計値、同性婚がないことによる不便さ、トランスジェンダー生徒への具体的対応などが学べます。 | 平成<br>24<br>年 | 無し | 無し  | ダウンロードにより入手可能 |
| L04 | わたしたちの声 3人の物語<br>～「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品をもとに～     | 45分  | ①いじめをなくすために、今<br>H22年度第3（15分）<br>・作者の中学生が、自らの重い体験を通して、命の大切さを知り、いじめを傍観することをやめた経験を振り返ります。<br>②「温かさを分け合って」…H23年度第31回入賞作品（15分）<br>・作者の中学生が、東日本大震災を機に人の温かさに触れる一方で、偏見や心ない言動に接し、人権について考えを深めていく経験をつづっています。<br>③「リスペクト アザース」…H24年度第32回入賞作品（15分）<br>・作者の中学生が、アメリカと日本の対人関係を比較しながら、人権を尊重し合うために何が大切かを考えます。                         | 平成<br>25<br>年 | 有り | 有り  | 有り            |
| L05 | アニメ<br>ココロ屋                                     | 25分  | 「ココロ」とは？「ココロ屋」は、この謎に向かい合うためのヒントとなる優れた児童文学を原作にしたアニメーション。自分の心を大切にし、相手の心も大切にするという、人権教育の基本的な考え方が盛り込まれています。<br>未来を担う児童のための、有用なアニメーション教材。                                                                                                                                                                                   | 平成<br>26<br>年 | 無し | 無し  | DVDに収録        |
| L06 | 未来を拓く5つの扉<br>～全国中学生人権作文コンテスト入賞作品朗読集～            | 46分  | 全国中学生人権作文コンテストでは、次代を担う中学生が、身の周りで起きたいろいろな出来事や自分の体験などから、人権について考えています。このビデオでは、入賞作品の中から5編の作文を朗読して、アニメーションやイラストで紹介します。<br><内容><br>1. 本当の国際化とは（日本放送協会会長賞）<br>2. 立ち止まる（法務事務次官賞）<br>3. 絆（内閣総理大臣賞）<br>4. 電車内に咲いた、笑顔の花（法務事務次官賞）<br>5. NO！と言える強い心をもつ（法務大臣賞）                                                                      | 平成<br>26<br>年 | 有り | 有り  | 有り            |
| L07 | わたしたちが伝えたい、大切なこと<br>～アニメで見る 全国中学生人権作文コンテスト入賞作品～ | 31分  | 「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品に基づいて制作されました。どの作品も、日常生活の中で「人権」について理解を深めていった気付きのプロセスを描いています。<br>・『差別のない世界へ』（8分）<br>原作：平成22年度 文部科学大臣奨励賞受賞作品<br>・『手伝えることはありますか』（7分）<br>原作：平成26年度 法務事務次官賞受賞作品<br>・『共に生きるということ』（7分）<br>原作：平成25年度 法務事務次官賞受賞作品<br>・審査員長からのメッセージ（8分）<br>全国中学生人権作文コンテスト中央大会審査員長（作家）落合恵子                                    | 平成<br>28<br>年 | 有り | 有り  | 有り            |
| L08 | 障害のある子 障害のない子<br>～ちがいを認めて助け合おう～                 | 18分  | 「合理的配慮」とは何か、小学校高学年向けにやさしく解説し、一人一人の障がいの特性や症状に合わせた「合理的配慮」の仕方を具体的に示した作品です。障がいの有無に関わらず、誰もが同じように遊び、学び、生き生きと暮らす権利があることを理解させ、共に認め合い、助け合っていくことの大切さを訴えます。<br>（小学校高学年向け）                                                                                                                                                        | 平成<br>28<br>年 | 無し | 無し  | 無し            |

## L その他（子ども向け）

| 番号       | 題 名                                | 収録時間 | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 制作年   | 字幕 | 副音声 | 解説書          |
|----------|------------------------------------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-----|--------------|
| L09      | みんなで考えるLGBTs<br>①いろいろな性～好きになる性～    | 23分  | 異性を好きになるか、同性・両性を好きになるか、あるいは誰にも恋愛感情を抱かないといった性的志向は、嗜好や志向とは異なる「指向」であり、本人が選択できるものではないと考えられています。<br>本作は、同性愛者（ゲイ、レズビアン）である生徒たちのドラマを見ながら、好きになる性の多様性について考える教材です。<br>（中学校・高等学校対象）                                                                                                                                    | 平成30年 | 有り | 無し  | DVDに収録       |
| L10      | みんなで考えるLGBTs<br>②いろいろな性～心の性・表現する性～ | 19分  | 体の性と心の性が異なるトランスジェンダー、男でも女でもないと思認するXジェンダー、自身の性自認に揺れ動くクエスチョニングなど、心の性、表現する性は多様です。近年は学校などにおける多目的トイレの設置や男女共用制服の整備など、徐々に教育現場でも取り組まれてきています。<br>本作は、自分が何者であるかという戸惑いや揺らぎを経験する生徒たちの物語を見て、心の性や表現する性について考える教材です。<br>（中学校・高等学校対象）                                                                                        | 平成30年 | 有り | 無し  | DVDに収録       |
| L11      | くうとしの<br>～あなたがそばにいて～               | 12分  | 認知症の犬・しのと、介護猫・くうの、感動の実話をもとにした道徳・人権教育アニメーションです。<br>もし、あなたの大切な人が認知症になってしまったら、あなたはそれに何をしてあげることができるのでしょうか。年も離れていて、性別も違う犬と猫の関係性を通して、視聴した子供たちが自然と考える事ができる、心がほっこりする物語です。                                                                                                                                           | 令和2年  | 有り | 無し  | ダウンロードにより入手可 |
| L12      | うしわかまるの<br>自分らしく生きること              | 10分  | LGBTQ+教育アニメーション<br>【あらすじ】お花が大好きなカー太郎は、中吉にからかわれて傷つきます。男の子なのに、僕って変なのかなあ。無理して男の子らしく振舞おうとしますが、野に咲くさまざまな花のように、人もみんな違っていいんだと気が付きます。                                                                                                                                                                               | 令和4年  | 有り | 無し  | 無し           |
| L13      | 君は、ひとりじゃない<br>～SOSの出し方、知っていますか～    | 18分  | 「児童・生徒の自殺防止とSOSの出し方」教育シリーズ<br>SOSの出し方や、相談できる大人の見つけ方を伝えます。<br>【内容】悩みや不安はどうやって生まれるの？／悩み続けるとどうなる？／再現ドラマで学ぶ悩みの解決方法／友達が悩んでいるときは？／地域の大人に相談する<br>＜小学校中・高学年向け＞                                                                                                                                                      | 令和4年  | 無し | 無し  | 無し           |
| L14      | 誰にも相談できない？<br>～SOSの出し方を知っておこう～     | 20分  | 「児童・生徒の自殺防止とSOSの出し方」教育シリーズ<br>SOSの出し方や、相談できる大人の見つけ方を伝えます。<br>【内容】悩みが生まれるきっかけ／一人で悩み続けると…／悩みや不安を解決するには／友達が悩んでいるとき／地域の大人に相談する<br>＜中学生・高校生向け＞                                                                                                                                                                   | 令和4年  | 無し | 無し  | 無し           |
| L15      | ええことするのは、ええもんや！                    | 14分  | 学校からの帰り道。マナブは車椅子に乗って動けなくなっているおっちゃんを押してあげることに、道行く人に褒められ得意げになります。でも、誰にも会わなくなったら、何でこんなことしてるんやろ？という気持ちが沸き上がり……。原作の「ええことするのは、ええもんや！」は、主人公マナブの行動や心の葛藤を通して、何のために「ええこと」をするのか？ボランティアの本質について子供たちに考えるきっかけを与える優れた物語です。本作品は、この原作をアニメーション化しております。「相手を思いやる心とは？」「ボランティアって誰のためにするの？」「友情って何だろう？」そのようなことを子供たちが考え話し合うための道徳教材です。 | 令和5年  | 有り | 無し  | 無し           |
| L16      | むしむし村の仲間たち<br>みんないいところあるんだよ        | 13分  | 外見や能力が異なるむしむし村の昆虫キャラクター達。時には、それぞれの違いが原因で相手を傷つけたり、自分なんてダメなんだと悩んだりもします。でも、誰でも苦手なこともある、得意なこともあります。大切なのはお互いの違いを認め、相手の気持ちを思いやること。そして仲間と助け合っていくこと。そんなことを、子供達が楽しく学んでいけるアニメーション作品。                                                                                                                                  | 平成29年 | 無し | 無し  | 無し           |
| ★<br>L17 | みらいロボット<br>ミーとハットのはなまるクイズ          | 13分  | お互いの違いを認め、尊重し合うことは、人権の基本です。本作品は、クイズ形式です。子どもが答えを考えることで、自尊感情を高め、誰もが素晴らしい存在だと理解し、相手を思いやる心を育みます。                                                                                                                                                                                                                | 令和6年  | 有り | 無し  | 無し           |

★: 令和7年4月新着